日刊工業新聞
THE NIKKAN KOGYO SHIMBUN
第2部
10月1日木曜日
2026年（令和8年）

高専生の就職・進路応援 特集

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。
1.5℃の約束

日刊工業新聞社 | ACT NOW

先輩の姿、未来のヒントに





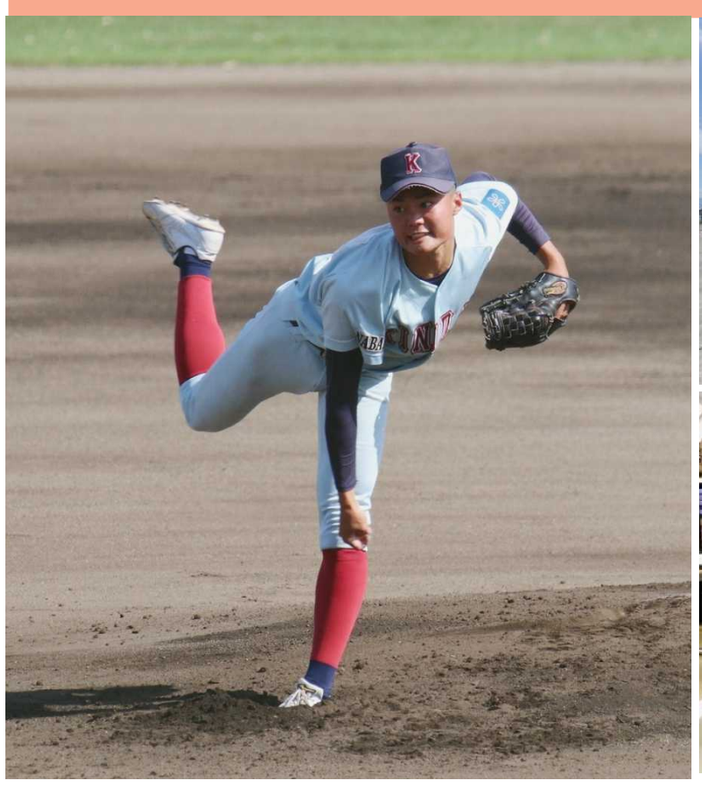


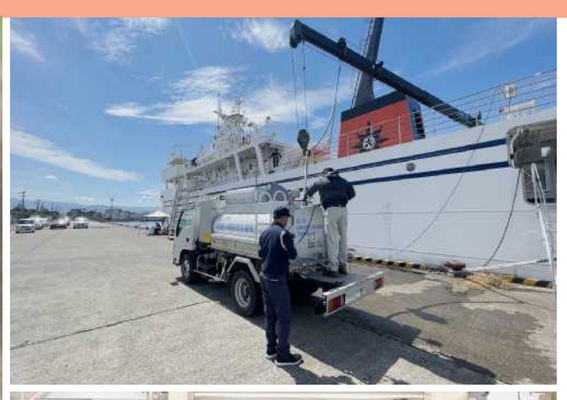


高等専門学校（高専）は中学卒業後の15歳の若者を受け入れ、5年一貫の教育（商船系学科は5年半）により、高度な専門性を持つ人材を育てる。高専は一人ひとりの個性を生かしつつ、実践力や現場力の養成を重視する。一般的な教養とともに、産業界で即戦力として活躍できる専門的な知識・技術を習得する教育が特徴だ。高専出身者はそこで身に付けた知識や技術を武器に、モノづくり、インフラ、建設、情報通信、エネルギーなど幅広い分野で活躍している。

高専は産業界の変化に対応しながら、その役割を広げてきた。近年は研究開発や地域・企業との連携、学生主体のモノづくりなどにも力を入れる。高専の教育と学生の挑戦、卒業生の活躍など高専の「最前線」を追う。

KOSEN最前線 2026







challenge を応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

2日付の日刊工業新聞で高専生の就職・進路応援特集「KOSEN最前線2026②」を掲載します

上 段

【左】高専フェスでは小中学生や保護者に向けて高専の学びや魅力を発信する （2面に関連記事）
【右上】8月に愛知県常滑市で開かれた学生フォーミュラ日本大会に沼津高専が参戦し、動的審査に進んだ （写真提供＝自動車技術会）
【右中】秋は多くの高専で高専祭が開かれる。大阪公立大高専の水泳部によるシンクロの演技
【右下】神山まるごと高専の学生らによる、技術とデザインを掛け合わせたステージ （20面に関連記事）

下 段

【左】近大高専野球部は今年の全国高校野球選手権三重大会で決勝まで進出。惜しくも決勝戦で敗退し、高専初となる夏の甲子園出場にあと一歩まで迫った
【右上】令和8年熊本地震の被災地では、大島商船高専、弓削商船高専、広島商船高専の練習船が九州地域の高専と連携してシャワーの提供や給水活動を行った （36面に関連記事、写真提供＝大島商船高専）
【右下】7月に仙台高専でオープンキャンパスの体験会が開かれた。写真はボールシュートの実演を行ったロボコン部の皆さん

INDEX

▼10月1日付
2 広がる機能強化／高専の将来像 学 企 先
5 進学希望の学生たちへ 学 先
10 世界で育てるKOSEN人材 学 企 先
15 震災対応の成果と課題 学 企 先
20 高専祭に行こう！ 学 先
21 小中学生の保護者のための高専ガイド 学 企 先
32 KOSENお悩み相談 学 企 先
36 海の仕事、広がる未来 学 企 先

▼10月2日付
15 歴史作家・安部龍太郎さんインタビュー 学 企 先
16 18 挑戦する高専生 学 企 先
21 編入進学先一覧 学 先
24 高専生に訪ねてほしいMUSEUM 学 企 先

先輩からのメッセージ 学
1日付→3-4、7-8、11-14、16-19、22-25、27-29、31、33-35、37-39
2日付→17、20

凡例 学：学生 企：企業 先：先生向けの内容





機能強化、新学科・コース続々始動

高専の「機能強化」が広がりを見せている。各地でデジタル・情報人材の育成を軸に新たなコースが誕生し、学生が実際に学ぶ段階に入ってきた。後押しするのが文部科学省の「大学・高専機能強化支援事業」だ。2022年度の補正予算で始まり、10年間の長期支援で高度な専門人材を育成する。今年度からは半導体やロボットなどにも対象が拡大し、高専の挑戦は次の段階に入る。

◇

初年度選定校の仙台高専名取キャンパス（宮城県名取市）では、「情報と創造コース」が25年4月にスタートした。情報科学とモノづくりを組み合わせ、自ら課題を見つけ、解決する力を育てる。名取キャンパス、JR仙台駅前の「仙台ベース」、同古川駅前の「おおさきベース」の3拠点を行き来する「回遊型授業」が特徴だ。

企業や地域に学生が入り込んで、生産現場などの課題をデジタル技術で解決する。フィールドワークやPBL（課題解決型学習）を通じ、アントレプレナーシップも育む。大崎地域では製造業関係者、仙台ではスタートアップ関係者らとの接点を広げている。

同コースで学びはじめた1年生の女子学生は「このコースで学びたいと思って入学した。フィールドワークで企業の方々など、普段は会えない人たちと対話して学べるのがとにかく楽しい」と目を輝かせる。また同キャンパスの他コースの学生からも「情報と創造コースの同級生の積極的な姿勢は刺激になる」との声が聞かれる。新しい学びの仕組みに興味を持つ学生は同キャンパス全体で増えているようだ。

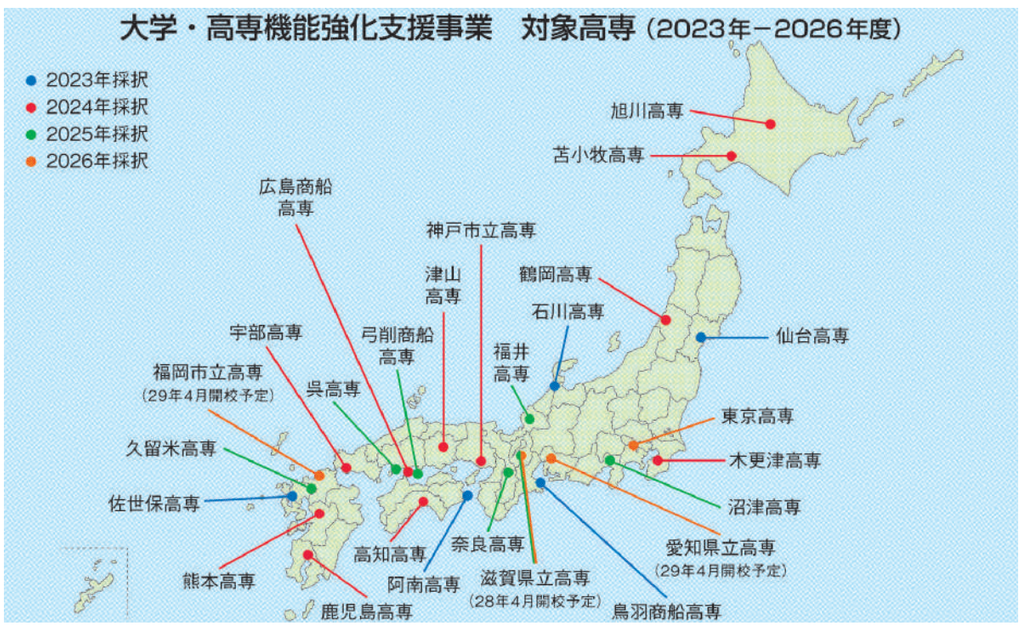
学校にとっては、情報分野の専門教員の確保や企業との新たな関係づくりなど、運営面の課題もある。仙台高専では「教員が知っていることを一方的に教えるのではなく、教員と学生が一緒に新しいテーマを探究することが重要」とし、地域や企業をフィールドに実践するという、高専教育の新たな形を模索している。

先行校で新たな教育が動き出す一方、支援対象も広がった。これまではデジタル分野の学科・コース新設や定員増を通じ、高度情報専門人材の育成を後押ししてきた。26年度からは従来の「高度情報専門人材育成枠」に加え、「重点分野支援枠」を新設。AI（人工知能）や半導体、量子、ロボット、造船、航空、バイオなど幅広い分野を対象に加えた。

この背景には、技術革新が加速する一方、成長分野を担う専門人材の不足が一段と深刻になっていることがある。専門教育と実験・実習を強みとする高専には、既存分野とAIやデータを掛け合わせ、産業界が求める人材を育てる役割への期待が従来以上に高まっている。

新設高専への支援も注目される。26年度の高度情報専門人材育成枠では、東京高専に加え、29年4月に開校を計画する福岡市立高専と愛知県立高専を選定した。また、28年4月に開校する滋賀県立高専は重点分野支援枠に選ばれた。電気電子工学を基盤に電力・制御、半導体を強化する「みらいエレクトロニクスコース」を設けるなど、専門教育を強化する計画だ。

既存高専の学科・コース改編だけでなく、新たに誕生する高専の教育にも、地域産業や成長分野の人材需要を取り込む動きが鮮明になっている。



地域回遊型、3拠点で学ぶ

成長分野にも支援枠拡充


情報と創造コースの学生がオープンキャンパスで取り組みを発表（仙台高専名取キャンパス）

少子化に挑む高専各校

小学生から保護者まで接点拡大

少子化が進む中、高専各校では志願者確保に向け、従来の学校説明会やオープンキャンパスにとどまらない取り組みを展開している。「高専を知っている中学生」を待つだけでなく、小中学生や保護者、教育関係者などへ接点を広げ、体験などを通じて高専での学びの魅力を伝えている。各校の特色を知って、学びたい高専を選びとってもらえるよう、各校の工夫が続いている。

◇

高知高専は高知みらい科学館と連携し、女子学生グループ「テクノガールズ」による科学実験教室や、ロボット研究部によるロボットの紹介・操縦体験を実施。子どもたちが実際に手を動かし学生と触れ合うことで、理工系の学びを身近に感じられる仕掛けだ。鶴岡高専は一日体験入学などに加え、未就学児から中学生までと保護者を対象に「親子で楽しむ科学フェスタ」を開催。早い段階から科学への興味・関心を育み、将来の進路選択につながる土壌づくりを進めている。

福井高専のように科学技術振興機構（JST）の「ジュニアドクター育成塾」などを活用し、小学校高学年から中学生までを対象に研究者育成に取り組む例もある。単発の広報ではなく、継続的な学びの場を提供することで、科学技術への関心を深め、高専進学への動機づけを強めている。

商船系高専にも特色ある取り組みが見られる。弓削商船高専では、練習船「弓削丸」を活用した体験航海や、小学生向け海事教室などを開き、海や船の仕事を具体的に知る機会を設けている。将来の職業を結びつけて示し、商船系高専ならではの進路の魅力を伝えている。

少子化の影響で地域間での入学倍率に差が広がっている課題もある。人口減少エリアで志願者が減る一方、都市部には希望しても入学できない学生がいる。国立高等専門学校機構の中島英治理事長は「居住地に近いエリアで、遠方の高専を受験できる制度も充実してきている。全国の特色ある高専に目を向けて学びたい分野を見つけてほしい」と指摘する。

建築や物質系など特徴的なコースや学科が全国には豊富にある。各校が多彩な魅力を伝える先に、地域を越えた進路が広がる。

検討会中間まとめ

将来像、制度から見直しへ

高専の新設や成長分野への教育拡大が進む中、高専そのものの役割を見直す議論が動き出した。文科省の「高等専門学校の機能強化に関する検討会」（谷口功座長＝国立高等専門学校機構特別顧問）は8月末、「高等専門学校の機能強化に関する中間整理」をまとめた。

柱は「量的拡大」「質的向上」「国際通用性の確保」の三つ。公立や私立高専の新設を後押しするとともに、工学を基礎としながら農業やコンテンツなど新たな領域への展開も検討する。さらに、産学連携や共同研究が活発化している実態を踏まえ、高専の設置目的に「研究」を位置付けることも検討。新設校の増加などで不足が懸念される教員については、技術科学大学などと連携した養成や企業の実務経験者らの活用を進める。

また高専本科を卒業すると付与される「準学士」の位置付けが、海外では十分理解されにくい課題もあり、本科卒業者への学位授与を可能にすることも検討する。

教育機関として発展してきた高専を、研究や地域・産業との共創、世界で活躍する人材育成まで担う拠点へ大きく進化させる方向だ。

高専はどう変わる？
一文科省が示した「機能強化」の3本柱ー

①量的拡大	②質的向上	③国際通用性の確保
規模と学びを広げる	教育＋研究を強くする	世界で通じる高専へ
高専の新設・定員増 公立・私立高専の新設を促進	「研究」を新たな役割に 設置目的への位置付けを検討	本科卒業者に「学位」も 学位授与を可能にする制度を検討
新たな教育領域へ 農業・コンテンツなども検討	教員を確保・育成 技科大との連携、企業人材も活用	海外で学ぶ機会を拡大 留学・海外インターンを推進
多様な学生を受け入れ 入試の多様化、認知度向上	教育研究環境を充実 施設・設備、財政基盤を強化	KOSENを世界へ 留学生受け入れ・海外展開を強化

文科省の「高等専門学校の機能強化に関する中間整理」を基に制作

高専で育つ「技術×ビジネス」人材

エンジニア視点持つビジネスパーソン育成

高専と聞くと機械や電気、情報などの工学系を思い浮かべる人が多いかもしれない。しかし福島、富山、宇部、広島商船などの高専にはビジネス、情報などを軸にした〝ビジネス系学科〟が存在する。国立高等専門学校機構の本江哲行理事長特別補佐はこれらを「工学的マインドを持ったビジネスパーソン」を育てる場として紹介する。ビジネスの現場でも技術への理解が欠かせない時代、高専ならではの教育が生きる。

富山高専の國枝佳明校長は同校の国際ビジネス学科について「もともとは商船高専の時代に、船の物流や商いに関わる学びとして始まった」と解説する。現在は経済・経営、語学に加え、「データサイエンスやAIも理解し、それをうまく生かしている」と学生の力を評価する。

同学科では起業を目指す学生もいる。モノづくりでは他学科の学生との連携も重要。國枝校長は「もっとつながれば可能性が広がる」と期待を寄せる。女子学生が9割を占めるのも同学科の特徴だ。

高専のビジネス系学科は経営や語学、情報分野を学びながら技術への理解も深めることができる。工学系だけではない高専教育の一面として、各校で特色ある教育が行われている。

【高専のビジネス系学科】

福島高専ビジネスコミュニケーション学科＝経営・経済・会計に加え、英語や情報処理を学び、ビジネスとコミュニケーションの能力を養成

富山高専国際ビジネス学科＝経営や国際ビジネスを学ぶとともに、英語や中国語、韓国語、ロシア語など外国語を習得し、グローバル人材を育成

宇部高専経営情報学科＝経営管理と情報技術を融合し、会計、データ分析、プログラミングなどを通じて企業経営を支える力を身につける

広島商船高専総合科学科流通情報マネジメント系＝物流・流通の仕組みや経済・経営、情報活用を学び、流通ビジネスや海事関連産業で活躍する人材を育成





challengeを応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

先輩からのメッセージ

広げろ！ 世界 Message

高専生の卒業後のキャリアは幅広い。製造業をはじめ、建設、エネルギー、情報通信、インフラ、運輸などさまざまな分野で高専卒業生が活躍している。高専で培った専門知識や技術、実践力を生かし、それぞれのフィールドで社会を支える仕事に携わる先輩たち。ここでは、企業で働く115人の先輩をモデルケースとして紹介する。どのような仕事に就き、どのように知識や経験を生かしているのか。多様なキャリアの姿から、高専卒業後の進路を考えるヒントを探る。

この特集の「紙面ＰＤＦ」がこちらからご覧になれます▶▶

＊「先輩からのメッセージ」企業・部署・役職などは取材当時のものです

現場の職人支えたい



カシフジ

製造部 生産技術課 係長 **松尾 卓実**さん

高専の実習で使用したカシフジのホブ盤の構造が気になったことがきっかけで入社しました。高専では材料力学や機械力学など4大力学中心に勉強しており、入社後も高専で得た知識は役に立っています。

最初の1年半は部品の研削加工を行っていました。その後は現場で働く職人を支えたいと考え、生産性向上などを目的とした設備導入や設備メンテナンス、開発装置の製作検討など現場をサポートする生産技術課へ異動。日々現場に出て、各部署とコミュニケーションを取っています。

私たちの取り組みで、「品質が良くなった」「生産効率が向上した」と言われると大変嬉しいです。今後も会社の利益向上につながるよう、現状の生産を維持しながら生産性向上に取り組んでいきます。

仕事で成長するには何事にも疑問に思うことが大切です。学生時代からこれを癖づけておくと社会に出ても役に立つと思います。また、企業選びでは、身近にあるものがどう作られているか興味を持つと、自分に合う会社を見つけるきっかけになるはずです。

（久留米工業高等専門学校卒）機

精度が重要になる仕事



榎本機工

製造部 **高柳 ひかる**さん

2022年に入社し、総務部に所属しました。業務を通じて製造現場に触れる機会が増える中で、モノづくりへの興味が増し、「自分の手で製品を作り上げたい」という思いから、昨年夏に製造部へ異動しました。現在は旋盤を担当しています。

測定工具の名称や使い方、旋盤の基本操作を覚えることから始まり、新しい知識や技術を吸収しながら経験を積んできました。今では先輩方の指導のもと、段取りや最適な工具の選定といった技術習得に励んでいます。

厳しい公差の部品や焼き入れ部品の仕上げ加工など、精度が重要となる仕事にも挑戦しています。試行錯誤を重ねながら加工方法を考え、図面通りの寸法に仕上げられた時には大きな達成感を感じ、仕事への意欲につながっています。

今後は基礎をさらに大切にしながら、より高度な加工技術や知識を身につけ、どのような部品でも安心して任せてもらえる技術者を目指したいと考えています。

一つひとつの仕事に丁寧に向き合い、技術を磨き続けながら、お客さまに信頼されるモノづくりに貢献していきたいです。

使う人を思う開発



日東工業

ＥＶインフラ事業室 ソフトウェア開発グループ

服部 修平さん

中学の授業でプログラミングに興味を持ったのをきっかけに高専の情報系へ進学。自動車関連の受託開発ソフトウエアメーカーを経て、国産の電気自動車（ＥＶ）用充電器のパイオニアである日東工業へ入社しました。現在は普通充電器の制御ソフトや製造用検査ソフトを開発しています。

自分の開発したものを使っている人が見たい、それが志望動機でした。今では念願通り、導入時は工場に赴いて動作を確認できます。その場で動作不良が発覚した時は一番燃えますね。仕事で熱くなれる自分を知れたのも、実際に使う人と関わりながら働ける環境があるからです。

国内のＥＶ充電インフラの整備は発展途上で、海外製品に押されている状態。品質・機能で優位性を出せるよう、ソフト開発を通じて貢献していきたいです。

高専で学んだプログラミングの基礎は今も通用する一方、在学中に好きだったコーディングは近年ＡＩを使うことが増えています。寂しくある半面、頼れる存在です。学科問わず今後ＡＩの活用は重要になります。積極的に学び、使ってみてください。

（岐阜工業高等専門学校卒）情

UBE三菱セメント



山口工場 生産部 宇部製造課 **河村 龍太**さん

地元の山口県宇部市にある化学工場を見学してから大型設備に憧れを抱いていました。モノづくりや大きな機械に興味があり、高専では機械工学を専攻しました。特に注力したのが太陽光発電の効率化。シミュレーションしながら発電効率の向上に向けて検証・評価するのが楽しかったです。卒業研究では自由な校風でやりたいことに取り組める環境が整っていました。

就職活動では社会にどのように役立つかという点を軸に置きました。セメントは製造過程で多くの廃棄物を処理し、循環型社会に貢献できる点に惹かれました。また地元の大きな工場で働きたかったので入社を決めました。製造課に配属され、1年目からセメント製造の効率化に取り組んでいます。現在は焼成工程を担当しキルン炉（巨大な焼成炉）の効率的な運転に向けて改善を図っています。新たな廃棄物を用いた実機の試運転が成功したときは達成感がありました。今後の目標は新規設備を導入し廃棄物処理を拡大させることです。高専での学びは将来必ず役立ちます。分からないことを放置せず一つひとつ理解しようとする姿勢を大事にしてください。

（宇部工業高等専門学校卒）機

循環型社会に貢献

ロールモデルもっと見つけやすく！

アイコン説明

「先輩からのメッセージ」掲載ページでは、高専出身者の卒業学科をアイコン形式で紹介している。

- 機 機械系、材料系
- 電 電気・電子系
- 情 情報系
- 化 化学系、生物系
- 建 建設系、建築系
- 船 商船系
- 社 社会的ニーズに対応した分野の学科
- 複 複合系学科





challengeを応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

日清工業



技術部 技術課 山森 啓司さん

富山高専の商船学科から、専攻科の海事システム工学専攻に進学。卒業後は日清工業で機械設計を担当しています。当社は研削盤を手がける工作機械メーカーであり、ミクロン単位の高精度研削を武器に戦っています。

当社の機械は1台1台がオーダーメード品であり、同じ型式でも同じものはありません。私たち技術者がお客さまの「希望」をくみ取り、「カタチ」にしているのです。

しかし希望というものはカタチがなく、お客さまの頭の中にあります。そこで私たちはお客さまの言葉や要望をまとめた仕様書から創造することを大切にしています。言葉からの情報は数キロバイト程度ですが、その情報を元にお客さまの頭の中にあるものをどんどん広げていきます。

そして図面を通して「こんな機械を作りたい」という希望を具現化します。

高専生の皆さんも一度は「こんなモノが欲しい」や「あんなモノを作ってみたい」と考えたことがあるのではないでしょうか。そこから一歩を踏み出すために、モノづくりの起爆点として、日清工業で一緒に新しい挑戦をやってみませんか。

（富山高等専門学校卒） 船

図面を通して伝える

キタムラ機械



営業部 国内アジア営業本部 本社営業部 高井 紅弥さん

念願の海外営業で飛躍

幼い頃から海外の映画や音楽に興味を持ち、「将来は海外で仕事がしたい」という想いがありました。また、メカニックへの憧れもあり、地元の富山で機械に触れる仕事を希望していました。その全てを叶えられるのが当社でした。

高専ではモノづくりの基本となる四大力学を学ぶとともに、工作機械の実習に励みました。そこで培った幅広い知識や経験が、現在の業務においても大きなベースとなっています。

入社後、カスタマーサポートセンターに配属され、欧州の工作機械見本市へのアテンドや米国での2カ月間の研修を経験。本年4月に念願の海外営業部門に異動しました。現在は海外営業として、アジアエリアを担当しています。自分で考えて提案し、機械を販売することに大きなやりがいを感じています。今後、着実に受注実績を積み重ね、将来は海外営業のマネージャーになることが目標です。

高専生は同世代の約1%と少数派ですが、一般的な学生より3年早く専門分野を学び始めています。自信を持って就職活動や勉強に励んでください。

（富山高等専門学校卒） 機

DMG森精機



シーメンスPLC設計部 PLC設計ターニンググループ 平田 健太郎さん

勝負より過程が好き

専攻科1年時のインターンシップで当社に来ました。社員同士が積極的にコミュニケーションを取りながら、協力して業務を進めて行く職場の雰囲気に魅力を感じ、入社を決意しました。

入社5年目です。複合加工機「NTXシリーズ」に組み込まれるPLCの制御プログラム作成を手がけています。同シリーズに搭載する数値制御（NC）装置のうち、シーメンス製を担当しています。

現在、NC装置が切り替え時期にあり、プログラム設計に追われています。切削工具や扉の動作などは安全性、生産性に関わるため慎重に進めています。

本科ではロボコン部に所属していました。大会での対戦よりも、機体完成までの過程が好きでした。失敗の原因を考え、解決策を導き出し、技術的なアプローチを繰り返しました。この中で失敗しても、とにかく手を動かすことが重要だと実感しました。仕事に関しても同じで、この経験が製品の改善への取り組みに生きています。いずれは、シーメンス制御といえば自分の名前が一番に出るように、研さんを積んでいきたいです。

（富山高等専門学校卒） 複

ユタニ



設計技術部 主任 米澤 勇志さん

加工から保守まで一貫

ユタニは金属板の歪み矯正や切断、搬送などの工程を自動化する装置をオーダーメードで設計・製造しています。

これらの製品は自動車、鉄鋼、建築、電気など幅広い業界で使われており、多種多様な業種の設計に携われます。

機械設計だけでなく、部品加工から製造、電気設計、組み立て、点検・保守まで当社で一貫して対応します。社内で全ての工程が進むため、自分が設計した部品が製品に使われているのを実感できます。難しい案件も相談しやすく、風通しの良さを感じています。

設計の仕様が顧客の業種によって異なることもあり、対応力が問われます。自動車関連メーカーの搬送ラインでは、厳しい安全基準を満たす装置の設計に苦心しましたが、営業や加工、組み立てなどの各担当者と意見を出し合って、形にしました。

入社8年目になり、後輩を指導する立場になりました。後輩には自分の意見を持ち、関係者とお互いの考えを共有することの大切さを伝えています。個人の目標は社内実績のない設計にも対応できるようになることです。

名南製作所



技術サポート部 上藤 承太郎さん

話す力の重要性感じる

新卒で配属された製造部から昨年、現在の技術サポート部へ移りました。納入後の木工機械の修理やメンテナンスを担当しています。機械が悪くなっている理由や、傾向を分析して修理を提案する仕事です。東南アジアや北米など海外出張の機会も多く楽しいです。今年の目標は先輩のサポートからの独り立ちです。

在学中は半導体関連の研究をし、周囲の就職先は大手ばかり。しかし開発に携わる機会が少ないことを懸念し、専攻の電気系ではなく機械系への就職を決めました。そこで目にとまったのが、当社の求人票です。どの部署でもモノづくりに携われる体制が魅力的でした。また40歳以下の社員の7割が高専卒という環境に加え、前年にOBが入社していたのも心強かったです。

入社後に感じたのは、先輩たちの説明力の高さ。考え方や、理由を論理的に解説できる人ばかりです。社会に出てからの会話は全てが本番。話す力の重要性は日々感じます。年上の方と物怖じせずに話す度胸は、部活やアルバイトの経験で得ました。勉強だけでなく、学生時代しかできないことに挑戦するのも強みになります。

（広島商船高等専門学校卒） 電

先輩からのメッセージ つくれ！時代 Message

この特集の「紙面PDF」がこちらからご覧になれます▶▶





challengeを応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

発見！自分の可能性 進学希望の学生たちへ

本科から大学

熊本大学
工学部４年
宮里 彰吾氏



沖縄高専の情報通信システム工学科を卒業し、熊本大学工学部に編入した。高専では電気系で卒業研究テーマは「レーシングカートの電動化」だったが、半導体に関する研究をしたいという思いから大学編入の道を選んだ。大学ではゲルマニウム半導体デバイス作製をテーマとする研究室に所属している。

高専を志望したのも、父の影響を受け電子工作や機械いじりが好きで、もっと専門的なことを学びたかったからだ。実際に入ってみると高専の5年間は理想的な環境で、自分にとっては楽園だった。

周囲にはいろんなタイプの人間がいて、互いの良さを認め合い、刺激を受けながら、自分の関心のあることに集中することができた。友人や先輩に誘われてロボコンを目指すロボット製作委員会に入り、ロボットを制御する回路製作やプログラミングに熱中した。ロボコン全国大会には2度出場し、2023年の大会ではアイデア賞を受賞できた。

高専から大学編入の道は開けている。大学の制度や高専の進路指導も手厚く、本科卒業時に大学編入を目指す人も少なくない。自分の場合は高専の教員のサポートで熊本大学の現研究室を知り、面接を受けて合格した。面接中の口頭試問は、半導体の用語説明が中心だった。

今後は大学院修士課程に進み、半導体関連の企業で研究職に就きたいと考えている。今あるものと新たに開発するものを組み合わせて、より良い社会を実現したい。高専時代に、難病を抱えている人が身近にいた。半導体分野だけでなく医療分野の知見を深め、そういう人が不自由なく暮らせるようなデバイスをつくることが夢だ。

高専生へのアドバイスは、自分の研究内容をきちんと説明できる力を身に付ける大切さだ。自分の専門テーマを突き詰めることはもちろんだが、それをわかりやすく伝えなければならない。そのためには理系科目だけでなく、英語力、国語力を磨くことも必要になる。

半導体研究職に就きたい

高専卒業時の進路の選択肢は幅広い。就職だけでなく、本科から専攻科への進学、大学編入、大学院への進学などさまざま。高専から大学、大学への進学という道を選んだ2人に、選択の理由、背景や将来の夢、経験を基にした後輩へのメッセージなどを語ってもらった。

専攻科から大学院

北陸先端科学技術大学院大学
先端科学技術研究科 先端科学技術専攻 博士前期課程２年
中野 悠氏



長岡高専物質工学科で光触媒反応の速度論解析をテーマに研究し、それを継続する形で専攻科に進んだ。さらに北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）に進学し、効率的に大量データを取得できるハイスループット実験を用いて光触媒の研究を行っている。

理数系科目が好きで、将来の仕事をイメージして高専を志望した。高専は5年間で卒業して就職することも、大学に編入することもできる。高校の普通科に進むか、高専では早い段階から専門分野を学び、自分が進みたい道を考えられる。

長岡高専の自由な校風のおかげで、勉強、部活、アルバイトなどいろんなことをメリハリを付けて頑張る習慣が身に付いた。入った研究室でも、先生と自分の考え方が合っていた。そのため、本科卒業時には大学に編入するよりも当時の研究室で研究を続けたいと思い、高専の専攻科に進学した。

専攻科在学時には、研究室の技術シーズを社会に役立てられないかという考えから、同期の仲間3人で起業した。企業向けに研究室のシーズ技術を活用したシミュレーションソフトの提案や、プログラミング講座の開催を行っている。講習会などを通して企業との接点を持ち、社会に触れる経験ができた。

高専専攻科からJAISTに進む際は、協定校推薦を利用した。オンサイトスペシャルウィークスを利用して研究室を訪問し、教授と研究内容について話した。JAISTは高専に比べて高度な共用設備が整っており、研究漬けの毎日を送っている。

JAIST修了後の進路選びでは、培った経験を生かせることを重視した。内定している企業は触媒反応の研究に力を入れており、これまでの経験を生かし、触媒技術を用いて社会に貢献したい。

高専生にはさまざまな可能性がある。進学であれ就職であれ、自分でとことん考えて納得できる進路を選んでもらいたい。先生方の心強いサポートも味方になる。

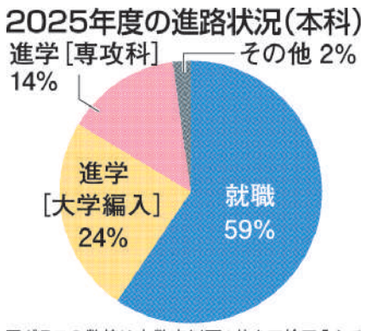
JAISTで研究漬けの毎日

本科から大学へ編入
2025年度、国立高専51校の進学先上位23校

大学名	（人）
豊橋技科大	374
長岡技科大	308
熊本大	82
筑波大	54
東京農工大	52
九州大	50
千葉大	48
九州工大	47
広島大	44
金沢大	42
大阪大	40
岡山大	40
東北大	37
京都工芸繊維大	35
福井大	34
横浜国立大	33
北海道大	32
信州大	31
室蘭工大	30
東京科学大	29
神戸大	27
岐阜大	26
三重大	24

2026年5月1日現在、学校名は略称
国立高専機構の資料を基に日刊工業新聞社が作成

2025年度の進路状況（本科）



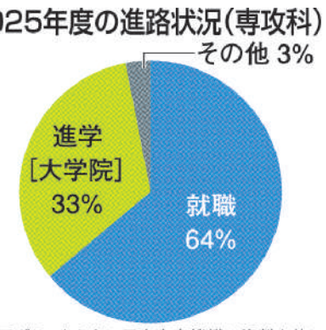
円グラフの数値は小数点以下1位を四捨五入しているため必ずしも100%とならない場合がある。

専攻科から大学院へ進学
2025年度、国立高専51校の進学先上位23校

大学名	（人）
東北大院	55
九州大院	44
筑波大院	36
奈良先端大院	33
東京科学大院	27
九州工大院	26
北陸先端大院	25
長岡技科大院	24
北海道大院	21
大阪大院	19
豊橋技科大院	18
広島大院	15
金沢大院	9
東京大院	8
熊本大院	8
早稲田大院	6
名古屋大院	6
神戸大院	5
山口大院	5
群馬大院	4
横浜国立大院	4
福井大院	4
京都大院	4

2026年5月1日現在、学校名は略称
国立高専機構の資料を基に日刊工業新聞社が作成

2025年度の進路状況（専攻科）



左の円グラフとともに国立高専機構の資料を基に日刊工業新聞社が作成

キャリア支援の視点から

長岡工業高等専門学校 副校長 **外山 茂浩氏**

進学２パターンのメリット

本科から大学編入か、専攻科から大学院に進学すべきか。キャリア支援を行う高専教師に進学の経験、ノウハウを話してもらった。

高専本科→大学編入

高専では本科卒業後に就職する道と、専攻科や大学へ進学する道のいずれも選択できる。進学希望の学生は、高専で学んだ工学分野を深く学び、より高度な専門性や研究能力を身に付けることを目的とする場合が多い。

高専生は５年間にわたり専門科目を学ぶとともに、実験・実習を多く経験しており、大学編入後も、実験やモノづくり、実践的な課題への対応などで、その経験を生かすことができる。高専卒業者を対象とする編入学制度は多くの国公立大学に設けられ、私立大学にも編入学の選択肢がある。早稲田大学理工系三学部の一部学科には高専対象の指定校推薦型編入学制度があり、慶応義塾大学総合政策学部・環境情報学部でも2028年４月から第３学年編入学制度が導入される予定である。

編入学試験は大学や学部によって受験科目が比較的限定され、時期を分けて複数の大学を受験できる場合もある。推薦選抜や一般選抜があり、実施時期や試験科目は大学ごとに異なるため、募集要項を早めに確認することが重要である。ＴＯＥＩＣなどの外部英語試験を利用する大学もあるため、早期から英語力を高めることは、編入学だけでなく、将来、海外の技術者との協働や英語論文を読む上でも重要である。

高専専攻科→大学院進学

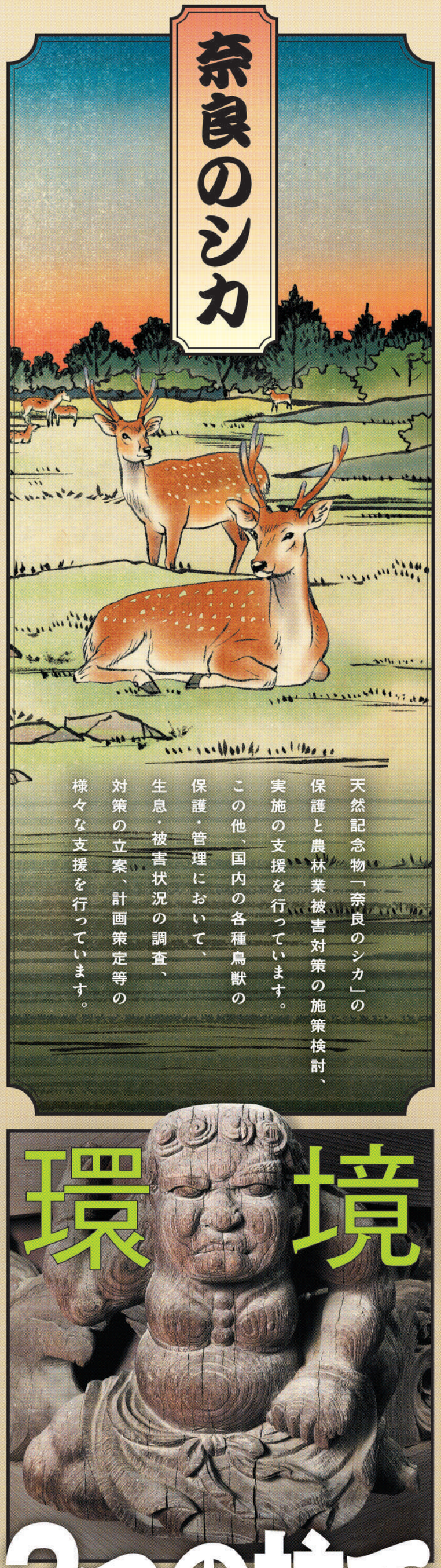
高専本科から専攻科へ進学し、その後、大学院へ進む道もある。専攻科では本科で培った専門性を高めながら研究活動を継続できるため、関心ある研究分野を明確にし、大学院で取り組みたい研究テーマや研究室を検討できる。研究室訪問や事前面談などを活用し、自分に適した進学先の検討もできる。

大学院の中には高専専攻科修了者を対象とする推薦制度や、高専との連携を生かした進学制度を設けているところもある。高専では本科の卒業研究に加え、専攻科へ進学すればさらに２年間研究を継続でき、実験・解析だけでなく、研究計画や成果の整理、発表などを通して、研究に必要な力を段階的に身に付けることができる。

大学や大学院への進学は、専門分野をより深く学び、研究能力を高め、将来の選択肢を広げる一つの方法である。進路指導では進学か就職かを先に決めるのではなく、将来どのような技術者として、どのような仕事に携わりたいのかを学生自身に考えてもらうことを大切にしている。実際に、技術者が活躍する分野や職種は幅広く、求められる専門性や能力もさまざまである。そのため、学びたい内容や身に付けたい専門性、将来目指したいキャリアを踏まえて、就職、専攻科、大学編入、さらにその先の大学院進学など、自分に適した進路を選択していけるよう支援している。











3つの柱で、社会基盤を支え続ける。

地球・社会・暮らしの
『縁の下エンジニアリング。』

KANSOテクノス

関西電力グループ power with heart

NIRECO
www.nireco.jp

新聞・包装の印刷工場で
自動車の鋼板圧延工場で
いろいろニレコ
材料・薬品の研究所で
スマホ、PC、二次電池の生産工場で
青果の選果場や加工食品工場で

ニレコは、
計測・制御・検査装置メーカー。
私たちの製品がみなさんの目に触れる機会はあまりありません。
でも、そこから生み出される製品はいずれも生活に身近なものばかり。
さまざまな製品の品質管理のお役に立ちたい。
ニレコはそんな会社です。
株式会社ニレコ
〒192-8522
東京都八王子市石川町2951-4
TEL.042-642-3111(代)



技能を伝承し、新たな価値を生み出す
就業地：福岡県糸島市　転勤：無
採用情報
2025 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 中小規模法人部門 ネクストブライト1000
健康経営優良法人 9年連続認定
モータによる電動化で省エネ・環境に貢献する
MEIWA ELECTRIC MOTORS
株式会社 明和製作所
明和製作所は自社の経営理念とビジョンに基づく企業活動を通してSDGsに貢献します。
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Kinden
未来を良くする工事中。
建物に明かりが灯る。空間に心地よい空気が流れる。情報がつながる。
さまざまに、あらゆる建物や空間に命を吹き込んでいく。
社会のインフラを支え、人々のあたりまえの暮らしを支えること。
担うのは、総合設備エンジニアリング企業「きんでん」です。
大切にしているのは、幅広い技術力と豊かな創造力。
安心できる暮らしを支える人。社会の可能性を開く人。希望ある未来を築く人。
人、心、そして未来へ　わたしたちは、きんでんです。



きんでん 本　店／〒531-8550 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 Tel.06-6375-6000
東京本社／〒135-8123 東京都江東区豊洲2丁目1番5号 Tel.03-5534-8120
きんでんホームページ www.kinden.co.jp

つくれ！時代

先輩からのメッセージ

LEで世界一を目指す



タダノ

岡﨑 陽星さん
東北支店 サービスグループ部

高専では機械工学を学び、特に物理の力学が好きでした。卒業研究ではヘビ型ロボットが突起障害物を乗り越える動作実現に挑戦。設計や制御の難しさを経験しました。一方、陸上部で5年間活動し、4年時には5000㍍中国大会で優勝したことや、高専祭で伝統ある模擬店運営を任されるなど、粘り強さや主体性も身に付いたと思います。

インターンシップで「LE（リファイング・エクイップメント）分野で世界ナンバーワンを目指す」というタダノのビジョンに共感して、高専卒業後、2024年に入社しました。3カ月間の全体研修を経てCS技術部へ、その後9カ月間の研修で「移動式クレーン運転免許」や「高所作業車運転技能講習」の資格を取得。現在はクレーンの修理や技術支援を行っています。

高専で学んだ力学やモーメントの知識は荷重計算や研修の理解に役立ち、業務の基礎になっています。今後はお客さまの工場と連携し、古い車をはじめ、代替機種がない超大型クレーンのリニューアル提案を通じて、より長く使っていただけるよう貢献したいです。

（松江工業高等専門学校卒）　機

一貫した対応に魅力



スギノマシン

髙田 和臣さん
PRI事業部 PE設計二課　PE技術部 二係

「廃炉創造ロボコン」に参加した際、原子力関連機器を手がける当社を知り、自分の希望と合致すると感じ、入社を決めました。

高専では電気から機械まで幅広く学び、習得した基礎理論に関する深い理解や機械加工の実習経験が自分に大きなアドバンテージを与えてくれています。またロボコンに向き合った経験は実際の業務に役立っています。

入社後は原子力関連の部署に配属。2025年12月に現在の部署に異動し、航空機部品を超音波で検査する装置の設計を担当しています。

この仕事は、顧客の要望に応じた一点ものの装置を設計し、製造や試験、評価まで一貫して携わることができます。そこが魅力であり、大きな達成感を感じることができます。

今後の目標は、自身が装置開発の主要担当者となり、一つのプロジェクトを最後までやり切ることです。

高専で学ぶ知識や課題に向き合った経験は全て将来の力となります。自分が全力で打ち込めるモノ・コトを大切にしつつ、技術者として心から楽しめる「本当にやりたいこと」を見つけ、挑戦していってください。

（富山高等専門学校卒）　電

熊防メタル



生産技術課 主任 小町 裕司さん

大学では微生物を研究していました。実験しながら分からないことを追究するのが好きで、専門職を希望して熊防メタルに入社しました。現在は生産技術課に在籍しています。

当社はお客さまから預かった金属部品に表面処理を施す仕事です。預かる部品は材質や表面の状態などが少しずつ異なり、標準の工程だけではうまく仕上がらないことがあります。そうした工程の改善や設備の改善が私の主な仕事です。

仮説を立てて、実際に表面処理を施して、また仮説を立ててというのを繰り返して、少しずつ品質を高めていく点に面白さがあります。

材料や加工、化学薬品、設備など多種多様な知識が必要なので勉強は大変ですが、課内のメンバーの協力も得ながら、少しずつ自分の実力を高めていきたいと思っています。

品質高める面白さ

現在は半導体業界の活況を受けて会社も忙しいですが、互いに助け合う関係ができているので休みはしっかり取れます。私は子どもが3人いるのですが、子どもの行事にも時間が取りやすく、働きやすい会社だと思います。納涼会や忘年会なども楽しいですね。

東レエンジニアリング
TRENG
Changes it.
プラントから、装置から、答えをだす。
これからの社会を、
プラントに立って見つめている。
装置の奥から見つめている。
東レエンジニアリングはいま、
プラントだけでなく、装置だけでもなく、
そこでの経験を掛け合わせて新しい事業を創出する。
知識創造型事業ブランド「TRENG」として動きだす。
たとえば、人生100年時代に。地球温暖化問題に。
AIとの共生やデジタル社会のこれからに。
世界を前進させるソリューションを、TRENGで。
エンジニアリング　メカトロファインテック　オープンイノベーション
TRENG

機械・電子・情報

学んだ技術で未来の通信をつくる

高専OB 多数活躍中！



ハード設計 システムエンジニア ものづくり カスタマーエンジニア

社員の90%がエンジニア

通信技術を中核として、ハードウェア・ソフトウェア・ファームウェアの各種開発から、ものづくり、保守メンテナンス、電気通信工事、リペアまで対応する技術のプロフェッショナル企業として社会課題の解決へ日々取り組んでいます。

九州テン

株式会社 九州テン
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前 2-19-27 九勧博多駅前ビル
TEL：092-473-5022 MAIL：recruit@qten.co.jp

九州テン 採用ページ



株式会社ユタニ 本社 〒581-0039 大阪府八尾市太田新町4-88
TEL.072-943-1213(代) FAX.072-943-1223
関連会社 YUTANI Thailand Co.,ltd.

描け！ 未来

先輩からのメッセージ

三洋化成工業

パフォーマンスポリマー事業 本部 製造部 鹿ポリマープラント

石井 琉聖さん



2025年4月に三洋化成工業へ入社し、鹿島 数向上剤「アクルーブ」の工場でプラントエンジニア 製造に携わっています。原料の仕込みや反応条件の確認、設備点検など、品質と安全を支える工程管理が主な業務です。

中学時代、理科教師の影響で化学に興味を持ち久留米高専に進学しました。高専4年生から高分子化学を専攻し、ゴムの合成や分解の研究に取り組みました。分子をつなげて材料に機能を持たせる高分子化学の考え方は現在の製造業務にも生きています。当社を選んだのは、会社説明会で先輩社員から聞いた「三洋化成でしか作れない製品がある」との言葉に魅力を感じ、さらに現場で技術を学べると考えたためです。地元を離れ、外の世界を見たいという思いも私の背中を押しました。

外の世界が見たかった

現在は地域活動にも積極的に参加し、小学生向けの化学の出張授業では化学の面白さを伝えています。将来、新製品を生み出すような仕事にも挑戦したいです。後輩には在学中に多くの経験を積んで自分だけの感性を育ててほしいと思います。

（久留米工業高等専門学校卒） 化

河野製作所

経営企画室 串畑 恭平さん



ゼロから製品開発

中学生の頃から医療機器関係の仕事に就くという明確な目標を持っていました。人の役に立つという成果が目に見えやすいと思ったからです。

独自の技術を持ち、自分が携わった製品が世界に展開できるような会社に就職したいと、ゼロから製品開発ができる当社への入社を決めました。

開発全般を支援するのが現在の業務。自分の開発案件を抱えながら、困っている他の開発案件があればサポートするということをやっています。また次の開発に向けて、顧客となる医師など医療関係者の元に伺い、ニーズを探っています。

この業務は製品を生み出すだけでなく、育て上げることが重要だと考えます。自分が携わった製品を、最後まで見届けられるのが醍醐味です。また一緒に業務を進めながら、若手を育てていくことにも面白さを感じているところです。

ニーズに応える製品を生み出す力と、若手の能力を育てる力を伸ばしていきたいと思っています。そして、自分の関わった製品を日本だけでなく世界に発信することが大きな目標です。

（徳山工業高等専門学校卒） 機

日本特殊研砥



研究室 大河内 ひめかさん

開発製品、海外で活躍

製品の品質や性能を左右する研磨工程で使用される弾性砥石（といし）を手がける当社で、研究開発を担当しています。砥石の開発やお客さまの要望に合わせた砥石の改良、開発した砥石のテストなどを行います。興味があった研究開発に携われ、日々手応えを感じています。

昨年は私が原料の配合を考えて開発した家庭用砥石が発売されました。販売された製品を見た際は嬉しかったです。製造も研究室がしており、製造技術の経験も身につけられました。また、ドイツの展示会の視察や台湾の学会の聴講、海外の客先に訪問もしています。トレンドを知り、研究開発に生かせるほか、海外で製品が活躍しているのも感じられ、とても勉強になります。

今後は開発した家庭用砥石を応用して、産業用にも使える製品を開発したいです。海外に行く機会もあるため英語の勉強にも取り組みます。

高専で学んだ化学の知識を生かして研究開発に携わりたかったため、それを軸に就職活動に取り組みました。若手でも任せてもらえることが多く、成長を感じています。自分が何をしたいかを考え、興味を持って調べることが大切です。

（新居浜工業高等専門学校卒） 化

回せ、時代を。
動かせ、世界を。

Kashifuji
Since 1913



環境と人への優しさ
株式会社カシフジ

本社・工場 〒601-8131 京都市南区上鳥羽鴨田町6番地
営 業 部 TEL(075)661-5271 FAX(075)661-5270
https://www.kashifuji.co.jp

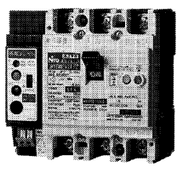


電気火災を未然に防ぐ、
日東工業の防災技術。

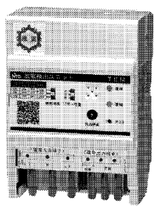
長野県松本市にある国宝の松本城天守。現存する五重六階の天守の中で日本最古（※2）のこの城は、至る所に戦いへの備えを設け、守りを固めていました。一方、この地域には活断層があり、大規模な地震が発生する心配もあります。事実、二〇二年六月の松本地震では、天守の壁面や石垣に被害を受けています。そこで、松本城の災害対策に採用されたのが、日東工業の防災技術でした。地震の揺れを感知し、自動で電気を遮断する「感震ブレーカー」は、復電火災を防ぐのに有効。また日本初（※1）の技術が詰まった「放電検出ユニット（スパーテクト）」は、配線トラブル（断線、劣化など）による火花放電を検出し、電気火災の未然防止に貢献します。大切な文化財を守るために、安全と安心への期待にこたえていく。私たちは日東工業です。

※1 自社調べ ※2 松本城管理課HP「国宝松本城」より

［感震機能付ブレーカ］
感震ブレーカー
感震ブレーカー特設サイトをチェック!



［放電検出ユニット］
Spartect スパーテクト
スパーテクト特設サイトをチェック!



NITO 日東工業 〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地

日東工業は「ジブリパーク」のオフィシャルパートナーです。

CREATE NEW TOMORROW

まだ見ぬ未来（あす）を、築いてゆく。

青木あすなろ建設は、持続可能な社会の実現に向けて挑戦を続けます。

脱炭素、地域との共生、多様性の尊重、透明な企業経営。

環境・社会・ガバナンスを軸に、新たな価値を創造し、未来を築いていきます。



青木あすなろ建設
TAKAMATSU Group

〒108-0014 東京都港区芝4-8-2　Tel.03-5419-1011

世界で育てる KOSEN人材

日本で生まれた高等教育機関「高専」は、KOSENとして海外へその教育モデルが輸出されている。これまで国立高等専門学校機構は、モンゴル、タイなどで「日本型高等専門学校教育制度」の導入を支援し、各国で卒業生が社会に羽ばたいている。さらにエジプトでも、高専教育の導入が始動した。日本発のKOSEN教育は、それぞれの国の産業や教育事情に合わせながら、世界に広がりつつある。

海外KOSENの先駆け



モンゴルは高専が初めて海外に広がった国だ。いわば「海外KOSENのパイオニア」の国であり、その歩みの中で日本との人材交流も早くから進んできた。

日本の協力を得てモンゴルでKOSENが開校したのは2014年で、首都ウランバートルに、モンゴル科学技術大学付属高専、モンゴル工業技術大学付属高専技術カレッジ、新モンゴル高専の3校が設立されている。すでに多くの卒業生を輩出し、モンゴル国内で活躍するだけでなく、進学や就職先として日本に来る若者も多い。

中でも日本を目指す学生が多いと言われるのが新モンゴル高専で学生数576人、機械工学、電気電子工学、化学工学、土木建設工学、コンピューターサイエンス工学の5学科を有する。これまでの卒業生は344人で、進学が36・8%（そのうち日本留学46・2%）、就職55・6%（このうち日本就職42・5%）となっており、およそ40%の卒業生が日本に留学や就職をしている。

新モンゴル高専は小、中、高から工科大学までを持つ新モンゴル学園のグループの一つで、茨城県は22年に同学園と協力覚書を締結した。「日本を目指す若者にとって日本式の高等学校などを持つ新モンゴル学園は有力な進学先ではないか」（チメドドルジ・オユウエルデム茨城県外国人材支援センター主任）という。



新モンゴル高専の学生が参加した茨城県の視察ツアー

茨城県は22年に日立地区産業支援センター（茨城県日立市）と協力し、県内企業5社とモンゴルを訪問して企業説明会や面接会などを開催。また、今年1月には新モンゴル高専の3年生15人を5泊6日のスケジュールで招き県内視察ツアーを実施。学生たちは宇賀神電機（古河市）など県内企業5社の視察や筑波大学など教育機関を訪問した。

「全体的に高い満足度で、学生にとっては職場のイメージや日本生活の理解が深まった。また企業側は将来の採用の可能性を感じたようだ」（須能俊光同センター長）と大きな手ごたえだった。

日本へ広がる卒業生の進路

そのため来年1月にも新モンゴル高専の3年生を対象とした県内視察ツアーを再度企画する。選考試験によって各学科から選抜し15人程度の学生と引率教員を受け入れる。今年度は「昨年度を上回る7社に視察の受け入れをしてもらっている」（オユウエルデム主任）という。県内の移動などは県が負担するが、基本的な渡航費用は学生側が負担するので、学生の本気度も高く、視察も真剣だ。

茨城県内でもモンゴルの高専出身者を採用している中小がいくつかある。その一つ、画像認識システム開発を行っているヒューマンサポートテクノロジー（東海村）の小野浩二社長は「モンゴルの高専から豊橋技術科学大学を卒業した人を採用し、現在はソフト開発をしてもらっている。優秀なので今後もモンゴル出身者は採用したい」と高く評価する。

こうしたモンゴルの高専と自治体の連携は、新潟県長岡市や東京都品川区、神奈川県などでも進められている。オユウエルデム主任は「他の地域との競争も激しくなっている。視察ツアーなどによって3年生から接触しないといけない」と争奪戦の様相。高度外国人材の確保に自治体も知恵を絞る。

専門コース始動 現地企業連携も進む

2年目迎えたエジプト日本高専



2025年に開校したエジプト国立「エジプト日本高専（EJ-KOSEN）」は、9月に開校2年目を迎えた。2期生の入学と同時に、進級した1期生47人をコンピューターサイエンスとロボティクスコースに振り分け、専門教育をスタートした。

この準備として7月、EJ-KOSENの教員4人が来日。二人一組でそれぞれ大阪公立大高専と神戸市立高専で研修に臨んだ。大阪公立大高専のチームは授業運営や評価方法などの指導を受けたほか、近隣企業の工場も見学した。

EJ-KOSENはカイロから東に約60キロメートル離れた、製造業が集積するラマダン10日市に位置する。最寄り駅から離れており、学生は全員で同じバスに乗り合わせて通学している。現在は仮校舎だが、27年度からは実験室や設備が充実した新校舎に順次移転する。整備中の学生寮は28年度以降の完成を見込み、完成後は通学圏外からの志願者の増加が予想される。合わせてクラブ活動も本格的に開始する計画という。

一方、現地の日系企業との連携にも取り組んでいる。将来的にはインターンシップ（就業体験）などの実施も想定する。学生からは日系企業への就職を希望する声も多く、高学年からは選択科目として日本語の授業を設けるほか、国際協力機構（JICA）の海外協力隊と連携して日本文化も紹介する予定だ。

エジプトの製造業従事者は、大学で理論を学んだ技術者と職業訓練校などで実技を学んだ技能者とに二分される傾向が強いという。EJ-KOSENでは日本の高専同様に理論と実技のどちらも学ぶため、両者の間に立つ人材になることが期待されている。

日本と現地を行き来しながらカリキュラム作成などを支援してきた大阪公立大高専の土井智晴教授は、「エジプトは時間の流れが緩やかで進捗に気をもむこともあるが、学生・教員ともに意欲が高い。現地に合った教育ができるように今後もサポートしていきたい」と力を込める。



上大阪公立大高専で研修を受けた教員による、エジプト日本高専での化学実験の様子
下7月に大阪公立大高専で行われた教員研修では、近隣企業の工場見学も実施した。現場で説明を受けるエジプト日本高専の教員たち



タイ高専

実践教育、現地に根付かせる



先をのタ▲術発微たかは玉学ジら
タイで微生物の働きや発酵を教える玉城先生

自動車や電子機器・食品加工など東南アジア諸国連合（ASEAN）の中でも、最も厚い製造業の集積を持つタイ。近年は自動化やデジタル技術の導入など、さらなる産業高度化とそれを担う高度エンジニアが求められている。こうした中で、日本式の高専教育を取り入れた学校が、首都バンコクに2校ある。その一つが、キングモンクット工科大学トンブリー校の高専「KOSEN KMUTT」で、2020年6月に開校した。

KOSEN KMUTTは、同大ラカバン校に設立されたKOSEN-KMITLに続くタイ2校目だ。なお両校は名称に、タイの「科学技術の父」と言われるモンクット王（ラーマ4世）に由来する「キングモンクット工科大学」を冠するが、それぞれ別の王立大学である。

KOSEN KMUTTではオートメーションエンジニアリング学科からスタートし、22年にバイオエンジニアリング、25年にスマートアグリが加わり3学科体制となった。オートメーションではロボットやドローン、工場自動化など、バイオエンジニアリングでは生物を利用した製品開発や環境課題解決、スマートアグリではセンサーやカメラを活用したスマート農業など、タイの産業ニーズを意識した教育を展開する。

1学年20人程度で、専攻科を含め約300人が学ぶ。授業は基本的に英語で行い、日本語教育も実施している。日本の高専への編入を希望する学生も多く、現在35人が日本の高専へ編入学している。

25年4月からバイオエンジニアリング学科で教える玉城康智先生は、沖縄高専から派遣された。もともと微生物による発酵や醸造技術を研究しており、研究対象に泡盛を選んだ。「泡盛の製造技術は約600年前にタイから伝わったとされるが、タイではほとんど知られていない。今度は日本からタイに技術を伝えたい」と、公募を見てすぐに応募した。

タイの学生について玉城先生は「自由で明るく、楽しむのが上手。グループディスカッションや発表にも慣れている。英語力も高い。社会人になった時のポテンシャルは高いのではないか」と評価する。一方、試験など明確な目的がないと勉強に取り組みにくい面もあるという。日本の高専と同様、実験や実習を重視し、現場で生きる技術を身につけさせることが課題となる。

企業との連携では、日系を中心にインターンシップ先の開拓を進める。ただ、タイではまだ「KOSEN卒業」という学歴や制度そのものが十分に浸透していない。そのため大学進学を選ぶ傾向が強く、企業にとってはインターンシップの受け入れが即採用につながるとは限らない。「企業と学生の双方にメリットのある仕組みをつくる必要がある」と玉城先生は話す。

タイの産業高度化を担う技術者をどう育て、企業との接点をどう広げるか。日本式高専教育の定着に向けた取り組みは、次の段階に入っている。

SANKEN ENVIRONMENTAL ENGINEERING

人と地球にActionを。

建物の未来を創造する。
地球の未来をつないでいく。
私たちは、持続可能な
新たな社会を支えてまいります。

三建設備工業



サステナビリティビジョン2050
Life with Green Technology
～「環境技術でひらく、持続可能で豊かな暮らし」を実現する企業グループへ～



三協立山株式会社 https://www.st-grp.co.jp/



meinan
株式会社名南製作所
TEL 0562-47-2211
FAX 0562-46-5399　HP https://recruitment.meinan.co.jp/
〒474-8543　愛知県大府市梶田町3丁目130番地

はかりしれない技術を、世界へ。
ISHIDA
Beyond The Legacy
伝統のその先へ、未来を創造しよう
イシダが歩みはじめて130年あまり。
食のインフラを支え、磨いてきたイシダの技術は
いまや医療など多くの分野でお役に立てるようになりました。
深く究めて、大きく活かす。
あたらしい未来をつくっていくイシダで
あなたの可能性をひろげてみませんか。
イシダ 採用　検索
採用HPはこちら▶

つくれ！時代

先輩からのメッセージ

原発運転開始にむけて



J－POWER
原子力事業本部原子力技術部
電気・計装設備室
髙橋　香貴さん

主な仕事は建設中の大間原子力発電所で使う計装設備の設計です。原子力規制委員会による安全審査の資料も作成しています。

呉高専で学んだ電気や情報工学は今も役立っています。高専時代の思い出はロボットコンに出場し、1年生の時に全国大会に進出しました。4年生からは研究室で炭素繊維強化プラスチックを用いた3Dプリンターの研究に励み、初号機をつくり上げました。

就職活動時に「知らない業界に携わりたい」と、電力業界をはじめとしたインフラ事業に興味を持ました。当社へ入社を決めたきっかけは、生活に欠かせない電気を送るだけではなく、直接的に作っているという点です。また大間原子力発電所が建設中であるという点も、モノづくりが好きな私にとって魅力的に感じました。

入社後3年間は火力発電所の現場に配属され、計装設備の保修業務に携わりました。現在は入社7年目、今の職場は4年目になり、後輩を教育・指導する立場にもなりました。現場で得た知識・経験を活用しながら設計業務を行っています。

（呉工業高等専門学校卒）

電

通信設備の保守担う



J－POWERテレコミュニケーションサービス
情報通信事業統括部
東日本支店 建設保守グループ
笠原　俊哉さん

5歳上の兄が高専に通っていて、大学のような自由さがあり、学費が安く、5年間で一気に短大卒相当の教育を修了できる、就職率が高い―といった点に魅力を感じ、高専に進みました。専門は情報通信です。無線工学やプログラミングなどを学びました。好きだったのが光ファイバーを接続する実習です。無心になれて何回やっても飽きませんでした。

部活動はサッカー。高専は高校・高専・大学の3大会に出られるので、1年生でいきなり大学生との試合に出たことも。3年生の時、高専の東北大会で優勝し、全国大会に進出しました。就職を決めたのもサッカー部の縁です。

偶然、今の会社に出向していたOBから「仕事で山にも登るので、身体を動かせるから楽しい」と聞いたのがきっかけです。

今は主に通信設備の保守システムを担当しています。最近はAIで自動判断する監視システムを構築するなど、新しい仕事も増えています。今、思うと高専で学んだことがかなり役立っており、後輩の皆さんも将来の仕事を意識しながら専門的な学びに注力してほしいです。

（仙台高等専門学校卒）

情

関電工



東京営業本部 東京支店
第二工事部 施工チーム
梅田　誠也さん

自分の子どもに「この建物に電気を通して光らせるのがパパの仕事だよ」と話せるのが本当に誇らしいです。

関電工は東京スカイツリーをはじめとする日本のランドマークとなる建物の電気設備工事などを数多く手がけています。

私も2019年に入社後、建設ラッシュに沸く東京都内で、公共施設やオフィスビル、大型複合施設のプロジェクトに携わってきました。

現在は工事に関わる予算・工程・安全・品質の施工管理を担当しています。入社1年目は時間があれば現場に足を運び、建物が完成するまでの工程をつぶさに見て回りました。

現場ではケーブルを1本引くだけでも多くの人々が携わります。そのため技術的な知識だけでなく、コミュニケーションや調整力を大切にしながら日々業務に取り組んでいます。

社会インフラ支える誇り

高専5年生の時、毎週金曜日に卒業研究の進捗報告会がありました。準備に追われる大変さもありましたが、こうして身に付けた計画性や段取り力は、現在の仕事の重要な土台となっています。多くの学びと成長の機会を与えてくれた5年間に感謝しています。

（東京都立産業技術高等専門学校卒）

電



TEAM POLUS
POLUSの品質は、
人の想いでできている。
住まい価値創造企業
POLUS
ポラスグループ
ポラス
ポラス株式会社
埼玉県越谷市南越谷 1-21-2 / 048-989-9151



熱・水・環境のベストパートナー
MIURA
三浦工業株式会社
東京本社　東京都港区高輪2丁目15-35　〒108-0074
松山本社　愛媛県松山市堀江町7番地　〒799-2696
https://www.miuraz.co.jp
Instagram
採用サイト



達成感がほしい人
インドに興味がある人
集まれ！

ENOMOTOは日本トップの
スクリュープレスメーカー

70%がインドに輸出するグローバル企業！
そんなインドと深いつながりのある
榎本機工で「ものづくり」の達成感を
一緒に体験しませんか？

新卒スタッフ募集中！
ものづくり技術伝承集団
榎本機工株式会社

失敗しない自動化
スタンダード機を使い慣れた上で自動化 / 同時5軸制御機へトランスフォーマー



MYCENTER® HX250iG
トランスフォーマーは当社横形マシニングセンタ全機種に対応可能

KITAMURA®
Machining Challenges-Simplified®
スマートフォン感覚で超精密複雑切削加工
キタムラ機械株式会社 サービス専用ダイヤル 0800-080-3774（無料） https://kitamura-machinery.co.jp
●本社・工場 〒939-1192 富山県高岡市戸出町1870番地 TEL（0766）63-1100㈹ FAX（0766）63-1128 ●営業所／東京、名古屋、大阪、九州他、世界85の国と地域150社の現地代理店

つくれ！時代

先輩からのメッセージ



石井鐵工所

鉄構事業本部 R&M事業部 設計担当

アハマド・ラヒミさん

タンク設計で世界へ

プラントタンクを一から設計し、完成後の姿を実際に見るたびに壮大なスケール感に圧倒されています。マレーシアから来日して高専の商船学科を卒業後、大学を経て2021年、石井鐵工所に入社しました。大学の研究で実験装置を自作するうちにその楽しさにのめり込み、モノづくりを仕事にしようと決めました。船舶と鋼構造物とでは違う分野と思うかもしれません。しかし学生時代に学んだ材料力学や流体力学、溶接や配管などの知識はタンクの設計でも生きています。

語学力が評価されて、海外プロジェクトに携わる機会も増えてきました。これまでインドネシア、タイ、インドにあるプラントタンクの設計・設計レビューを担当しました。インドネシアのプロジェクトでは現地に半年間滞在し、設計だけでなく工程管理も担当。現地スタッフとはインドネシア語でコミュニケーションを図りましたが、日本式のやり方を理解してもらうのに一苦労しました。国際規格など学ぶことも多くあるものの「絶対に成功させる」という思いでいつも挑戦しています。

（弓削商船高等専門学校卒）

船

東亞合成

横浜工場 操業部 操業課 運転班

佐藤 瑠人さん

誇りを持てる仕事

鶴岡高専では分析化学研究室に所属していました。卒業後は学びを生かせる「化学×モノづくり」に携わるメーカーで働こうと考える中、「アロンアルファ」という誰もが知る製品を扱う東亞合成なら、自らの仕事に誇りを持って働けると思い入社を決めました。

横浜工場（横浜市鶴見区）で、生産設備の運転監視、現場業務を主に担当しています。工場では水道の消毒や日用品づくりに欠かせない、社会の〝基本原料〟となる化学品を生産しているので、「社会に貢献している」という意識を持って働けます。

職場の良いところは、頼りになる先輩が多いことです。困った時に質問すると、親身に教えてくれます。私も尊敬する先輩のようになりたいです。

今取り組んでいることは、手作業を自動化するプログラム作りです。高専ではITに関する基礎知識も学んだので、それを生かして、働きやすい工場にすることが目標です。高専生には、共に学んだ仲間を大切にしてほしいです。就職してからも気軽に連絡できる人がいれば、きっと支えになってくれます。

（鶴岡工業高等専門学校卒）

化



山本水圧工業所

電気技術部

グェン・タン・ヤンさん



ベトナムで生まれ育ち、ホーチミン市の工学系大学でメカトロニクス工学を学びました。入社7年目の現在は、大阪本社で産業機械向けの電気設計を主に担当しています。電気回路の作成から機器選定、顧客対応、装置立ち上げまで、案件管理の製番担当としても幅広い業務に従事しています。

当社は耐圧試験機やパイプベンダーなどの加工機を「一品一様」で製造しています。もともと機械をつくる仕事に関心があり、姉の日本留学やアニメ・漫画などの日本文化への興味から親しみを持ち、当社のベトナムでの採用に応募しました。就職に際し、技術者として成長し専門性を高められる環境を重視しました。当社では携わった製品が形となって納入するまで顧客と直接関わり仕事を任せてもらえます。この点でも魅力を感じました。昨年は第二種電気工事士資格を取得し成長も実感できました。

母国の代表との気持ちで仕事に臨み「周りの人はみんな先生」という姿勢を大切にしています。仕事では多様な意見をまとめる力が必要で、学生の皆さんには対話力や伝える力を磨いてほしいです。

機械づくりと日本が好き



まずはここから！ NTNを知る

ベアリング製造工程動画
「ベアリングができるまで」をYouTubeで公開中

NTN ベアリング。それは、モノと、時代をまわす部品。



高専出身社員が多数活躍中！
国内外34拠点でビジネスを展開するグローバルカンパニー。
高い技術力で、循環型社会・カーボンニュートラルを実現！

MUCC UBE三菱セメント Mitsubishi UBE Cement Corporation
公式HP YouTube

challenge を応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

先輩からのメッセージ

つくれ！時代 Message

この特集の「紙面ＰＤＦ」がこちらからご覧になれます▶▶

「止めない」が重要任務

トヨタシステムズ　ネットワークシステム部 基本設計Ｇ　**伊田 大晟さん**



豊田高専専攻科を修了し入社6年目です。トヨタ自動車の本社や全国の拠点、工場で使用する通信ネットワークインフラ、セキュリティーの設計に一貫して携わってきました。

トヨタの生産や業務を「止めない」ことが重要な任務です。それだけに、作業の効率化よりも、確実に通信機器をつないでいくことに重きが置かれてきました。しかし、数年前から、業務の自動化・効率化への取り組みがスタートしました。この推進メンバーに加わり、専用ＡＩを駆使しシステム構築を進めています。

現在、検証段階からグループ内での実装段階にあり、完成すれば、休日作業や人件費の削減が可能となります。通信インフラ部門では画期的な取り組みですが、前例が少なく、試行錯誤の連続です。

先輩社員に影響され、情報処理推進機構（ＩＰＡ）の資格で高度区分のネットワークスペシャリストまで取得しました。スキルや知識を客観的に示すのに役立っています。

今後、ＡＩが進化すれば、情報分野の垣根がなくなっていくでしょう。さらに知識を広げていきたいです。

（豊田工業高等専門学校卒）　機

計画通りに進む楽しみ

矢作建設工業　建築事業本部 施工本部 施工部　**中井 涼さん**



図面から模型を作る建築構造の授業をきっかけに、建物を作ることにひかれて現場管理を志しました。大手ゼネコンの内定を辞退し当社を選んだのは、地元の中部地域で身近な人にとって役立つ大規模建設に関わりたかったからです。

品質管理やＣＡＤの使い方など、高専で学んだ知識は基礎として確実に役立っています。一方で、学生時代は単に数字や図面として見ていたものが、現場では建設物の一部としてそれぞれ大きな役割を持つことに気づかされました。柱1本をとっても、施工する順序が建物の品質に大きく関わります。入社当初は先輩や協力会社の方から教わる知識に助けられました。今では自分なりに見通しも立つようになり、立てた計画通りに工事が進むのが楽しみのひとつです。

当社はさまざまな分野の建設現場に携われるのが魅力。学ぶことは多いですが、自分のスタイルに合っていると感じます。就職活動では企業の知名度より、自分の興味や価値観が重要です。毎日の授業の中に、未来の自分の〝きっかけ〟を見つけてみてください。

（岐阜工業高等専門学校卒）　建

これからの未来つくる

鍋屋バイテック会社　商品企画室　**吉田 英史さん**



中学の技術の授業でモノづくりの楽しさに目覚め、中学3年時にロボコンに出場。以来、設計や開発の仕事に就くのが夢でした。

当社はレバーや軸継ぎ手などの機械要素部品を自社ブランドで製造し、新商品開発に力を入れています。1560年創業の歴史ある会社ですが、社風はベンチャーのよう。風通しが良く柔軟な雰囲気に惹かれ入社しました。

入社してからは、新商品開発一筋。当社では商品企画から量産、市場展開に至るまで、開発担当者が一貫して携わります。開発者自らが全工程に関わるからこそ、モノづくりの醍醐味を存分に味わうことができます。

高専の授業や実習で身に付けた知識と技術は、日々の業務に確かに生きています。教科書は今も職場で読み返すことがあります。仲間との5年間の寮生活ではコミュニケーション力も培いました。卒業後は岐阜大学工学部に編入し、より広い視野で機械工学を学ぶことができました。

現在は革新的な商品や事業の創出を担う部署でマネージャーを務めています。これからも未来を創る仕事に情熱を注いでいきます。

（岐阜工業高等専門学校卒）　機

風車の落雷検出

昭電　テクノセンタ雷対策システム部　**大林 和輝さん**



父親の仕事の影響で子どもの頃の将来の夢は電気工事士でした。工業高校を卒業後、就職は選ばず関心のあった雷の分野をより実務的に学べる和歌山高専の4年次に編入しました。電気情報工学科で電気配線や電子回路などを中心に勉強し、研究室では電力の反射波の計測などに取り組みました。

当社を知ったきっかけは研究室の教授に勧められて4年次に参加したインターンシップです。設備の見学や簡単な業務体験、避雷器（ＳＰＤ）の動作試験の補助を行いました。やりたい仕事ができそうだと思えたことが入社の決め手です。

2011年に入社し現在は風力発電の風車などへの落雷を検出する装置についての初期の技術検討や、風車のメンテナンスに関わる業務を行っています。

初期段階の開発の難しさはありますが、お客さまと協力しプロトタイプが想定通りに動作したときはやりがいを感じる瞬間です。

自分のやりたい仕事ができる企業は意外に多くあります。視野を広く持って探すことがポイントです。

（和歌山工業高等専門学校卒）　電

ワクワクするカード作る

大日本印刷　情報イノベーション事業部 牛久技術第3部第3グループ　**牛田 勝也さん**



身近な製品・サービスを幅広く手がける点に惹かれて入社しました。現在はクレジットカードや交通系カードなど、ＩＣカードの製品・プロセス設計を担当しています。材料選定から熱プレスなどの加工条件までを決め、量産化後には製品や製造のフォローも実施します。営業担当や得意先と対話し、デザインを形にする加工法を考えるのも仕事です。

高専では機械工学を軸に、電気や情報、化学の基礎まで幅広く学びました。ＣＡＤで電動カートを設計し、試作と評価を重ね、自分のイメージが形になる面白さを知りました。研究で培った試験・評価の進め方も、今の業務を支える基礎です。カードづくりには、化学や力学、機械や制御など、多分野の知識が不可欠です。高専で得た知識は課題を複数の視点から考える土台です。今後は印刷技術への理解をより深め、箔押しやホログラムなどを生かし、手にした瞬間ワクワクするカードをつくりたいです。

進路選択時は専門分野だけにとらわれず、自分の心が動く方向にも目を向けてください。会社見学で現場に触れた経験は将来につながります。

（八戸工業高等専門学校卒）　機



※ファスタスはオプテックス・エフエーの製品ブランドです。

FASTUS

すぐ決定できて、
すぐ動き出せる。
それがエフエーの良いところ。

社員の3人に1人がエンジニア。
ぜひ、オプテックス・エフエーで一緒にチャレンジしましょう！

- 新卒：開発職で採用します。
  入社数年で製品開発を担当する社員紹介記事を当新聞の記事内で掲載しています。
- 7年連続「健康経営優良法人」に認定
- オプテックスグループ（東証プライム上場）

2026 健康経営優良法人 KENKO Investment for Health 大規模法人部門

OPTEX FA　オプテックス・エフエー 採用WEBサイト
https://www.optex-fa.jp/recruit/fresh/ >>>

オプテックス・エフエー株式会社
■ 本社 〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町91京都リサーチパーク9号館
■ 東京営業所 ■ 名古屋営業所 ■ 京都中央営業所 ■ 京都営業所 ■ 神戸営業所 ■ 九州営業所 ■ 高崎サテライトオフィス ■ 広島サテライトオフィス ■ 博多テスティングルーム
フリーダイヤル 0800-170-1003（イーナ センサ）

challengeを応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

先輩からのメッセージ

変えろ！社会 Message



1人1テーマ任せる

野下 雅史さん

成田工場 開発技術部 技師

MOLDINO

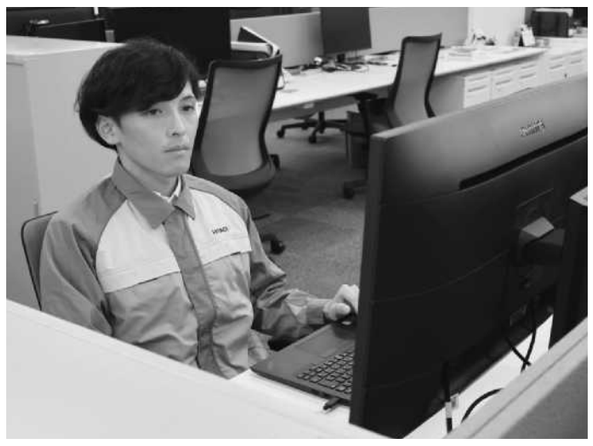
高専卒業後に岐阜大学工学部で学び、機械メーカーを経てMOLDINOに入社。現在13年目で超硬工具の開発・設計・試作評価をしています。2020年4月発売の高送り工具「TR4F」では、開発の主担当を務めました。当社従来品より加工能率を2―3倍高め、長寿命を実現しました。

「1人に1テーマを任せる」社風があります。入社早々思い切り任せてくれて驚きました。不安な面もありましたが、上司に何でも相談できたことが励みになりました。

高専では寮生活を経験し、ロボットや落語などの部活動にも励みました。印象的なのは、図面の描き方を歴史も含めて学んだこと。T型定規から始まり三角定規、ドラフター、最後に当時全盛の2次元CADと順を追って学べ、技術の進化を肌身で感じられました。

機械工学科は、材料や熱力など機械の仕事をする上で必要な多くを教わります。幅が広くて大変ですが、知識がないと気付けないことがあります。学ぶことで自分の価値に気付けますから、学ばないと損。自分の可能性を広げるため勉強に励んで欲しいと思います。

（岐阜工業高等専門学校卒） 機



化学出身のエンジニア

下袴田 和也さん

生産統括部 原子力配管設計グループ

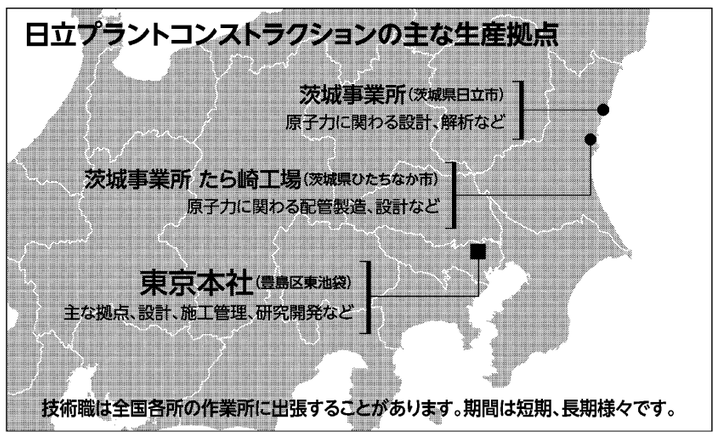
日立プラントコンストラクション

地元茨城の高専を卒業後、新潟の長岡技術科学大学に編入しました。高専時代から化学を専攻し、大学での電池研究を通じてさらに先にあるエネルギー、原子力に関心を持ちました。就職活動では当社の原子力事業に惹かれ一般枠に応募。エンジニアリングという未経験の分野に飛び込みました。

卒業後2018年に入社し、原子力配管設計グループに配属。原子力発電所向けの配管設計を行っています。特に印象に残っている業務は入社3年目で担当した地中に埋設される二重管構造の伸縮継ぎ手の設計です。これまで実績のない高い性能が求められ、関係各所と協議・試験を重ね要求を満たす製品の製作を実現しました。現在9年目ですが携わった過去の案件が線としてつながりはじめ、技術者としての広がりを実感しています。

当社の魅力は設計・製造・検査から現地工事まで、一貫したモノづくりができることです。専攻が異なっていても必要な基礎力は学生時代の学びと入社してからの経験の中で養えます。社会インフラ分野に興味があれば積極的に挑戦してほしいです。

（茨城工業高等専門学校卒） 化



高専出身者が多数活躍

藤根 結希乃さん

ネットワークデザイン部 アクセス高度化部門 アクセスライン担当

NTTフィールドテクノ



「自分が創るもの、守るものが見える仕事がしたい」と考え、NTT西日本が保有する通信インフラの構築から保守までを担う当社に入りました。西日本全域の設備を維持する使命感や、女性が長く活躍できる環境も決め手でした。

入社後は故障修理業務や現場マネジメントなどを経験。現在は100年以上続く固定電話（メタル回線）から光回線へ、日本の通信インフラの世代交代を実現する業務に携わっています。自分の考えた方針や施策が西日本全域に影響するため、業務調整の難しさはありますが、それ以上の充実感が得られています。

当社では学歴に関係なく、各自の挑戦や成果が評価されます。私自身も希望した現業で奮闘しながら、社内の制度を活用してスキル拡大に努めています。仕事を通じて成長し、自律的にキャリア形成できるのは当社の大きな魅力です。

高専時代の知識や経験は、入社後も十分に生かせます。勉強や部活動、アルバイトなどさまざまなことに挑戦し、多様な人と関わる機会を大切にしてください。その学びや経験は、将来多くの人と協力して仕事を進める力になります。

（岐阜工業高等専門学校卒） 電

全国規模のインフラ魅力

平田 健一郎さん

設計エンジニアリング部

NTTファシリティーズ



私は電気工学が専攻です。卒業研究では変圧器の損失やノイズ特性をテーマに、プログラム解析と自作コイルによる実験を繰り返し、理論と実践を結び付ける面白さを実感しました。一方、ラグビー部では全国高専大会3位を経験し、仲間とのチームづくり、目標に取り組む姿勢を学べたと思います。

2003年に入社すると住宅設計室に配属され、社宅改修やマンション新築の設計を担当。その後は事務所ビルなどの電気設備設計に携わりました。17年には東日本大震災からの復興事業として岩手県陸前高田市庁舎の新築プロジェクトを担当しました。基本計画から設計、工事監理まで約3年間携わり、復興の節目となる建物づくりに関われたことは、最も印象に残る経験です。

現在はデータセンターの設計を担当し、完成を目指して国内外の関係者と連携しながらプロジェクトを進めています。

当社は設計から施工、保守・運用まで一貫して全国規模のインフラに携われることが強みです。新しいことに挑戦し、協力しながら粘り強く考え続けられる人なら、きっと活躍できると思います。

（佐世保工業高等専門学校卒） 電

ロールモデル もっと見つけやすく！

アイコン説明

「先輩からのメッセージ」掲載ページでは、高専出身者の卒業学科をアイコン形式で紹介している。

- 機 機械系、材料系
- 電 電気・電子系
- 情 情報系
- 化 化学系、生物系
- 建 建設系、建築系
- 船 商船系
- 社 社会的ニーズに対応した分野の学科
- 複 複合系学科

この特集の「紙面PDF」がこちらからご覧になれます▶▶



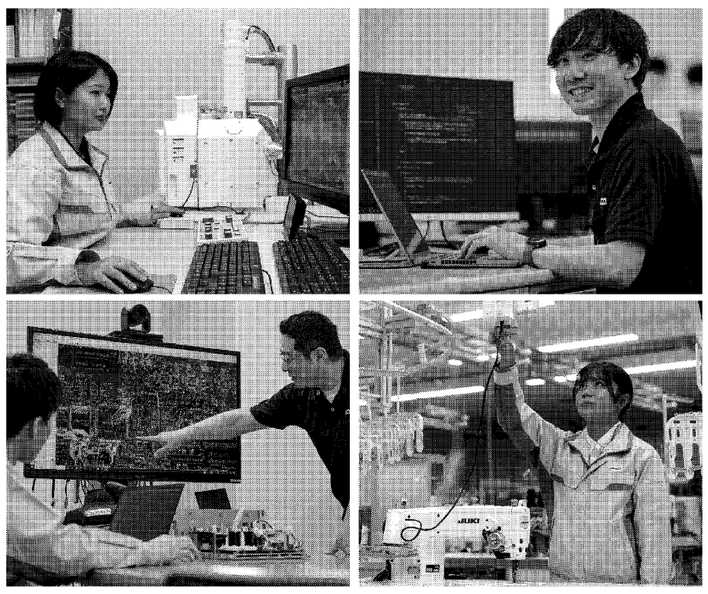
超精密加工を楽しむ会社
大塚精工株式会社

世界を舞台に、君の可能性を広げよう

高専卒の先輩社員が当社で活躍中！
採用実績校：秋田高専、一関高専、小山高専、木更津高専、北九州高専、岐阜高専、鶴岡高専、東京高専、都立産技高専、松江高専

専門的な学びを完成品のモノづくりへ活かせます！
募集職種：メカ・エレキ・ソフト開発、生産技術、営業技術

海外売上高比80%以上！グローバルに活躍できます！
【JUKIの主な事業内容】
■縫製機器事業（工業用ミシン・家庭用ミシン）
■産業装置事業（チップマウンタ等）
工業用ミシンは世界トップシェア！
チップマウンタやロボットなどの製品の開発・生産・販売・サービスを行っている会社です。



年間休日125日以上 / 福利厚生が充実 / 時短勤務制度あり / 社宅・家賃補助あり / 完全週休2日制 / 資格取得支援制度あり

お客様に寄り添い、社会を支える
JUKI
JUKI株式会社
東証プライム上場
本社/東京都多摩市鶴牧2-11-1
大田原工場/栃木県大田原市北金丸1863
https://www.juki.co.jp/
採用サイト



山陽マシン株式会社
〒729-0111 広島県福山市今津町大明神112-2
☎(084)934-9305 FAX(084)934-9308
http://www.sanyomachine.co.jp E-mail:info@sanyomachine.co.jp
ISO 9001 JQA-QMA11318



熊本高専

震災対応の成果と課題

10年前の教訓生きた

7月28日、熊本県熊本地方を震源とする地震が発生した。最大震度は7。八代市は震度6強を記録した。この地震で熊本高専に人的被害はなかったものの、八代キャンパスの校舎や学生寮が被害を受けた。地震は日奈久断層が動いたことが原因とみられ、断層に近い八代キャンパスでは建物の継ぎ目部分に隙間が生じたり、地面が隆起したりした。多くの書架が倒れた図書館は建物自体も傾いた。（36面に関連記事）

熊本高専の林健司校長は「5月に実施した防災訓練と、10年前の熊本地震の教訓が生きた」と振り返る。災害時の緊急対応マニュアルも機能し、初動から迅速に対応できた。一方で校外の道路状況が分からない中、「迎えに来てもらう保護者の危険を考慮できていなかった」。帰宅困難者の宿泊時の寝具や、情報収集手段の確保などにも課題が見えた。

日奈久断層には〝割れ残り〟があるという。今後、海底で大きな地震が起きれば津波の可能性もある。「ここはハザードマップで大津波警報が出ることはない想定だが、避難経路は考えておかなければならない」と林校長。「災害の種類によって避難方法は異なるため、多くのマニュアルは最終的に『避難する』としか書かれていない。実はこの先が難しい。それがよくわかった」と力を込める。今回の教訓を次の災害への備えとして、マニュアルの充実につなげていく考えだ。


敷地内には地面が盛り上がった場所も




㊧図書館は大きな被害を受けた。資格取得にかかる本は別室に移設するが、図書館の再開は未定だ
㊨図書館下も立ち入り禁止になっていた（写真はいずれも9月8日撮影）

ドキュメント

■発災直後～安否確認

地震発生時、熊本高専八代キャンパスは後期試験期間中だった。すでに一部の学生は帰り始めていたが、約300人の学生が残っていた。16時27分の発災後、教職員らは全員を建物の外へ避難誘導。安否確認を進めながら、校内の被害状況を確認した。発災から約17分後には熊本市内の熊本キャンパスと連絡を取り、大きな被害がないことを確認。八代キャンパスでは学生の安全な帰宅方法の検討などの対応が始まった。

■発生30分後～校舎内受け入れ

建築社会デザイン工学科の教員らが校舎の安全確認を実施した。その後、緊急対応マニュアルに沿って対策会議を開催。校外では道路陥没や橋の段差などが発生しており、帰宅困難な学生をキャンパス内にとどめる方針を固めた。安全が確認された1階の教室を宿泊場所に指定。窓があり余震の際にすぐ外へ出られる場所とした。

■寮の浸水と荷物の搬出

学生寮の浸水が判明した。特に女子寮は洗濯機の水道管が破損したことにより各居室などが水浸しになった。建物の状況を確認し、寮生は時間を区切って荷物を取りに戻った。複数人でまとまって行動させることで安全を確保した。浸水被害の居室は後日、教員らが2日ほど排水と清掃に尽力して対応した。

■当日夜 保護者への引き渡しと校内宿泊

保護者が迎えに来ることができた学生から順次帰宅させた。ただ道路事情は深刻で、渋滞により保護者がキャンパスに到着できないケースもあった。0時を過ぎてから到着した保護者や、途中で引き返した保護者もいた。結果的に140人以上の学生が校内で一夜を過ごした。地震への不安が強かった学生は保健室で対応した。

■安否確認と通信障害

安否確認には2026年度から本格導入した「MyID」を活用した。出席確認や学生・保護者との連絡に日常的に使っており、学生の登録率は100%。確実に連絡できる手段だった。ただ、球磨川にかかる橋の崩落箇所で光ファイバーが断線し、インターネットが利用できなくなっていた。モバイル通信も発災直後は混雑し、安否確認の送信や学生からの返信に時間がかかった。

■29日夕方まで大半が帰宅

発生翌日夕方ごろ、キャンパスに残る学生は約10人まで減った。帰宅させるか、キャンパスにとどめるかは、居住地や道路の安全状況を見ながら判断した。寮が使用できない留学生については、熊本キャンパスの寮に空き部屋を確保し、一時的に移動させた。30日夕方には学生全員が帰宅・移動が完了した。



challenge を応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

ジャノメ

高付加価値な設計目標

研究開発本部 産業機器研究開発部 開発第一グループ

戸部 琥太郎さん



小学4年生でロボット工作教室に通い始め、電子部品を使った4輪駆動ロボットで競技会に出場していました。課題を見つけて改良を重ねるうちにモノづくりの楽しさに惹かれ、高専に進みました。医療福祉工学コースでは、電気刺激を用いた点字ディスプレーの開発を研究テーマに、視覚障がい者の生活を助けるデバイスの開発に取り組みました。

現在は入社2年目で卓上ロボットや自動ネジ供給機といった、産業機器の製品開発をはじめ、試作用部品の設計や評価試験に携わっています。専門知識の習得や社内ルールなど覚えることがたくさんありますが、先輩社員にサポートしてもらいながら経験を積む日々です。高専時代に培った実習のリポートを書く力は、評価試験で報告書をまとめる業務で役立っています。

職場では、ハードやソフト担当など他部署のメンバーとの距離が近く、定期的に情報交換しています。互いに学び合える環境に魅力を感じています。省エネルギーや省コスト、量産しやすさといった付加価値を高めた製品を設計することが今後の目標です。

（東京都立産業技術高等専門学校卒）

電

VAIO

開発本部 ITソリューションセンターPCソフト課 吉村 和真さん



「好きなものを好きと言える場所で働きたい」。学生時代、VAIOのノートパソコンを授業以外にも一日中愛用していた私は、そのポリシーを大切にしてこの会社を選びました。

現在はパソコンのカメラやセンサー周りのソフト開発を担当しています。高専時代に円周率を1000桁計算するプログラムを授業で自作しました。膨大なデータをどう保持し、高速化するか、論理を組み立て試行錯誤しました。この経験は、仕事の仕様検討や開発依頼のプロセスに生きています。

当社の魅力は、自らの手で「あったら便利」を形にできる自由な風土です。メイン業務の傍ら、評価作業を自動化するツールも自作しています。自分の書いたコードが現場の課題を解決し、意図した通りに動く瞬間はエンジニアとしてこの上ない喜びです。

将来は現場で技術を磨き続けるスペシャリストを目指しています。仕事では英語をよく使います。後輩の皆さん、英語力と「これだけは負けない強み」を一つ持ち、今しかできない遊びにも全力で取り組んでください。

英語力と強みを持って

（長野工業高等専門学校卒）

情

組み込み開発に興味

研究開発本部 家庭用機器研究開発部 開発第三グループ

坂本 楓さん



高専の情報工学科では、さまざまな実習を通してプログラミングの基礎を学びました。自分の適性を考えていく中で、プログラムを最終的にモノに落とし込める組み込み開発に興味を持ち、趣味のハンドメイドが入社の決め手となりました。

現在は縫い模様の作成を中心に、ミシンのソフト開発や新機能の検討に携わっています。一見異なる分野の業務に思えますが、コンピューターミシンでは縫いとソフト開発の関係は密接です。高専で学んだ知識をベースに、入社後に習得した縫製の知識と組み合わせ、日々試行錯誤しています。新機種に搭載する模様の選定などミシンの仕様決定に携わる中で、さまざまな視点から情報収集することの大切さを実感しています。今後は、ユーザーのニーズに合ったミシンの開発を目標に、広い視野を持って業務に取り組みたいです。

高専生活は授業やリポート提出の繰り返しで単調に思えるかもしれません。しかし取り組んだ内容は社会に出たとき、何げない場面で役に立ちます。日々の勉強を積み重ねることが将来の糧になるはずです。

（東京工業高等専門学校卒）

情

東洋紡

若手にも大きな裁量

岩国事業所 工務部 設計グループ

植山 峻丞さん



大学院では、繊維の物理化学や材料力学を研究し、繊維研究の経験を生かせる業界を志望しました。その中で、気さくで話しやすい社員が多い社風に魅力を感じたことが入社の決め手となりました。

入社後はプラントエンジニアリングを志望し、敦賀事業所（福井県敦賀市）に配属されました。設計は未経験でしたが、若手の時から案件を任せてもらえる環境があり、実践的な知識や技術を身に付けてきました。職場は相談しやすい雰囲気があり安心して挑戦できます。

当社は若手のうちからさまざまな現場で経験を積む方針があり、4月に岩国事業所（山口県岩国市）へ異動しました。

現在は、人工腎臓用中空糸膜の製造工程で発生する工場排水を濃縮し、溶剤として再利用する設備の設計を主に担当しています。既設設備の改造から新規機器の導入まで、現場の声を丁寧に汲み取りながら、仕様の検討や設計への反映を心がけています。

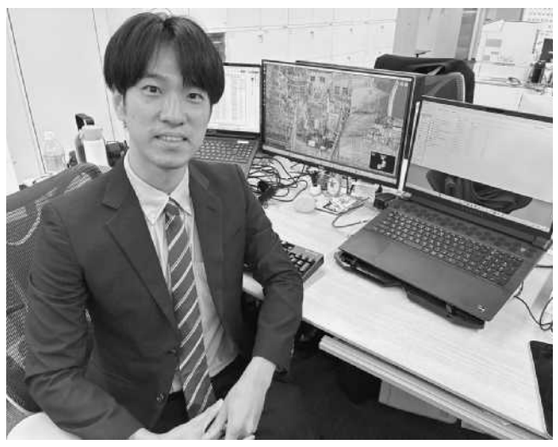
今後は、当社独自の紡糸技術や生産技術への理解を深めるとともに、設備設計の専門性を高め、大きなプロジェクトにも挑戦したいです。

不二鉱材

工場点検などをDX化

リフラテック事業部 西日本営業部主任

藤本 貴史さん



大阪府立大学工業高専環境都市システム学コースを卒業した後、耐火物などの専門商社である不二鉱材に入社しました。高専時代の校訓「自律・実践・協調」で培った精神で、さまざまな困難な場面に直面しても、自ら考えて行動し、周囲の人たちの協力も得ながら解決するように心がけています。

現在は営業部主任として営業や施工管理の第一線を務める一方、新規プロジェクトの立ち上げを担っています。具体的には、AIやドローンを活用して工場やプラントなどを点検するサービス「エフリット」の事業化を進めています。

同じ作業を続けることが苦手な性分で、毎日新しいことを学べる今の仕事に楽しみを感じています。

後輩の指導においても、一つの型にはめてしまわないように心がけています。各人の個性をつぶさず一番合った形にしてあげないと、成長する意欲が失われるような気がするからです。

高専生は個性の強い人がほとんど。それだけに就職活動においても、自分の個性が職業にはまるかどうかで選ぶ方がよいと思います。

（大阪府立大学工業高等専門学校〈現大阪公立大学工業高等専門学校〉卒）

建

先輩からのメッセージ つくれ！時代 Message

この特集の「紙面PDF」がこちらからご覧になれます▶▶

製品は安全のキグチテクニクスです！

つくらない。“証拠”をつくる。

KIGUCHI TECHNICS INC.



▼Recruit ▼Corporate

〒692-0057 島根県安来市恵乃島町 114 番 15
TEL：0854-22-2619 / FAX：0854-23-0869

VNX-585i

第56回機械工業デザイン賞 IDEA 日本商工会議所会頭賞 受賞



◆本体ベッド剛性30%向上
◆フロアスペース30%減少
◆砥石角度調整の自動化

進化型 立型両頭 平面研削盤

両頭平面研削盤の専門メーカー
日清工業株式会社
富山本社/工場：富山県富山市八尾町保内2-3-4
国内事業拠点：大阪技術センター 関東営業所 中部営業所
◇TEL:076-455-3755 FAX:076-455-9060◇toyama.sales@nissei-corp.co.jp 公式HPはこちら

この仕事が、社会を止めない

私たちは、産業を支える現場に立ち続けています。

鈴木商館
Suzuki Shokan



Since
1905

100種
100様
のモノづくり。

株式会社三井三池製作所

1882年創業以来、培った「掘る技術」「運ぶ技術」「風水力技術」等を応用し、
さまざまな産業機械を製造しながら技術革新を進めてきました。私たちは設計・
製造・施工までワンストップで対応する「ものづくりの総合企業」です。
“we are challengers”

詳しくはこちらへ

【本店】〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号三井二号館　TEL03-3270-2001（代）
【九州事業所】〒836-8588 福岡県大牟田市新港町6番地15　TEL0944-51-6111（代）　【神奈川事業所】〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川7番地3　TEL0463-92-7611（代）

広げろ！ 世界

先輩からのメッセージ

大久保歯車工業

生産技術部 設備課 課長 **津久田 豪**さん



創業90周年に向け躍進

当社は歯車や動力伝達装置の専門メーカーで、1998年に入社しました。現場で10年経験を積んだ後、営業や総務・人事、安全衛生管理などを幅広く経験し、現在は生産技術部で再びモノづくりの最前線にいます。

さまざまな部署を経験して実感したのは、現場・現物・現実で習得した高専での学びは、技術者としての確固たる「軸」になることです。

当社では毎年多くの社員が技能検定などに挑戦し、私もマシニングセンターやかさ歯車などの資格を取得しました。高専で木型、鋳造、鍛造、旋盤、手仕上げ、設計製図といった実践的な教育を受けられた経験は、技術者としての感覚を磨き、どんな部署でも課題を見抜く支えとなりました。高専で得た基礎体力があるからこそ、自身のキャリアの可能性を大きく広げることができました。

現在、創業90周年に向けた中期経営計画「OG PRIDE 2029」が進んでいます。私の夢は工場改革「真3K（きれい・工夫・軽快）」の実現です。仲間と共に安全で、誰もが働きやすい環境を創り、永続できる会社を目指しています。

（久留米工業高等専門学校 機 卒）

日下部機械

企画・開発部設備グループ **寒竹 広彬**さん



対話から知見を得る

日下部機械オリジナルの造船向け自動溶接ロボットシステム「XSAP」の据え付け、調整をメインに担当しています。昨秋からは名村造船所の伊万里事業所（佐賀県伊万里市）などの現場に赴いて動作や溶接品質を確かめながら、本格運用の準備を進めてきました。ロボットが想定通りに動いても溶け込み不良や位置ずれが生じることがあります。そんな時は客先の熟練者に手溶接のコツを聞き、このスピードや戻し動作をプログラムに落とし込む作業を重ねました。

うまく動かない原因を切り分けて考える―。2度の全国大会出場を果たしたロボコンでの経験です。専攻は化学でしたが、ロボコンではメカ担当。仲間と作り上げる楽しさもそこで知り、当社での今があります。

顧客ニーズから世にないものを生み出す開発部に移ってまだ1年。近い距離でお客さまと対話し、手がけた仕事以上の知見を得てきました。1年前はこの部で師と仰ぐベテラン社員に全く手が届かないと思っていましたが、今回の経験を経て、知識だけなら50％ぐらいのところに近づけた気がしています。

（北九州工業高等専門学校 化 卒）

扶桑精工

びん事業本部びん事業部 相模原生産技術班主任 伊藤 達哉さん



ビン金型トップシェア

大学では機械工学を学び2016年に扶桑精工に入社しました。モノづくりの仕事に携わりたかったのと、当社が国内トップシェアを誇る「ガラスびん用金型」なども学生時代には知らなかったため、非常に興味が湧きました。社内も非常にアットホームで温かく迎え入れてくれました。

現在はフライス盤などを使った金型の加工を手がけています。最初は怖いと感じたこともありましたが、10年が経ち現在は後輩に教える立場にもなりました。それがさらに自分の成長につながっていると感じます。自分が加工した金型を使ったビンの飲料が店頭に並んでいるのを見ると非常にうれしいです。

今後にやりたいこともいろいろあります。NCデータの勉強もしたいし、多能工化が進むためフライス盤だけではなく旋盤にも力を入れたいです。現在は営業のバックアップもしています。

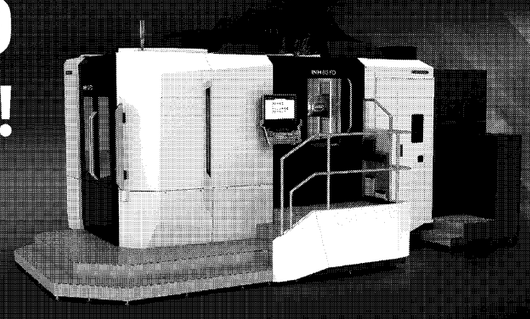
将来は設計をメインにしていきたいですが、さまざまな経験を積めることはプラスでしかないと思います。

得意分野は伸ばしやすいですが、苦手分野を克服することが大事だと考えています。

MXを実現する5軸制御横形マシニングセンタ

INH 63 FD
旋削機能搭載！

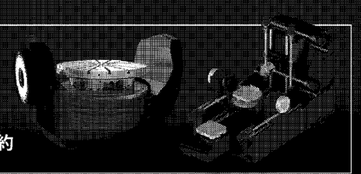
JIMTOF 2026で初公開



powerMASTER
400 V仕様により
重切削加工から
高速加工まで対応

詳細は
こちらから

工程集約
重切削加工から高精度仕上げ加工
さらに旋削加工まで一台に工程集約



DX
ERGOline X
with CELOS X
- 直感的な操作が可能
- 処理能力大幅向上



FANUC　SIEMENS

5年間
保証

テクノロジーサイクル
- 複雑な加工を簡単
かつ短時間で実現

myDMG MORI
- あらゆるアフターセールス・
サービスの窓口

Condition Agent
- 送り軸・主軸・ツールチェンジャ・パレットチェンジャの
AI予兆保全サービス

自動化
多彩な自動化システム対応
- CPP、LPP、AMR 1000、MATRIS、CTS
- 夜間無人運転

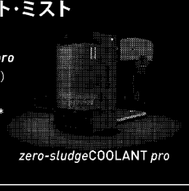


INH 63 ＋ LPP ＋ AMR 1000

工具トラブルによる
加工不良を防止
- 工具折損・切りくず巻付き検出装置
- 工具寿命の最適管理*
- 機内計測装置で高精度な加工を実現*
- 重量工具を安全に着脱可能
- マガジン操作パネルで直感的な
工具検索・呼び出し

切りくず・クーラント・ミスト
加工3悪対応
- zero-sludgeCOOLANT pro
- zeroFOG*（ミストコレクタ）
- AIチップリムーバル*
- Adaptive Coolant Flow*

＊ オプション



zero-sludgeCOOLANT pro

GX 省エネでサステナブルな生産を実現
- 設備面積の縮小
- 中間在庫（仕掛品）の削減
- 消費電力削減

DMG森精機株式会社
グローバル本社　：東京都江東区瀬見2丁目3-23
第二本社・奈良商品開発センタ：奈良県奈良市三条本町2-1

JIMTOF2026
東8ホールに出展 特設サイトはこちら

DMG MORI

幅広い部門・職種で高専卒社員が活躍中！

研究開発　電気機械設計　ソフト開発　生産技術　品質保証

紙面のシンフォニア社員インタビューもぜひご覧ください！

半導体から
宇宙ロケット、
再生医療まで

豊橋製作所
伊勢製作所
東海地区に
製作所があります

多彩な事業展開と技術開発力で、
未来のものづくりを担うエンジニアになれる！

1917年創業の B to B 電機メーカー

響いてこそ技術
SINFONIA
シンフォニア テクノロジー 株式会社

東京本社―TEL.03-6386-3140―〒105-8564 東京都港区芝大門1-1-30 芝タワー
伊勢製作所―TEL.0596-36-1111―〒516-8550 三重県伊勢市竹ヶ鼻町100
豊橋製作所―TEL.0532-41-2121―〒441-3195 愛知県豊橋市三弥町字元屋敷150

〈ホームページへ〉
シンフォニアテクノロジー　検索

challengeを応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

中電工

廿日市営業所 屋内電気工事課 **吉良 佳祐さん**

学び多い施工現場



電気関連の技術に興味があり、自宅近くで専門的な知識を学べる広島商船高専に進学しました。高専では、実習など就職後に役立つ技能を習得でき、特に工場勤務などで生かせると思います。就職に際し、広島県内で電気関連の仕事に就きたいと考え、2023年に中電工へ入社しました。

約4カ月の研修を経て、屋内電気工事の部署に配属となりました。当初は建設業の知識がなく、入社後、一から先輩に聞きながら学びました。施工現場は病院や学校など、建物ごとに電気工事の内容が異なるため、入社4年目の今でも学ぶことは多いです。

年齢が近い入社7年目の先輩社員と一緒に仕事をしており、分からない点があれば丁寧に教えてもらえます。1人で施工現場を管理できるようになるのが当面の目標です。1級施工管理技士の資格試験も来年受験します。

高専時代からバイクに乗り、就職後は大型バイクで各地をツーリングしました。今年は待望の乗用車「シビック」を購入したので、各地をドライブしたいと思います。

（広島商船高等専門学校卒）

電

ツガミ

技術部 ターニング・マシニンググループ 加工研究チーム **石丸 雅也さん**

選択肢の多さ決め手



高専在学中、実は工作機械に触れたことが一度もありませんでした。学校では制御や電気、情報など幅広い分野を扱っており、工作機械を実際に扱う機会はなかったんです。初めて触れたのは入社1年目の研修時です。

プログラム通りに機械が動き、複雑な形状が削り出された時の達成感が今も現場に向かう原動力になっています。

高専1―2年生で必修だった「数理演習」は、解き方を正確に理解していなければ評価がもらえない、非常に手ごわい科目でした。今は新機能のテストで数学的な知識が必要になった時など、当時培った地力に助けられています。

当社を選んだ決め手は入社後の選択肢が多い点です。制御系やソフトを扱う部署もあれば、加工を追求する部署もある。一つの分野に縛られたくないと考えていた自分の志向と重なりました。

入社後は1年間の研修でさまざまな業務に触れられる仕組みがあり、その中で自分の希望をもとに配属先が決まりました。専門性の高い部署がいくつもあるからこそ、他分野の同期や先輩と話すたびに新しい発見があります。

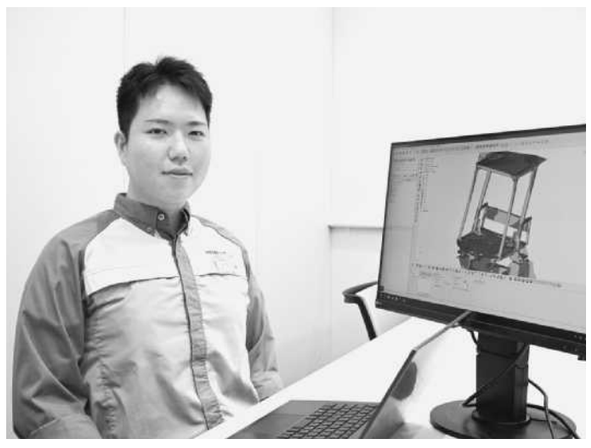
（長岡工業高等専門学校卒）

電

日立建機

研究・開発本部 実験解析評価センタ **大西 洋汰さん**

自信持って進んで



父の車いじりを見て育ち、機械工学科に進みました。映画「アイアンマン」への憧れも理由の一つです。機械の構造や仕組みに触れつつ、その動きを考えられる建設機械に魅力を感じ、入社しました。

現在は次期モデルのキャブ（運転席）の強度解析や、現行モデルの耐久性向上に向けた補強方法の検討などを行っています。強度解析では、CADモデルをもとに荷重をかけた際の変形や応力を解析します。その結果が実機試験での実測値と近い値になったときには、やりがいを感じます。実機試験ではセンサーの取り付け作業を担当することもあり、高専での授業や高専ロボコンで培った実践力が生きていると感じます。

直近の目標は、入社後取り組んできたボルトのモデル化手法を完成させ、社内の標準技術として定着させることです。

将来は実機での試験に頼らず、解析で開発を完結できる技術の確立に貢献したいと考えています。高専で学ぶ知識や実践経験は、必ず将来の仕事に生きてきます。厳しい環境で頑張る皆さんには「君はすごい」と伝えたいです。自信を持って進んでください。

（舞鶴工業高等専門学校卒）

機

アイエムティー

事業部 機械設計グループ **福山 勇さん**

機械設計に一筋



車や機械いじりが好きで高専卒業後はダイハツ工業に就職しました。約15年間、主に設計の仕事に従事し、大阪から故郷の和歌山にUターン。家業の手伝いを経て、アイエムティーに入社しました。5年前に定年を迎え、現在に至っています。

高専では勉強しないとついていけなくなるので、がむしゃらでした。高校から大学までの課程を高専の5年間に凝縮して学んだ自負があります。「大卒には負けない」という気持ちが仕事の原動力にもなりました。

前職で3年目から新規エンジンの開発プロジェクトに参加できたのはうれしかったですし、当社でも、液晶パネル表面の研磨装置や、企業・大学研究室向けの卓上試料研磨装置の設計などに携わり、充実していました。機械設計一筋でやってこられてよかったと思っています。

学生時代はもちろん、働きだしてからも日々勉強です。アンテナを張り巡らせ、新しい技術や世情を頭に入れておくことが大事です。思わぬところで仕事につながることがあります。インターネットだけでなく本や新聞も読むと役立ちますよ。

（和歌山工業高等専門学校卒）

機

日立建機

研究・開発本部 実験解析評価センタ **大西 洋汰さん**

自信持って進んで

父の車いじりを見て育ち、機械工学科に進みました。映画「アイアンマン」への憧れも理由の一つです。機械の構造や仕組みに触れつつ、その動きを考えられる建設機械に魅力を感じ、入社しました。

現在は次期モデルのキャブ（運転席）の強度解析や、現行モデルの耐久性向上に向けた補強方法の検討などを行っています。強度解析では、CADモデルをもとに荷重をかけた際の変形や応力を解析します。その結果が実機試験での実測値と近い値になったときには、やりがいを感じます。実機試験ではセンサーの取り付け作業を担当することもあり、高専での授業や高専ロボコンで培った実践力が生きていると感じます。

直近の目標は、入社後取り組んできたボルトのモデル化手法を完成させ、社内の標準技術として定着させることです。

将来は実機での試験に頼らず、解析で開発を完結できる技術の確立に貢献したいと考えています。高専で学ぶ知識や実践経験は、必ず将来の仕事に生きてきます。厳しい環境で頑張る皆さんには「君はすごい」と伝えたいです。自信を持って進んでください。

（舞鶴工業高等専門学校卒）

機



ロボコンの経験生きる

コンストラクションビジネスユニット 開発設計統括部 コンストラクション製品開発部 **須田 彩冬さん**

幼いころから機械やロボットが好きでした。高専では憧れていた高専ロボコンに打ち込み、設計の面白さを知りました。高専で培った知識や技術を生かしつつ、学歴に関係なく挑戦できる環境に魅力を感じ、入社しました。

現在は次期モデルの中型油圧ショベルの本体設計に携わっています。各部品の配置を含めた車体全体を検討し、それらを取り付けるための部品も設計します。新たな機能や部品を車体に組み込む際には、面白さと同時に難しさも感じます。試作機が実際に動いた瞬間には大きな達成感と安堵感を覚えます。試験では組み立て担当者から意見を丁寧に聞き取り、次の設計改善に生かすことも大切にしています。

今後の目標は、まず詳細設計を自ら担当できるようになることです。いずれは「この部品のことなら須田さんに聞こう」と社内で頼られるエンジニアになりたいです。

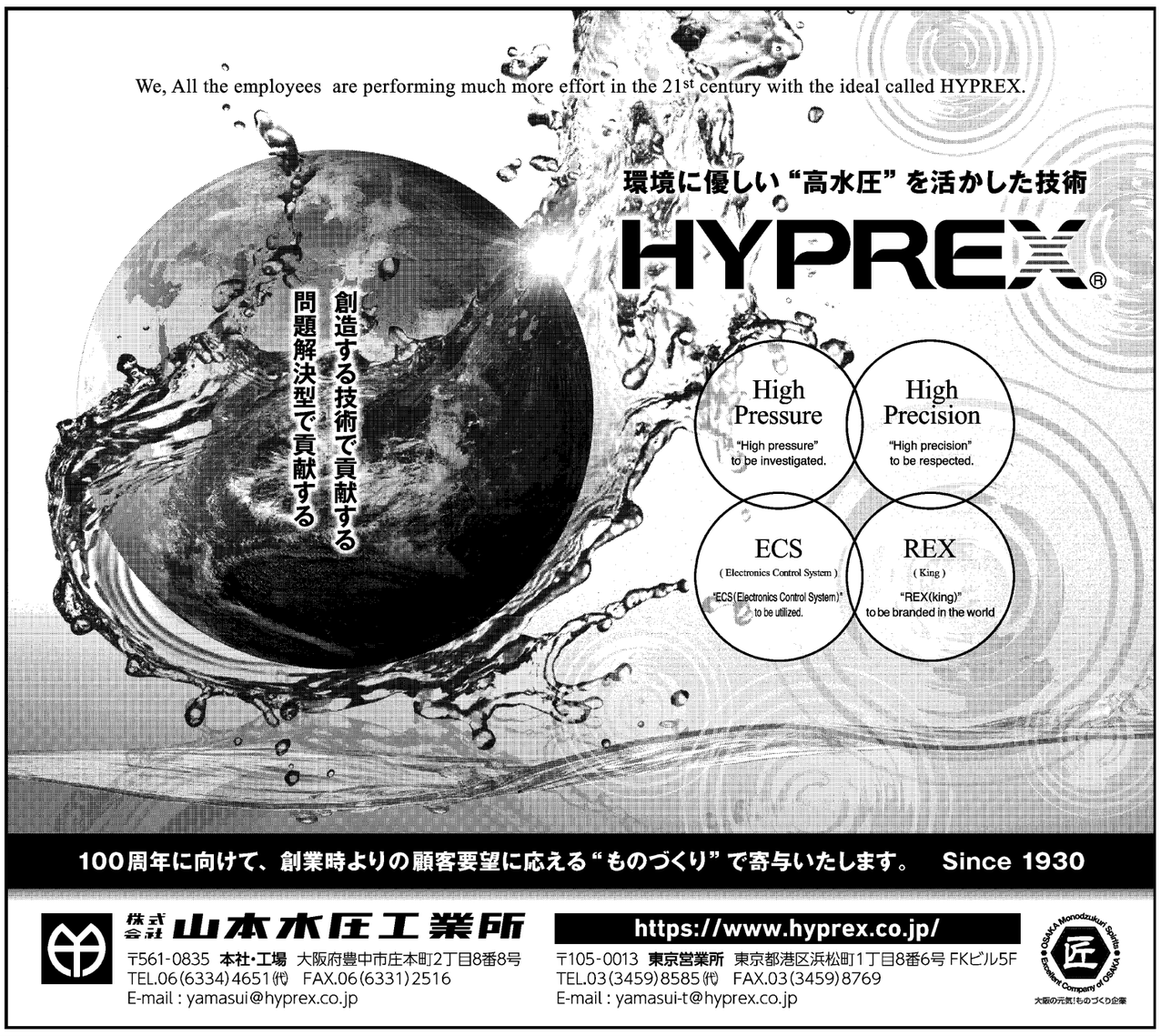
高専時代は授業で得た基礎知識をロボコンで実践する経験の連続で、現在の仕事にも大いに生きています。皆さんも興味を持ったことは何でもやってみてください。後で必ず生きてきます。

（福島工業高等専門学校卒）

機

先輩からのメッセージ
広げろ！ 世界
Message

この特集の「紙面PDF」がこちらからご覧になれます▶▶





ヒトには情熱を。製品には精巧を。

当社はモノではなく、技術を提供しています。
「溶射」という特殊な技術は、学校で専門的に学ぶ機会はほとんどありません。
皆が同じスタートで新しい技術にチャレンジできます。



倉敷ボーリング機工 株式会社
KURASHIKI BORING KIKO

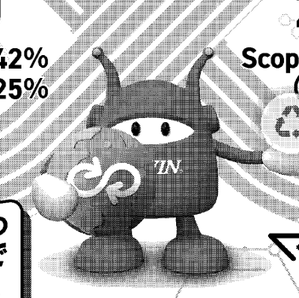
〒712-8052 岡山県倉敷市松江2丁目4-20
TEL:086-456-3877 jinji@kbknet.co.jp（企画人事担当）

HIWIN®

ハイウィングループの
ネットゼロ目標

2030
Scope1+2 ↓42%
Scope3 ↓25%

2050
Scope1+2+3 ↓90%
（Net Zero）

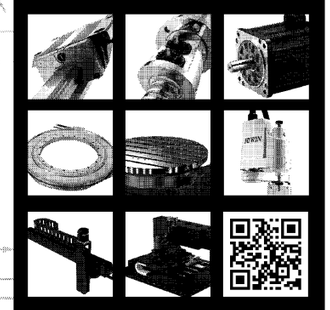


SBTi 認証取得
*Scope1・2の排出量の基準年：2021年
Scope3の排出量の基準年：2022年

S&P Global社の
サステナビリティ評価で
業界最高評価を受賞！

グローバル本社 HIWIN Technologies Corp.
Top 1%
Sustainability Yearbook 2026
based on CSA Score 2025
Machinery and Electrical Equipment

ハイウィン株式会社
www.hiwin.co.jp



神戸本社：
兵庫県神戸市西区井吹台東町7-4-4
078-997-8827
グローバル本社：
HIWIN TECHNOLOGIES CORP.
台湾408208台中市精密機械園区精科路7号

challenge を応援
高専
KOSEN 2026
Produced by 日刊工業新聞社

宇徳

船と陸をつなぐ

港湾企画管理室 **時安 利成さん**



2004年に入社以来、約15年間フォアマンとして、車両船や在来船の現場管理に携わり、港湾現場の最前線で安全かつ効率的な作業に取り組んできました。その後は貨物積み付けプランの作成や荷役立ち会い、安全な航海ルートの選定など船舶の安全運航を支える海務監督をはじめ、上屋の入出庫・保税管理や営業業務など幅広い業務を経験しました。

宇徳は港湾・物流・プラントの三つの事業を展開しています。港湾事業を通じて船と陸をつなぎ、日本の暮らしや産業を支える仕事にやりがいを感じます。

現在は、出向先の宇徳トランスネットで安全衛生管理室長を務めています。これまでの経験・知識を生かして、完全管理の面から現場を支える立場です。

当社には、高専で学んだ知識や技術を生かし、実務を通じて成長できる環境に魅力を感じて入社しました。学生時代に育んだ自律心や協調性、責任感は、社会人として新たな課題に挑戦する力になっています。皆さんも失敗を恐れず、好奇心を持って多くのことに挑戦し、自分自身の可能性を広げてほしいです。

（広島商船高等専門学校卒）

船

水際から船支える

港運部
有明ターミナルチーム **広浜 綾乃さん**



2017年に入社し、コンテナ輸出入の保税業務に携わったあと、内航RORO船のフォアマンとして現場に立っていました。5月に産休・育休から復帰して、現在は港運部でコンテナへの貨物の積み込み・荷降ろし作業や配送の手続きなど、船積み貨物の輸送業務を担当しています。

高専では船乗りになるための勉強をしましたが、結婚や出産などのライフイベントも経験したかったので、陸上職でキャリアを築こうと考えました。

インターンシップで見た宇徳のコンテナターミナルが印象的で、先輩たちも働いている当社に入社を決めました。福利厚生がしっかりしている点も決め手の一つです。

当社では日々さまざまな業務が遂行されます。港の仕事は一人で完結できることはほとんどありません。いろいろな人と連携しながら、安全かつ円滑に業務を進めます。船が無事に出港した時やお客さまの要望に応えられた時は、達成感があります。船に乗ることだけが全てではなく、私のように水際から船を支えて、陸だからこそできることがたくさんあると思います。

（富山高等専門学校卒）

船

「二刀流」の設計者

平田機工

事業本部 装置第一事業部
第二技術部 **坂本 元昭さん**



平田機工に入社したのは自動車や半導体をはじめ、幅広い分野に挑戦している点に魅力を感じたからです。高専では電子回路の設計にとどまらず機器の製作やプログラミングなども学んでおり、採用面接では、即戦力として貢献できることをアピールしました。

現在は半導体搬送装置の電気設計を担当しています。電子機器の選定から回路設計、動作確認、工場での据え付けまで、一貫して携わることができます。自ら設計した装置が稼働するまで見届けられるため、幅広い業務に挑戦したい人にとって、成長の機会が多い職場です。達成感を得られるのは、自分が設計した装置に電源が入る瞬間です。提案がお客さまに受け入れられ、喜んでもらえた時もうれしいですね。

目標はソフトとハードの「二刀流」の設計者です。幅広い知識を身に付け、装置全体を広い視点で見ることで、お客さまにより良い提案ができるようになりたいです。

学生時代の学びや経験は、その時は無駄に思えても、意外なところで生きてきます。学生の皆さんには幅広い事柄に興味を持ち、挑戦してほしいです。

（有明工業高等専門学校卒）

電

IHIエアロスペース

DX推進部
システムグループ **宇佐美 拓也さん**



調べる姿勢 仕事の土台

高専時代、教室に猫が迷い込んできた日も先生は平然と授業を始めました。「猫がいても授業は始まるんだ」と妙に印象に残っています。論理回路の授業では、ソフトの不具合でデータが消えてしまい、作り直す中で回路の組み立て方を身に付けました。不明点を自分で調べる姿勢は、今もシステムを読み解く土台になっています。

入社の決め手はロケットのような大型構造物への憧れでした。現在携わっている基幹システムの刷新プロジェクトは、関係者の数が多く、それぞれにまとまった時間を確保してもらうことが困難です。だからこそ日々の会話の積み重ねを大事にしています。現場との距離が近く、自分が手がけた業務について「おかげで助かったよ」と直接言ってもらえる。それが次の仕事に向かう力になります。

在学中はコミュニケーション力を磨いてほしいですね。一人でできることには限界があり、周りを巻き込む力があってこそ仕事は前に進みます。当社は休暇制度も整っていて、富岡本社には寮も完備されています。地元を離れて働く社員にも心強い環境だと思います。

（群馬工業高等専門学校卒）

情

HITACHI

より良い暮らしを実現するため、
高度な技術力で社会インフラを支えます。



株式会社 日立プラントコンストラクション

計測・認識・制御で
社会を支える

130th since 1896



TOKYO KEIKI
東京計器株式会社

本社:東京都大田区　工場:栃木県那須町・矢板市・佐野市





全国の高専祭スケジュール & PICK UP! 個性豊かな高専祭

秋には多くの高専で高専祭が開かれる。高専祭は学生にとって、普段の専門的な学びを土台に何かを生み出す場であり、自身を表現する発表の場となる。展示や企画を通じて、学生が生き生きと活動する姿に触れられる、貴重な機会だ。各校の特色が感じられ、新たな学びが得られる高専祭に、ぜひ足を運んでみては。

イベントの実施状況やスケジュールなどは、変更される場合があります。お出かけ前に、公式サイトや公式SNSなどで最新の情報をご確認ください



国際高専「高専祭」

併設校の金沢工業大学と同日開催。60回目を迎えた昨年はアート思考ワークショップ、謎解き、カジノ風ゲーム（写真）などの体験企画のほか、新企画のバンド演奏などが行われた。



苫小牧高専「高専祭」

教室では学生自ら企画したアトラクションで来場者を楽しませる。昨年のステージでは、書道パフォーマンスや音楽ライブ、仮装コンテストなどが行われた。



弓削商船高専「商船祭」

弓削丸に乗船し、実際の航海を体験。約1時間かけて弓削島の周囲を回る。1日1回運航。そのほか模擬店の出店やステージでのライブなども行われる。



中国

米子	10月30日（金）、31日（土）
松江	10月10日（土）、11日（日）
津山	10月31日（土）、11月1日（日）
広島商船	10月24日（土）、25日（日）
呉	10月31日（土）、11月1日（日）
徳山	10月31日（土）、11月1日（日）
宇部	11月7日（土）、8日（日）
大島商船	11月3日（火・祝）

東海北陸

富山	今年は開催済み。来年は11月を予定
石川	10月31日（土）、11月1日（日）
福井	10月16日（金）－18日（日）
岐阜	10月31日（土）、11月1日（日）
沼津	11月7日（土）、8日（日）
豊田	10月31日（土）、11月1日（日）
鳥羽商船	12月5日（土）、6日（日）
鈴鹿	10月31日（土）、11月1日（日）
国際	10月17日（土）

北海道

函館	10月24日（土）、25日（日）
苫小牧	10月24日（土）、25日（日）
釧路	10月17日（土）、18日（日）
旭川	10月17日（土）、18日（日）

東北

八戸	10月31日（土）、11月1日（日）
一関	10月24日（土）、25日（日）
仙台	10月31日（土）、11月1日（日）
秋田	10月24日（土）、25日（日）
鶴岡	10月23日（金）、24日（土）
福島	10月31日（土）

九州沖縄

久留米	11月2日（月）、3日（火・祝）
有明	10月31日（土）、11月1日（日）
北九州	10月31日（土）、11月1日（日）
佐世保	11月8日（日）
熊本	10月24日（土）、25日（日）
大分	10月24日（土）
都城	10月31日（土）、11月1日（日）
鹿児島	10月24日（土）、25日（日）
沖縄	10月31日（土）、11月1日（日）

四国

阿南	11月7日（土）
香川	10月31日（土）、11月1日（日）
新居浜	10月31日（土）、11月1日（日）
弓削商船	11月7日（土）、8日（日）
高知	11月7日（土）、8日（日）
神山まるごと	10月24日（土）、25日（日）

近畿

舞鶴	10月31日（土）、11月1日（日）
明石	10月31日（土）、11月1日（日）
奈良	11月7日（土）、8日（日）
和歌山	11月7日（土）、8日（日）
大阪公立大	11月7日（土）、8日（日）
神戸市立	10月31日（土）、11月1日（日）
近畿大	10月17日（土）、18日（日）

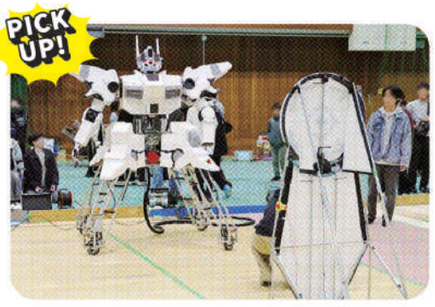
関東信越

茨城	10月24日（土）、25日（日）
小山	10月31日（土）、11月1日（日）
群馬	今年は開催なし（隔年開催）
木更津	10月31日（土）、11月1日（日）
東京	10月31日（土）、11月1日（日）
都立産技	10月31日（土）、11月1日（日）
サレジオ	10月24日（土）、25日（日）
長岡	10月31日（土）、11月1日（日）
長野	10月17日（土）、18日（日）



神山まるごと高専「まるごと祭」

まだ日常になっていない考えや技術、表現に触れられる体験型の展示「ラボ」のほか、実際の授業を体験できる特別授業、学生が普段の学びの中で製作した成果物の展示が行われる。



大阪公立大高専「高専祭」

ろぼっと倶楽部が製作した搭乗型の巨大合体ロボット「コウダイオー」（写真）のVR操縦が人気。水泳部男子によるウォーターボーイズも名物企画となっている。



東京高専「くぬぎだ祭」

高専ロボコンの全国大会に出場経験のあるロボコンゼミによる、作製したロボットの機体説明や実演が行われる（写真）。学生がプログラミングしたゲームなど体験型の催しも見られる。





小中学生の保護者、先生のための高専ガイド

15歳から始まる未来設計 高専の魅力

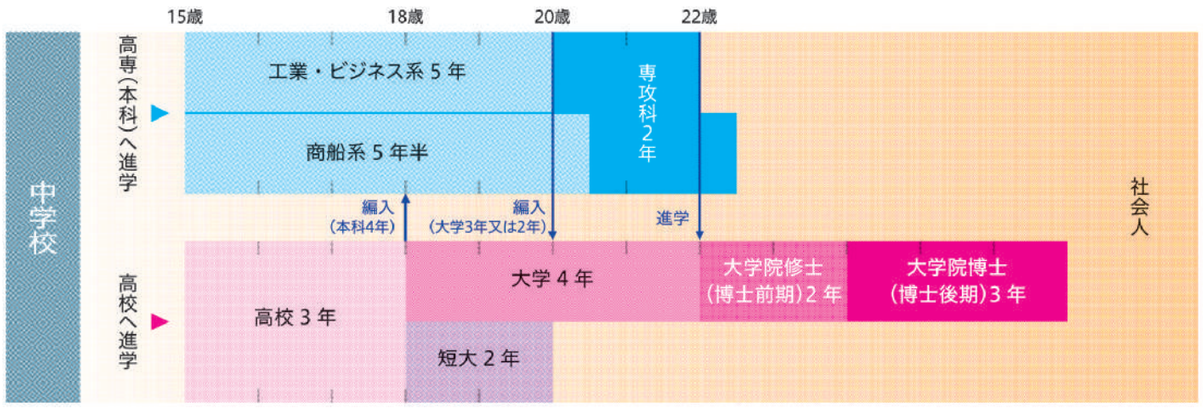
KOSEN





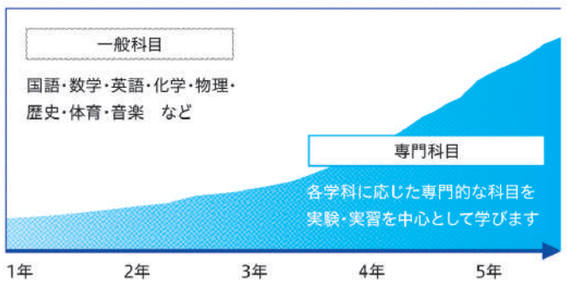
革新的なおむつ開発のアイデアで数々のビジネスプランコンテストを勝ち進む鶴岡高専の学生チーム O☆KA☆RA（化学・生物コース５年）

［学年比較表］15 歳からの一貫教育



高等専門学校（高専）は、高度経済成長期における技術者不足を解消するため、中学校卒業後5年間の一貫教育によって実践的な技術者を育成する高等教育機関として設立された。現在、国立高専は全国に51校。公立高専3校のほか、私立高専も4校ある。さらに2028年4月には滋賀県立高専の開校が予定されている。

［高専教育の科目配置（くさび型教育）］



高専教育の特徴として知られているのが、「くさび型教育」と呼ばれる教育課程だ。低学年では国語や英語、数学などの一般科目と専門科目の基礎をバランスよく学び、高学年になるにつれて専門科目や実験・実習の比重が高まっていく。一方で、社会で活躍するために必要な教養教育も継続して行われるため、専門性とともに幅広い視野を養うことができる。

高専では大きく分けて「工学系」「商船系」「ビジネス系」の分野を学ぶことができる。本科の5年間を終えた後は、就職が一つの選択肢。2年間の専攻科へ進学してさらに学びを深めたり、大学へ編入学したりと多様な進路を選べる(注1)。専攻科修了後は大学院へと進学する学生も多い。

学びを深める過程で興味や得意分野が変化するのは自然なことだ。高専には変化に応じ柔軟に進路を選択できるという大きな特徴がある。

国立高専機構の資料によると全国の国立高専では、毎年、本科卒業生と専攻科修了生を合わせて約1万人を社会へ送り出している。求人倍率は20倍を超え、希望者の就職率もほぼ100%。また、大学への編入学制度も充実しており、多くの大学で3年次（一部は2年次）編入の門戸が開かれている。特に工学系学部では、高専生を対象とした推薦型選抜を実施している大学も少なくない。

(注1)商船学科で航海実習を受ける学生は５年生を終えたのち約半年間の大型練習船での実習となる

高専入試のイロハ

国立高専の入試は、「推薦による選抜」と「学力検査による選抜」がある。

学力選抜は推薦選抜で不合格となった場合でも受験できる。例年2月第2日曜日に全国一斉で実施され、公立高校との併願も可能だ。数学の問題は難しいと言われがちだが、過去問をみれば対策も分かる。国立高専の場合、国立高専機構のホームページで数年分を公開しており、オープンキャンパスなどでも配布している。

また国立高専では「最寄り地等受験制度」を導入しており、自宅に近い指定会場で受験できる場合がある。さらに東北地区の4高専では、複数校を同時に出願できる制度も設けられている。

2025年度に実施された国立高専の入試は、志願者数1万2947人、志願者倍率1・37倍。女子比率は約26%。入学者のうち県外出身は約16%だった。

国立高専の統括機関、国立高等専門学校機構の本江哲行理事長特別補佐は「いろんなことに興味を持ち、チャレンジしたい」という子には高専が向いていると断言する。「半導体の専門知識を深めたいので熊本高専で学びたいなど、学びたい分野から地域を越えて受験する中学生も多い」（本江理事長特別補佐）。

高専を体験するには？

7月、大阪市内で国公私立高専合同説明会「KOSEN FES in 大阪」が開かれた。小中学生とその保護者を対象にした進学説明会で、国・公立、私立合わせて37校がそれぞれブースを開設。各校の教員らが進学に関する相談、質問に答える一方、学生らが実験教室などを開いて小中学生に高専で学ぶ楽しさを伝えた。また総合的な催しとして、学生による入試解説や現役学生らの座談会も実施した。大阪会場には過去最多の1000組、1876人が来場。6月に開いた東京会場のFESも過去最多となった。

［国立高専の学費］2026 年 9 月時点

入学料	84,600 円（入学時）
授業料	年額 234,600円（前期 117,300円、後期 117,300円）(注2)
寄宿料（寮生のみ）	一人部屋 800 円 / 月　　それ以外 700 円 / 月

(注2)本科1年～3年次の授業料234,600円については、「高等学校等就学支援金・新制度」により授業料は実質無料化へ
本科4年次以降は「高等教育の修学支援新制度」が適用され、授業料等の減免や奨学金を受給することができる（一部条件に拠る）

現役高専生座談会では、自由闊達な発言が飛び交う



❶釧路高専 創造工学科５年　永井 達也さん
❷呉高専 機械工学科４年　井口 泰地さん
❸長岡高専 電子制御工学科４年　櫻井 丈太郎さん
❹新居浜高専 電気情報工学科４年　西岡 准平さん

高専に入ってみて

西岡　座学はもちろんありますが、専門的な内容が多く、実際に手を動かして学ぶ機会も結構あり、そこは良かったと思います。

櫻井　時間の使い方が非常に自由。高専には休講という概念があり、その時間に終わっていないレポートを書くなど自由に時間を使えました。

井口　3年の夏休みに3週間ぐらい一人旅をしました。高校3年だと受験勉強で大変ですが、高専では受験勉強がありません。こんなことができるのは高専しかないと思います。

永井　入学当初は座学中心でしたが、学年が上がるにつれて、実習で大きな機械を使って金属を削るなど、工業高校でやるかもしれない内容をさらに細かく深く学べます。

卒業後の進路

永井　インターンシップに行った航空会社に内々定をいただいています。就職する場合は早めからリサーチして、4年夏の前にインターンシップ先を決めておくと役立ちます。

井口　入学した時は進学するつもりでしたが、今は就職に切り替えています。高専本科卒だと大卒に比べて待遇が良くないと思う人も多いと思いますが、大卒より初任給が高い企業も出てきて、高専が世間から評価されていると感じています。

櫻井　進学と就職で迷っていましたが、進学に切り替えたところです。一橋大学にソーシャル・データサイエンス学部という社会課題をデータで解決する学部があって、高専からの編入を募集し始めたことを知り、今やっている勉強、取り組みに非常に合っていたからです。

西岡　4年初め頃まで進学を考えていましたが、最近は就職もありかなと思っています。新卒時の給与待遇などが大卒とあまり変わらないと感じたためです。

後進へのメッセージ

永井　まずは自分のやりたいことを突き詰めることがとても大事。高専は自由に活動でき、その分つまずくこともありますが、何かあった時には必ず先生がサポートしてくれる心強さがあります。

井口　高専は本当に自由で、新しいことにどんどんチャレンジでき、ニッチな経歴も持てます。理系を目指している人には高専以外の選択肢はないと思うぐらい良い場所です。

櫻井　15-18歳まで受験勉強を考えずに過ごしてきました。高校では勉強に追われてできないこともあるかと思いますが、高専で「気になったらやってみる」経験ができたのは非常に良かったです。高専は非常に自由で、人が親切です。先生やクラスメートも分からないことを聞けば親切に教えてくれます。助け合いながら乗り越えられる環境です。

西岡　高専は高校に比べて自由が多いので、自分のやりたいことをやれるし、実力を伸ばせます。高専か他の高校か迷っているなら高専に来てください。新居浜高専は宇宙分野に力を入れていて宇宙人材育成課程もあります。高専の中でどこに入ろうか迷った時にはぜひ新居浜高専に。

（座談会から学生たちの意見を日刊工業新聞が抜粋）

MOLDINO
The Edge To Innovation
削るのは、未来へのスキマ
5G、EV、そしてカーボンニュートラル。より良い社会を目指し、めまぐるしいスピードで移り変わる金型製造への要求精度。
そんな日々ニッチ化していく現場の声に耳を傾け応え続けることで、モルディノの独創的な工具たちは生まれてきました。
どんなに先進的で世の中へ大きな変化をもたらす製品でも、加工の最前線で金型を削っているのは、小さな工具の刃先。
現場を取り巻くあらゆる課題の先にこそ、持続的な未来がある。
加工イノベーションをあなたと共に。
株式会社 MOLDINO
moldino.com

自分で手がけたモノが、
世界を動かす。
半導体・ロケット・加速器・核融合。
最先端技術を支えるモノづくり。
MTC Metal Technology Co.,Ltd.
金属技研株式会社
高専生向け採用情報はこちら



さあ、ともに。
世界を動かす舞台へ。

タダノは、「世界に、そして未来に誇れる企業」をビジョンに掲げ、
「Lifting Equipment(LE)世界 No.1」を目指して進化を続けています。
稀有なメーカーとして、世界に挑み続けるリーダーシップを発揮し、更なる高みを目指します。

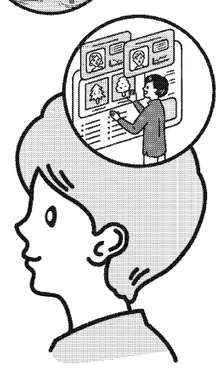
株式会社 タダノ
本社 香川県高松市新田町甲34番地
東京オフィス 東京都千代田区神田錦町2丁目2番地1 KANDA SQUARE 18階
［お問い合わせ：代表］
TEL. 087-839-5555
公式サイト 公式採用サイト 動画ギャラリー

オートメーションで未来を描く



アズビルは、計測・制御の技術で、
ビルや工場など社会インフラを支える
総合オートメーション企業です。

高専卒社員が活躍中！
- 高専卒社員は316名
- 26年度入社の高専生は24名



azbil
Engineering the Impossible
アズビル株式会社 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング25階（東京駅 徒歩7分）

つくれ！時代

先輩からのメッセージ

水で住民生活支える

東京水道

管路整備部
亀戸小管工事事業所
濱田 友紀野さん



「水」に関わる仕事に携わりたく、学生時代に土木と環境を学び、都民のライフラインである水道を水源から蛇口まで支える当社に2024年に入社しました。同年8月から東部地域の水道工事の現場監督を担当しています。古い水道管を耐震継ぎ手管に更新する工事です。現場では施工計画に基づき安全・工程・品質について管理を行っています。

水を供給する責任があるため重圧もありますが、担当した地域で水が安定的に供給され、住民の生活を支えていることが励みになっています。

工事の騒音で苦情もありますが、「水がきれいになった。ありがとう」と住民の方々から感謝されると、やりがいを感じ、この仕事を選んでよかったと感じます。

より大規模な現場でも安心して任せてもらえるように、現在、上下水道で技術士補の資格取得を目指して勉強しています。また女性技術者として女性が働きやすい職場づくりにも挑戦します。高専の校風は自由度が高く、自分で考えて働く力が身につきます。授業と実習にしっかり取り組めば、社会に出ても自信がつきます。

（木更津工業高等専門学校卒） 建

若手も重要業務に抜擢

TMTマシナリー

技術本部 技術部
ワインダー設計グループ
前田 佳成さん



機械工学を専攻し、趣味のファッションと機械をキーワードに就職活動に取り組み、ポリエステルをはじめとした合成繊維そのものを作る機械を製造する当社に興味を持ちました。高品質に糸を巻き取る技術力などが評価され、世界シェア40％を占めている点や、衣類の品質や機能性を左右する糸を手がける機械を作るという、モノづくりの上流に関われる点などに魅力を感じ、入社を決めました。

現在、糸を巻き取る機械を設計する部署に所属しています。初めて改良設計業務に取り組んだ時のことは、今でも印象に残っています。改良すべき点を特定しながら設計したのですが、経験も浅く、アイデアを製品として形にするには試行錯誤の連続で苦労しました。ただ、そこが面白い点でもありました。若手でも重要な業務を任せてもらえる職場環境には、とてもやりがいを感じます。

今は製品の一部しか携わっていませんが、将来は機械全体の設計を担当するのが目標です。手がけた製品が、お客さまの工場にたくさん並ぶ光景を見るため、知識や技術の習得に励んでいます。

（福井工業高等専門学校卒） 機

菊池精器製作所

製造部 主任 **上野 雅秀**さん



在籍していた茨城高専では機械・制御系の分野を学び、モノづくりの楽しさを知りました。茨城県内での就職を希望していたため、高専卒の先輩社員がいる菊池精器製作所に入社を決めました。

現在は生産技術課に所属し、研究開発分野で使われる分析装置など、理化学機器向けのユニット製品を手がけています。開発から製品リリースまでのリードタイムをいかに短縮するかが私の仕事です。

分析装置、ラインを構築

設計から材料選定、効率的な製造ラインの立ち上げから組み立てまで、最適な方法で製造ラインを構築します。お客さまの構想をヒアリングし、求められていることは何かを見極めなければいけません。お客さまとの認識のズレが生じると、仕様や製造方法など各工程を見直す必要性が生じます。そのため、お客さまと意思疎通を図ることはもちろんのこと、社内の部門間でコミュニケーションを活発にすることが欠かせません。

調整役が大変だと思うことがありますが、自身の成長を実感でき、やりがいを持って働いています。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

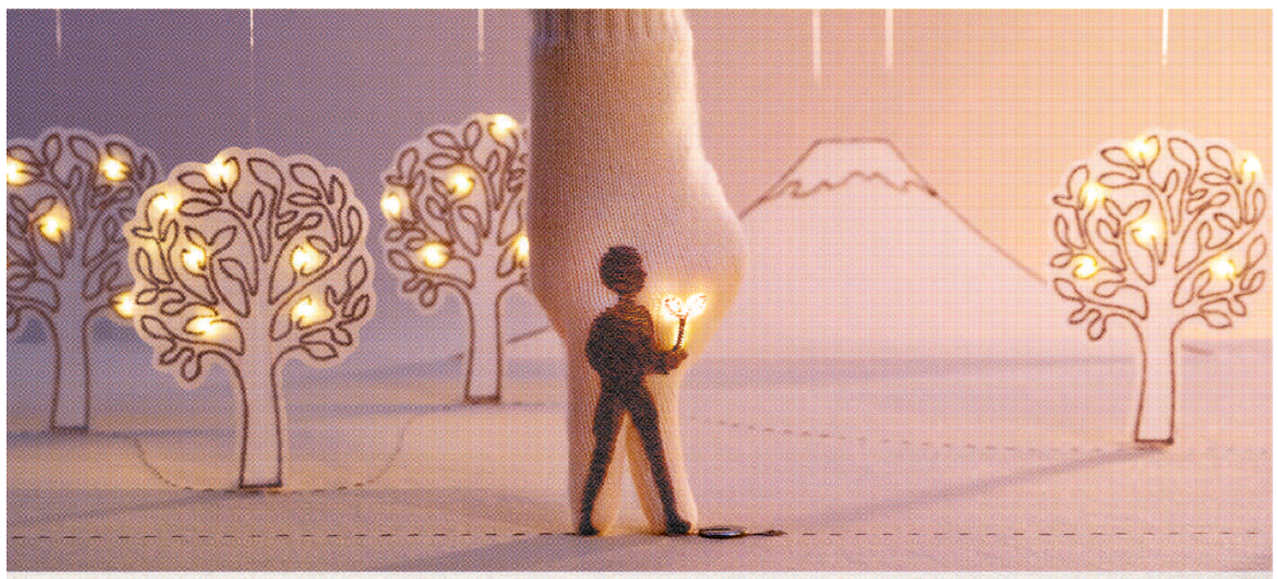
（茨城工業高等専門学校卒） 機

見えない技術が、世界を動かす。
未来への進化を支えるのは私たちの“真空”技術です。



働く先輩社員のインタビュー公開中

株式会社 昭和真空
SHOWA SHINKU CO., LTD.
株式会社昭和真空
〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3062-10



私たちがつなぐもの

それは、だれかの安心、だれかの笑顔、だれかの願いだから、
あたりまえの日常を、ささえつづけるために
つなごう、想いを、明日を。

ひとりひとりが、未来を灯す。
KANDENKO
〒108-8533 東京都港区芝浦4丁目8番33号 https://www.kandenko.co.jp/





支えろ！ 産業

先輩からのメッセージ

プログラムで舞台動かす

武田 安祐美さん

制御設計本部 第一設計部



三精テクノロジーズ

高専では制御情報工学科でC言語のプログラミングなどを学んでいました。当時、演劇鑑賞が趣味で、ダイナミックな空間演出に感動したことから、舞台設備を手がける当社を選び、入社しました。

制御設計職という職種での募集で、自分の学びを生かして働けるというイメージがしやすかったことも決め手でした。

現在、設計・製造・研究開発の拠点である神戸事業所（神戸市北区）で、舞台設備などの制御設計に従事しています。なかなか思い通りにいかないからこそ、動いた時の達成感は大きいです。職場は若手の意見にも耳を傾けてもらえる、発言しやすい環境です。

電気回路などのハードウエアの知識があると、プログラムの書き方も変わってきます。プログラムだけで完結する仕事は少ないので、たとえ情報系に進む場合でも、ハード関連の勉強は大事ですね。

私は演劇に興味を持ったことで、今の仕事につながりました。学生のうちは勉強の時間と同じぐらい、自分と向き合う時間を大切にし、興味のあることを見つけ可能性を広げてもらえたらと思います。

（沼津工業高等専門学校卒）

情

実績と温かい社風魅力

安武 愛十さん

名古屋支店 まちづくり計画部 計画設計課



オオバ

私の地元である岐阜県羽島市には、新幹線や高速道路が通っています。しかし、高い交通利便性が地域の発展に十分生かされていないことに疑問を持ち、環境都市工学科に進学しました。

高専では構造力学や水理学などの土木分野を広く学び、中でも都市計画に強く惹かれました。

当社に入社した理由は「都市計画および地方計画部門の売上高ランキング11年連続1位」（日経コンストラクション調べ。入社当時）の実績に加え、温かい社風と社員の人柄に魅力を感じたからです。

現在は市街化区域などの都市計画変更や公共交通の調査・分析などの業務に携わっています。関係者との意見調整に難しさを感じることもありますが、自分の提案が反映された時には大きなやりがいを感じます。

今後は知識と経験を積み、技術士の資格取得を目指すとともに、将来は地元の課題解決と発展に寄与できる人材になりたいと考えています。

皆さんの中には、将来やりたいことが明確でない人もいると思います。まずは身近な疑問や興味を大切にし、少しずつ自分の道を見つけてほしいです。

（岐阜工業高等専門学校卒）

建

安川電機

技術開発本部 アグリメカトロニクス開発部 仲山 由泰さん



中学の社会科見学で安川電機のロボット工場を訪問し、その技術に衝撃を受けました。以来、当社で働きたいと思い続けていました。

高校は工業系を志望し、北九州高専の生産デザイン工学科に進学しました。3年時から機械創造システムコース、専攻科では生産デザイン工学専攻に進み、機械分野を中心に制御・電気など複数分野を学びました。

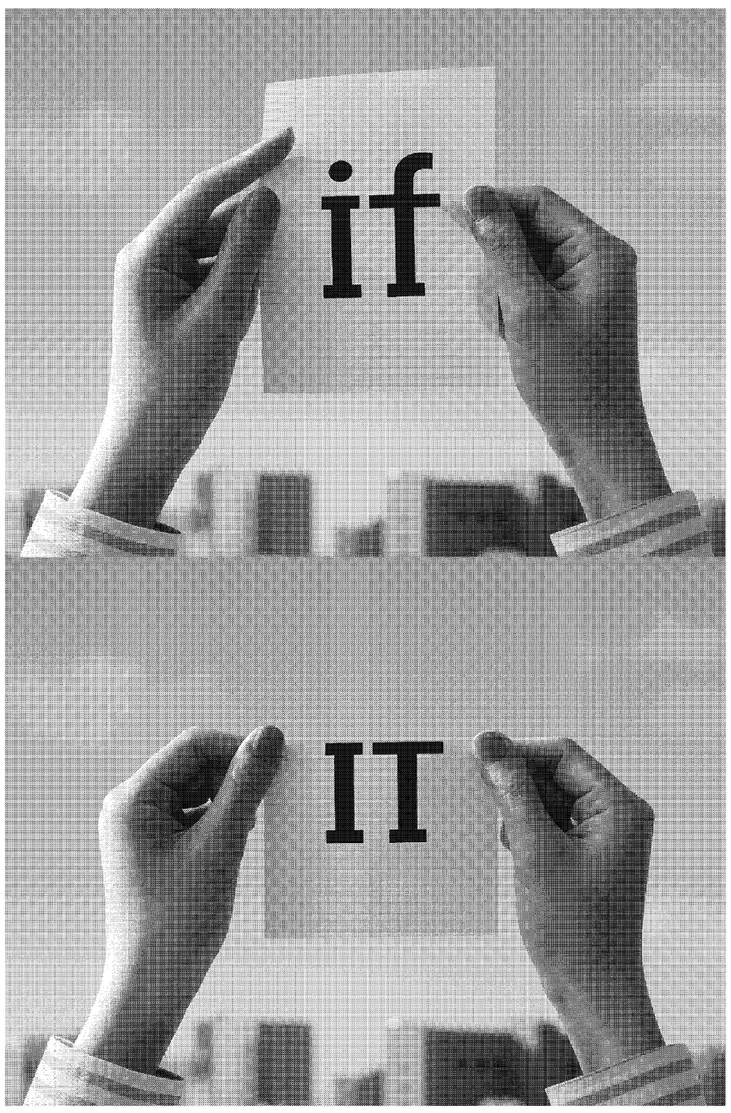
高専時代に農業システムの開発に取り組んだ経験を生かし、入社後はJA全農と共同でキュウリの葉かき・収穫ロボットの開発に取り組み、実際に現場に導入できたことは大きなやりがいとなっています。今年からは次世代ロボットの要素技術開発に携わっています。

当社は社員同士の垣根がなく、風通しのよい会社です。一人ひとりの挑戦したいことを踏まえ、若手にも積極的にチャンスを与えてくれます。今後は高専で学んだ複数分野の知見と、農業ロボット開発で培った現場重視の姿勢を生かし、お客さまに喜ばれる次世代ロボットの開発に取り組んでいきたいです。

（北九州工業高等専門学校卒）

機

ロボ 要素技術開発



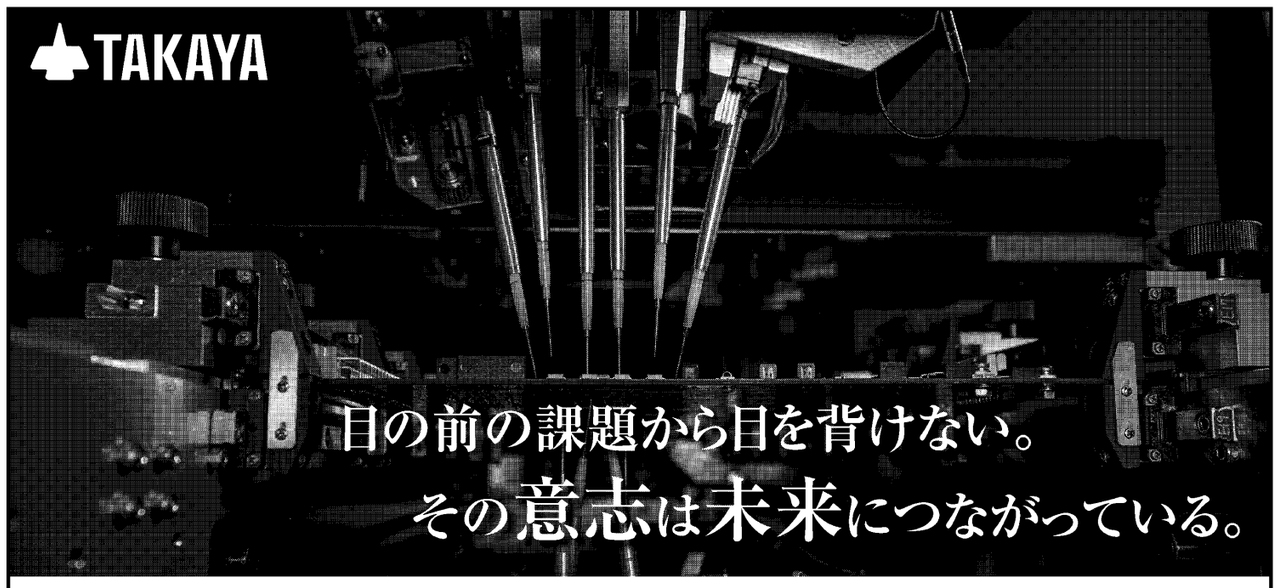
もしもを叶えるIT。

わたしたち、トヨタシステムズのITは、
あなたが待ち望む未来を叶えるITでありたい。

もしも、交通事故がゼロになったら。
もしも、自由に空を飛べたら。
あれも、これも、もう「もしも」じゃない。
わたしたちのITとつくる、すぐそばにある未来だ。

TOYOTA SYSTEMS

名古屋本社／名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋32F
東京本社／東京都港区港南1-8-23 Shinagawa HEART 14F

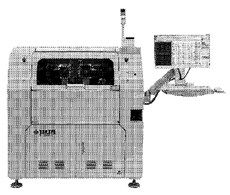


タカヤはこれからも岡山から世界へ向けて挑戦を続けます。

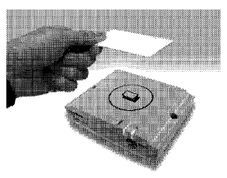
EMS
（電子機器の受託サービス）
設計から試作、少量多品種、大量生産まで、お客様のモノづくりのニーズにワンストップで対応します



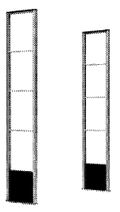
基板検査装置
TAKAYAブランドの検査装置は世界各国のエレクトロニクス工場で活躍しています



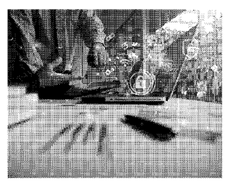
RFID
長年の経験を活かした技術・開発力で目的や用途に応じた多様な製品をご提案します



ストアセキュリティ
万引きを防止するセキュリティシステム、店舗にあわせたご提案が可能です



ITソリューション
お客様がもつ課題に対して最適なソリューションをご提案します



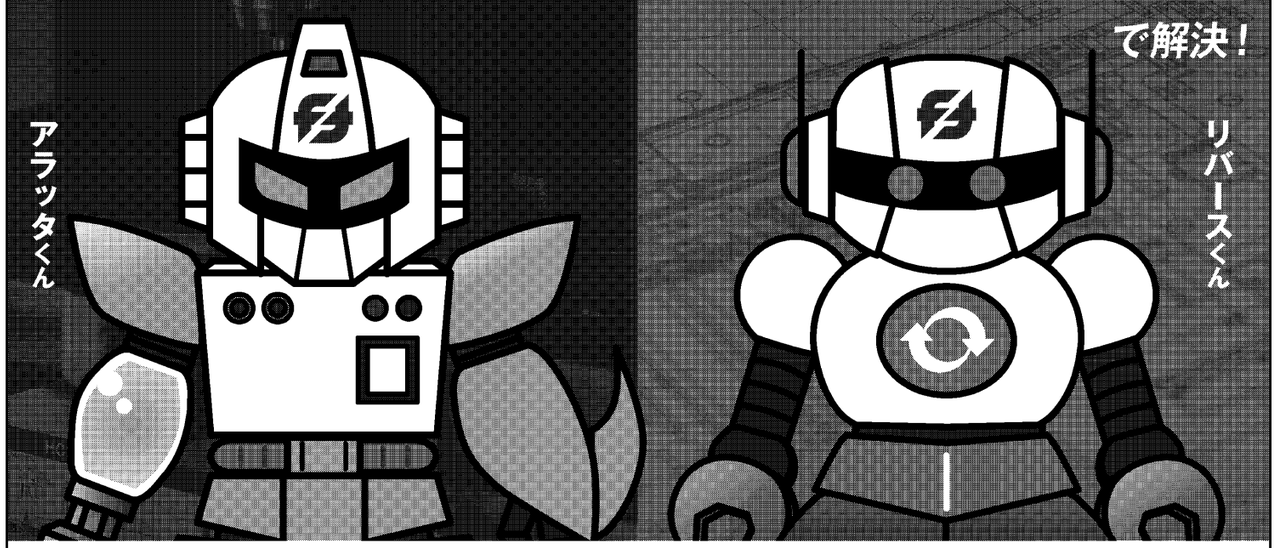
タカヤ株式会社 〒715-8503 岡山県井原市井原町661-1 TEL 0866-62-2015 FAX 0866-62-2017
https://www.takaya.co.jp/

冷却水路の目詰まりで困っていませんか

水路の洗浄機で解決！

古い機械でお困りごとはありませんか

リバースエンジニアリングで解決！



扶桑精工株式会社
FUSO MACHINE & MOLD MFG. CO.,LTD.

PSGP Patent Search Grand Prix

技術者は、特許検索で差がつく

研究テーマを探す。卒業研究を進める。新しいものを開発する。
そんな時に必要なのが 特許情報を調べて、読み解く力です。

授業でも活用できる!

特許検索競技大会の初心者向け『ファーストステップコース』

クラス・研究室などの単位で、希望のお日にちで無料開催が可能。
知財の基礎を学びながら特許情報検索を体験することができます。

過去問のダウンロードもこちらから
ファーストステップ サテライト で検索!

あわせて読みたい



技術の最前線を読み解く特許調査という仕事
（発行 技術評論社）

お問合せ窓口は
特許検索競技大会 お問合せ で検索ください

一般財団法人 工業所有権協力センター
Industrial Property Cooperation Center

支えろ！ 産業

先輩からのメッセージ



車載システム極める

キヤノンITソリューションズ　エンベデッドシステム事業部 開発第一課　**兼子 紗季さん**

機器に組み込むシステムを手がける部署で、超大型ダンプトラックなどの重機向け車載システムの開発をしています。

エンジンの回転数など状況に応じた制御が必要で、製品の要となる部分です。自分の作ったシステムがクルマを動かしていることに面白さを感じます。海外にも販売されるので、世界で活躍するクルマの開発に携われているのはやりがいがあり、車載関連の仕事をさらに極めたいです。

学生時代は専攻とは別に情報系にも興味があり、プログラミングなど自主的に勉強していました。就職活動はモノづくりとシステム関係の両方に関われる点を軸にし、当てはまったのが当社でした。企業選びはやりたいことを軸にするのも一つですが、インターンシップに参加して仕事内容や雰囲気を知るのもいいと思います。自然体で面接などに臨め、ミスマッチも防げます。

当社の場合は入社後の研修が充実していて、一人ひとりの適性を見て教育や仕事の割り振りをしてくれます。皆さんには将来、どんな社会人になりたいのかを考え、企業選びをしてほしいです。



試作用金型を設計

トピア　金型治具部 金型設計課　**中島 陽平さん**

高専在学中は電気や電子回路を専門に学びましたが、現在の業務にはまだ直結していません。必要な知識は入社後、実践で学びました。就職活動では、自動車部品の試作という当社の事業内容に惹かれて応募しました。試作は製品開発に不可欠な工程です。国内外の自動車メーカーを顧客に持ち、安定性が期待できる点も魅力でした。

入社以来、試作用金型の設計業務を担っています。お客さまが作りたい部品の設計データを元に、金型を設計します。設計した金型で実際に部品をプレス成形すると、気温などの影響により、必ず設計数値からズレが生じます。現場で加工条件の調整や手直しをして対応しますが、この手間を最小限に抑える金型設計が目標です。

また関係者全員が円滑に仕事できる、加工しやすい金型設計を心がけています。試作の仕事は毎回内容が異なるので、常に新鮮な気持ちで臨んでいます。

高専での日々は、テストなど目前の課題で手いっぱいになりがちです。それでも4年生のうちにやりたいことを明確化できると良いですね。後の企業選びがスムーズに運びます。

（鈴鹿工業高等専門学校卒）　電

エムジー



開発部　**白石 一花さん**

エムジーに入社を決めたのは、高専卒でも開発、設計の仕事に就けると聞いたからです。20 21年に入社し、設計部に配属、現在は開発部でプログラム開発の仕事をしており、主にビル監視用コントローラーの設定ツール（アプリケーション）作成を担っています。

展示会を見学した時に自分が関わっている製品が自社ブースに展示されていて、営業の方がお客さまにその製品を説明している姿を見て仕事のやりがいを感じました。

仕事をする上で大切にしていることは「納期を守ること」「学び続けること」。ソフト（プログラミング）を担当していますが、当社が扱う製品はハードも少しずつ勉強していきたいです。

全社員300人のうち高専卒が50人と多いことも特徴で、共通点が多いため「高専あるある」話でよく盛り上がっています。

学び続けること大切に

会社選びは自分で直接見て聞かないと分からないことが多いと思います。インターンシップや説明会、会社訪問などの機会を生かして、会社の中身を十分知ることが大切です。

（新居浜工業高等専門学校卒）　電

技術者として挑むなら、住む街にもこだわりを

首都圏トップクラスの人気を誇る街と、リーディングエッジ企業が生み出す最先端のものづくり。
技術者としてのキャリアも、充実した暮らしも、さいたま市で手に入れよう。

住みたい街ランキング2026　首都圏版

1位	横　浜	7位	品　川
2位	大　宮	8位	新　宿
3位	吉祥寺	9位	目　黒
4位	恵比寿	10位	渋　谷
5位	東　京	11位	浦　和
6位	池　袋	12位	船　橋

出展：SUUMO 住みたい街ランキング 2026 首都圏版（㈱リクルート）

2位に大宮、11位に浦和がランクイン。
みんなの「住みたい」に選ばれる街、さいたま市で、技術者としての第一歩を踏み出そう！

都心30分。その近さが、人生の自由になる

大宮駅 → 東京駅 / 新宿駅：約30分
大宮駅 → 羽田空港駅：60分前後

大宮駅から都心へ約30分の好アクセス。
空港へもスムーズ。

さいたま市リーディングエッジ企業

ASAHI RUBBER INC. 調色・シリコーン・分子接着接合 （株式会社朝日ラバー）	Arai Racing Specialities F1など4輪およびバイク用ヘルメット （株式会社アライヘルメット）	アンテナ技研株式会社 オーダーメイドのアンテナおよび合成開口レーダー （アンテナ技研株式会社）	ASAP as soon as possible 化合物半導体市場に特化した半導体製造装置 （株式会社エイ・エス・エイ・ピイ）	Origin 株式会社 オリジン 電源機器、システム機器、精密機構部品、半導体デバイス、合成樹脂塗料 （株式会社オリジン）	KANEKO 医療機器の精密微細加工及び組立、航空機エンジン部品 （株式会社金子製作所）	COSMO RESEARCH 無線通信機器、高速信号処理機器、ミリ波とRFSoC （コスモリサーチ株式会社）
Gotos 超精密金属プレス加工 （後藤精工株式会社）	KONGO 自動機と職人技を融合させた抜型業界におけるトップランナー企業 （コンゴーテクノロジー株式会社）	SCIENCE サイエンス株式会社 排熱回収型ヒートポンプ、浴槽循環ろ過装置の製造技術 （サイエンス株式会社）	STKK 埼玉機器株式会社 SAITAMAKIKI CO., LTD 球面軸受け技術、防振ゴム技術、摩擦圧接技術、油圧技術を生かした機能製品の開発～生産～販売 （埼玉機器株式会社）	Saiden Chemical アクリル樹脂、粘着剤、塗料用樹脂、コーティング剤 （サイデン化学株式会社）	SUMITA new glass & fiber optics 自由に自在にしなやかに光学ガラスから光デバイス製品まで （株式会社住田光学ガラス）	SOFTRONICS ソフトロニクス株式会社 超小型エンコーダ内蔵新・位置決めサーボモータ （ソフトロニクス株式会社）
takata 飲みやすさ、使いやすさに配慮した付加価値製剤の開発・製造 （高田製薬株式会社）	TAMRON Focus on the Future 独自の先端光学技術により、様々な事業分野において革新的な製品を展開 （株式会社タムロン）	DIC Color & Comfort DICプラスチック株式会社 DICグループの要素技術と、アイデアから製品化までの一貫生産体制 （DIC プラスチック株式会社）	株式会社テクノスコープ 組込電子機器開発技術、コンピュータソフトウェア設計技術 （株式会社テクノスコープ）	Tokyo Titanium チタン溶接・機械加工技術及び設計・開発～加工・製品 （株式会社東京チタニウム）	仁科工業株式会社 Nishina Industrial Co.,LTD. 超大型製品への無電解ニッケルめっき技術 （仁科工業株式会社）	Nissin 株式会社 日新化成 Nissin Kasei Co.,LTD. 超精密プラスチック成形技術 （株式会社日新化成）
NITTOKU Design the Next 巻線技術・テンション制御技術・搬送技術・精密FAソリューション （NITTOKU 株式会社）	株式会社 日本製衡所 産業用はかり、特殊はかり、過積載防止用車両重量測定装置とシステムの開発・製造 （株式会社日本製衡所）	日本電鍍工業株式会社 NIHON DENTO KOUGYO CO.,LTD. 「機美共存」表面処理 （日本電鍍工業株式会社）	HARVES フッ素系特殊潤滑剤・コーティング剤 （株式会社ハーベス）	HASEGAWA 超小型工作機械の製造 （株式会社長谷川機械製作所）	FORVIA faurecia 車載用機器製造技術 （フォルシアクラリオン・エレクトロニクス株式会社）	FUJIKURA COMPOSITES 複合化技術で豊かなくらしをささえる （藤倉コンポジット株式会社）
Bellnix® 低ノイズ・高耐圧・高速応答・高効率を得意とした電源設計、ワイヤレス給電技術 （株式会社ベルニクス）	YAMADA MACHINE TOOL CO.,LTD. 精密部品加工工程集約システム・自律型ロボットFAシステム・工業用マーキング装置 （山田マシンツール株式会社）	リケンNPR 株式会社 トライボロジー技術、材料・表面処理技術、評価技術 （リケンNPR株式会社）	Regina Regina Fashion Supply Co., Ltd. 人工皮膚　バイオスキン （株式会社レジーナ）	WKW 株式会社 渡辺製作所 通信用コネクター、ファイバーセンシングシステム （株式会社渡辺製作所）	企業情報詳細は、認証企業紹介冊子をご確認ください	

SAITAMA CITY LEADING-EDGE

求む、高専生！

高専で磨いた技術を、
さいたま市が認証する最先端企業で

磨けないものを磨く®

1953年に弾性砥石『PVA砥石』を開発した当社。
創業以来、仕上研磨に特化した弾性砥石（工業用研磨材）の
研究開発・製造販売を京都から
世界に向けて行っています。





共に未来を磨く
仲間を募集中！

- 高専出身者が研究職でも活躍中
- 全事業所・全職種 土日休みで日勤のみ
- 資格取得支援制度あり
- 住宅手当全員支給 & 借上社宅制度あり※

※条件あり

日本特殊研砥株式会社
URL：https://www.nittokuken.co.jp/

【本　　社】京都市南区吉祥院御池町18
【園 部 工 場】京都府南丹市園部町小山東町
【東京オフィス】東京都中野区弥生町5−8−25

宇宙は思っているより、ずっと近い

Space is Right in Front of You.

IHI AEROSPACE RECRUIT SITE

IHI
Realize your dreams



株式会社IHIエアロスペース
本　社 〒370-2398 群馬県富岡市藤木900　TEL(0274)62-4123 FAX(0274)62-7711
東京事業所 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-1-1（豊洲IHIビル）TEL(03)6204-8000 FAX(03)6204-8810
URL: www.ihi.co.jp/ia/

支えろ！ 産業

先輩からのメッセージ

多くの人と建物つくる

三機工業

豊田支店
空調衛生技術部 技術２課
谷口 かれんさん



形に残る仕事に惹かれ、入社しました。教授の勧めで参加した「1dayインターンシップ」で、社内や現場の雰囲気の良さを感じ、自分に合っていると思えたことが入社の決め手でした。入社3年目の現在は、体育館の新築工事の施工管理を担当しています。工程・品質管理や作業環境の整備など、元請け会社さんとの打ち合わせを重ねながら、安全で円滑な工事の進行を担っています。多くの人と力を合わせて一つの建物をつくり上げるチームワーク、建物が完成した瞬間の達成感、人とのつながりこそ、この仕事の魅力だと感じています。

高専では土木工学を中心に幅広く学びました。測量や製図、模型づくりの実習で培った協調性やコミュニケーション力は、職人さんや協力会社の方々と連携し、現場を円滑に進める現在の仕事に生かされています。

高専生活は長いようであっという間です。学業はもちろん、さまざまなことに挑戦しながら、遊びの時間も大切にしてほしいです。学生時代に育んだ絆やコミュニケーション力は、社会に出てからも必ず力になります。

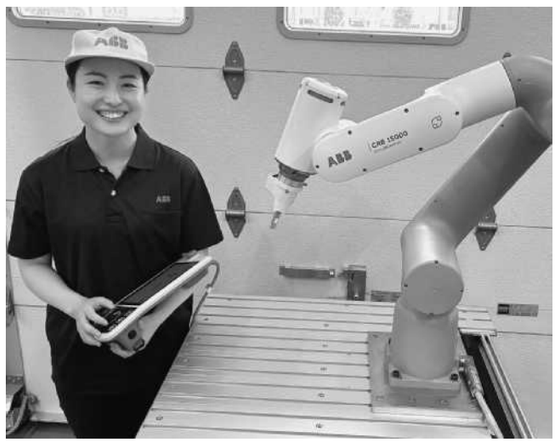
（福井工業高等専門学校卒）

建

最先端の技術領域に挑戦

ABB Robotics Japan

コネクテッドケア事業部
アプリケーションエンジニア
上田 玲奈さん



工学の道に進むきっかけは、アニメ「ガンダムSEED」で主人公が持っている鳥ロボットを作りたいと思ったことでした。高専で電子工学を学び、ロボコン部で回路やプログラムを担当。ロボット制御の楽しさを知りました。ABBとの出会いは、高専5年次に参加したインターンシップです。

体験目的のプログラムではなく、実際の業務を担当できたことが新鮮で、大学進学後も長期インターンで働きました。一緒に働く人々を知れたので、入社時も迷いはありませんでした。

現在はアプリケーションエンジニアとして、ロボットのティーチングや、展示会でのデモ、新製品の評価などを担当しています。特に海外で開発された新製品をいち早く試し、活用法を考えることは重要な仕事です。

生成AIを利用したシミュレーションや話題のフィジカルAIなど最先端の技術領域にも挑戦しています。海外の開発担当者らに改善提案をすることもあります。

「この技術を日本の現場で使える形にするには?」。そんな問いを楽しみながら、ロボットの可能性を広げていきたいです。

（東京工業高等専門学校卒）

電

日鉄マイクロメタル

技術開発部
技術第一課
尾居 結暖さん



東京高専の物質工学科を卒業し、今年4月に入社しました。現在は、半導体チップと基板を接続するボンディングワイヤ品のプロセス開発や試作・評価に携わっています。

入社の決め手は4年生のときに参加したインターンシップでした。実際の業務を体験する中で仕事の面白さや職場の雰囲気に魅力を感じ、「ここで働きたい！」と思いました。

東京高専を選んだ理由は、祖父に勧められて参加したオープンキャンパスで、先輩方が生き生きと実験する姿に感銘を受け、「私も楽しく実験をしたい」と思ったからです。

学生時代に取り組んだ学会発表では、資料作成や説明力を培うことができ、現在の報告業務にも役立っています。また、学生時代に「研究が楽しい」という思いが芽生え、今は開発業務を通してその楽しさを感じています。今後はさらに経験を積み、後輩を指導できる技術者になるのが目標です。

高専生の皆さんには、何事においても、自分が「楽しい」と思えるものを見つけることが何より大切なことだと伝えたいです。

楽しいを見つける

（東京工業高等専門学校卒）

化



NTTフィールドテクノ
【本社】大阪府大阪市都島区東野田町4-15-82

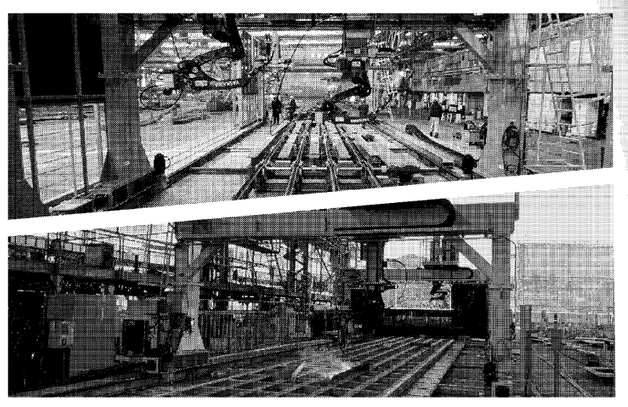
採用情報はこちら▶

仕事なのに夢中になれる

自分の考えたものが、
目の前で動く。

メカ、制御、センサー、プログラム、
いろいろな技術を組み合わせて装置をつくる。
うまくいかない。だから考える。
動いた。だから、もっとやりたくなる。

現物認識
多機能加工システム
エグザップ XSAP®
特許申請中



KUSAKABE 日下部機械株式会社
本社　〒561-0872 大阪府豊中市寺内1−2−2　TEL.06-6866-1131㈹／FAX.06-6866-0087
https://kusakabe-kikai.jp/

進歩を求めて励め
105th Anniversary





学生向けビジネス・アイデア企画に挑戦

可能性広げる第一歩

全国で高専生が参加できるビジネスプランやモノづくり、AI（人工知能）をテーマにしたさまざまなコンテストなどが開催されている。仲間とアイデアを形にし、企業や専門家から評価やアドバイスを受けられる貴重な機会だ。受賞をきっかけに起業や事業化へつながるケースもある。自分の可能性を広げる第一歩として、気になる大会に挑戦してみてはいかがだろうか。

「キャンパスベンチャーグランプリ（CVG）」は日本最大級の学生ビジネスプランコンテスト。審査では、独自性だけでなく、市場性や実現性、事業として成立するかといった点も評価される。北海道・東北・東京・中部・大阪・中国・四国・九州の各地区大会で、優秀賞受賞者に選ばれた計12チームが全国大会に出場する。2025年は「日刊工業新聞社賞」に東京高専生らが、「CVG OB&OG会賞」に高知高専生らが選出されている。第23回の全国大会は27年2月25日に開催予定。

「全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト（DCON）」は、高専生がモノづくりとディープラーニングを活用した作品を制作し、事業性を評価額で競うコンテストだ。26年度は過去最多の119作品が応募。豊田高専チームが、下水道の自動点検ロボットで事業評価額5億6000万円という評価を受け、最優秀賞に輝いた。

「高校生ビジネスプラン・グランプリ（ビジグラ）」は、高校生・高専生が「自分のアイデアをどうビジネスにするか」を考えて競う全国規模のコンテスト。第13回（25年度開催）では、認知症患者の徘徊防止を支援するAIシステムを、阿南高専と東京高専のチームが共同で提案。639校、1万5000人の中から審査員特別賞を受賞した。

コンテスト名	開催地	主催	公式サイト
キャンパスベンチャーグランプリ	全国	日刊工業新聞社	https://cvg.nikkan.co.jp/application
高専インカレチャレンジ	オンライン開催	SMBC日興証券	https://www.smbcnikko.co.jp/fs/kosen/
全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト	東京都渋谷区	日本ディープラーニング協会、全国高等専門学校連合会ほか	https://dcon.ai/
高校生ビジネスプラン・グランプリ	東京都文京区	日本政策金融公庫	https://www.jfc.go.jp/n/grandprix/

高専生らのプラン、新事業につながる

高専インカレチャレンジ

第9弾は日刊工業新聞社が出題

「高専インカレチャレンジ」は高専生が社会人と交流しながら、社会や企業が抱える課題の解決策を考え、そのアイデアを競うイノベーションチャレンジ。企業から「リアルな課題」が出題されるのが特徴で、異なる高専の学生とチームを組み、高専OBの起業家などからアドバイスを受けながらアイデアを磨き、最後に成果をプレゼンする。26年12月開催の第9弾では、日刊工業新聞社が出題し、「毎日見たくなるニュースメディアをつくる」などをテーマに、高専生ならではのアイデアを求める。



東京農業大学の学生たちはサテライト開催に参加（IPCC提供）

知財リテラシー高める 特許検索競技大会

特許出願件数で世界有数の実績を持つ日本。高専生にとっても、特許をはじめとする知財のリテラシーを高めることはアドバンテージになるだろう。そこで注目したいのが、知財を調べる力が実践的に身につく「特許検索競技大会」である。

同大会は特許庁の登録調査機関である工業所有権協力センター（IPCC）が主催する。受験者のレベルに応じて初心者・中級者・上級者の3コースを用意。大会は毎年9月に開催するが、初心者向けの「ファーストステップコース」のみ通年で開催し、学校や企業をサテライト会場にした団体でのウェブ参加が可能だ。過去問は大会特設サイトから無料でダウンロードでき、希望者には解説テキストも別途配布する。2025年度は東北大学や山口大学、奈良高専、鈴鹿高専など9大学・学校と企業4社が同コースに参加した。

また今年度から新たに、より気軽に取り組める「ファーストステップチャレンジ」が始まった。従来のサテライト開催の試験時間が80分なのに対し、「ファーストステップチャレンジ」は30分程度で「商標・意匠」「特許」といったテーマごとにウェブ上で受けられる。参加費は無料。IPCCは授業内の小テストなどでの活用を見込む。

工業所有権協力センター





challenge を応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

先輩からのメッセージ

描け！未来 Message

この特集の「紙面ＰＤＦ」がこちらからご覧になれます▶▶

＊「先輩からのメッセージ」
企業・部署・役職などは取材当時のものです

建物全体に広く関わる



NECファシリティーズ
玉川ＩＦＭ事業部 コンストラクションエンジニアリング部
鍬本 理子さん

父が建築の仕事をしていた影響から建築の道に進みたいと考え、熊本高専の建築社会デザイン工学科へ進学しました。建築史や建築施工を学び、橋梁工事の現場見学やコンクリートの配合・強度試験など、実践的な授業を経験しました。

２０２０年の熊本・球磨川水害後には、被災した家屋や旅館の復旧ボランティアに参加。歴史ある旅館の土壁を塗り直したことが印象に残っています。卒業研究では人口減少が進む地域を対象に、人口データや航空写真を用いて、都市計画の観点から地域の変化を分析しました。

就職活動では現場に近い施工管理の仕事を志望しました。ゼネコンも検討しましたが、建築だけでなく電気や設備を含め、建物全体に幅広く携われる点に魅力を感じ、卒業後の21年に当社へ入社しました。

玉川ＩＦＭ事業部に配属され、今年で6年目。建屋やオフィスのリニューアル工事を管理しています。コンセントの増設といった工事から、37階建てビルの9年におよぶ外壁改修まで、案件の規模は大小さまざまです。将来は、設計から施工管理まで一貫して担える技術者を目指します。

（熊本高等専門学校卒）

建

ゼロから形つくる



NECプラントエンジニアリング
ファシリティマネジメント事業本部 大分事業所 大分ファシリティ設備課
大塚 郁甫さん

大分県出身で、兄も通っていた地元の大分高専に進みました。電気電子工学科出身です。

当時開設したばかりの研究室で、金属ナノ薄膜の屈折率を研究していました。「本当にこの方法で良いのか」と試行を重ねながら、後輩に研究結果をつなごうと、頑張ったことを覚えています。

現在の業務内容は半導体製造工場の施工管理です。空調機器やオフィスエリアの改修工事に携わっています。当社は工場の保全業務も担っており、不具合が見つかった時に連携しやすいのが特徴です。高専時代に学んだことと業務内容は異なりますが、新しい知識を取り入れながら仕事を楽しんでいます。

施工管理の仕事は、お客さまと話し合いながら、どのようなスケジュールや工法で工事を進めるのか決めていきます。形がないところから完成まで見届けられるのが魅力です。

学生の間は、自分が働くイメージが持てないかもしれません。私も、そうでした。自分がどういう場所で働きたいのか見つけるためにも、さまざまな業種のインターンシップに参加してみてほしいです。

（大分工業高等専門学校卒）

電

マッチング計量機開発



イシダ
第四開発部 自動システム開発一課
細矢 寧々さん

高専3年の春、学内の合同企業説明会でイシダを知りました。会場入り口すぐにあったというのが席に着いた理由。ただ「ユーザーの現場に足を運んで生の声を聞き、開発に取り組んでいる」という話が深く胸に刺さりました。人の役に立つ仕事がしたいと考える中で、「大本から製品を作り上げる人たちの仕事」こそが、それだと気づいたんです。

「自分が信じた取り組みを諦めず、挑戦し続けることが大切」。インターンシップで聞いた開発担当者の言葉が私の軸になりました。在学中、デザコンやGCONに参加しました。4年生時は自分の案がチームで採用されず、コンテストも敗退しましたが、5年生時は情熱を持って自分の案で再挑戦。チームを率い、優秀賞を取りました。

支えになったのもその言葉。最後までやり遂げた経験は今も自信になっています。

入社3年目の今、マッチング計量機「GCW」の開発に携わっています。目下の課題はこの小型機の製品化。自分のアイデアを〝正解〟として形にし、世の中に役立てていく課程に、開発者の楽しさを感じています。

（弓削商船高等専門学校卒）

電

日新電子工業



生産課
菊池 隼人さん

日新電子工業はイシダのグループ企業で、金属検出機やAIを用いた画像検査装置が主力のメーカーです。イシダブランドを含めて約70％は食品関連業界向け。自社ブランドを中心に、鉄鋼業、採石場、紙や木材のリサイクルなど非食品分野にも強みがあります。

私の担当は出荷に向けた金属検出機の総合的な調整や検証。設計がニーズに応えて頑張った部分を仕上げる役割です。心臓部であるコイルの感度をお客さまの要求に合わせるとともに、コンベヤーや除去装置などと連携させます。

感度は外部ノイズの影響を受けやすく、そのままでは要求感度が出ないこともあります。除去装置では短いラインの中で複雑な動作を求められるなどの難題も少なくありません。

社内に蓄積されたデータから当たりを付け、悩んだ末に解決策を見つけられた時はとてもうれしいですね。難しいと感じたときは、上司やベテランエンジニアの知見が頼りになります。特に現場を知る人たちの引き出しの多さには驚愕です。社内で広く相談できるつながりをつくっておくことも大事です。

（東京工業高等専門学校卒）

情

設計の頑張りを形に

設計業務のDXに挑戦



新明和工業
特装車事業部 広島工場 特装車設計部 塵芥車2グループ
荒井 ひかるさん

特装車事業部で塵芥車（ゴミ収集車）の設計をしています。塵芥車はどれも同じように見えて1台ごとに仕様が異なり、お客さまの要望を踏まえて形にしていきます。設計した車両が作られていく過程を見るのが好きで、完成した車両が図面と一致していることを確認したときに達成感を感じます。製造の方と連携する機会が多く、製造視点で設計への助言をもらえることも勉強になっています。

今は図面作成のほか、デジタル変革（DX）を志向した設計業務改善にも取り組み、手作業の自動化を進めています。今後も知識を身に付け、皆さんの業務がさらに便利になるものを作りたいです。

高専では航空機の構造や修理の仕方、材料力学などを学びました。新明和工業は航空機の製造からさまざまな事業に発展していることから志望しました。特装車事業部所属となってから車にも興味がわき、高専で学んだ設計や材料力学の基礎を仕事で応用することができています。

学生の皆さんにはインターンシップに多く参加し、就職活動のためだけでなく後学に役立ててほしいです。

（東京都立産業技術高等専門学校卒）

機


東日本大震災（2011年）後に再建された気仙沼市の耐津波構造タンク（株式会社気仙沼商会 気仙沼油槽所）

“貯める”で
拓く

2011年の東日本大震災。
津波被害と火災という現実を前に、求められたのは“本当に守れるタンク”でした。

その教訓を力に変え、津波と漂流物の衝撃に耐える
耐津波構造タンクを開発しました。

石井鐵工所は、災害に強いインフラで地域の未来を拓きます。

タンクひとすじ126年　サステナブルな世界を実現する　株式会社石井鐵工所

いいニュースつくろう、東洋紡。

約2台に1台の液晶テレビに
色むらを解消する
偏光子保護フィルム

中東民族衣装生地の高級ブランドといえばTOYOBO

高機能樹脂で自動車が軽量化

見た目や機能はそのままに薄くなったフィルムで、プラスチック使用量を削減

原料酵素の技術開発により、
血糖測定技術の発展に貢献

海水を真水にする逆浸透膜で、水不足を解消

高度な製膜技術を基盤に、
透析医療分野を支える

高耐熱性フィルム、宇宙に挑戦
太陽光パネルに活用へ

www.toyobo.co.jp

いのちと世界の、役に立て。 TOYOBO Beyond Horizons

challengeを応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

先輩からのメッセージ

描け！未来 Message

記録に名前が残る仕事



王子製紙

苫小牧工場 施設部 **佐藤 輝星**さん

幼い頃から家にある時計を分解したり修理したりするのが好きで、高専へ進学しました。高専での機械加工実習で経験した、自分の手で材料を削り、図面どおりの寸法に仕上げる手作業は自分に向いていると実感し、また、地元で働きたいという思いから、王子製紙苫小牧工場（北海道苫小牧市）を選びました。

苫小牧は積雪が比較的少なく、札幌や新千歳空港にも近く、暮らしやすい街です。

生産現場で計器類のメンテナンスを担当した後、現在は施設部で、大規模設備を含めた生産設備の更新や修理工事を担当しています。工事計画の立案や施工会社との打ち合わせ、進捗確認などを行い、工事全体を管理する仕事は、現場とは違った視点でモノづくりを支える責任と面白さがあります。自分が担当した工事が今後長く工場を支え、工事担当者として記録に名前が残ることに大きな誇りを感じます。

高専での実習やリポート作成の経験は、実際の仕事に生きています。高専では自分の好きなことや得意なことを見つけて伸ばしていくのが良いと思います。その積み重ねが社会に出てから大きな力になります。

（苫小牧工業高等専門学校卒） 機

在学中 検定に挑戦



JUKI

縫製機器開発部 ノンアパレル設計課 **蛸井 翔平**さん

2025年に高専を卒業、入社しました。大卒と同等に扱ってくれるところに惹かれ、一般応募で入社しました。テレワークができて残業が少ない、ホワイト企業です。

入社後約1年は表面実装機（マウンター）の部品や治具の設計に携わり、現在は工業用ミシンの部品を設計しています。CADを操作して一から部品を設計し、自分の考えを形にしていくことに面白さを感じます。

高専で学んだ実技は仕事で役に立っています。在学中、機械製図技能検定に挑戦しました。検定前は放課後に製図室にこもり、遅くまで残って練習を重ねました。初めは先生に「最初から書き直せ」とダメ出しされ、悔しい思いをしましたが、書いては直しを繰り返していくうち、次第に指摘はなくなっていきました。5年次に2級に合格しています。

就職活動ではやりたい方向が見えているなら「設計がやりたい」「車が好き」など漠然とで構わないので、コースの先生に相談することをお勧めします。先生は業界に精通しており具体的な助言をくれるので、方向性が明確になると思います。

（東京都立産業技術高等専門学校卒） 機



KANSOテクノス



協力で築く建設現場

高浜営業所 **江信 卓哉**さん

2006年に入社し、現在は関西電力高浜発電所構内にある高浜営業所（福井県高浜町）で勤務しています。主な仕事は、原子力発電所や事務所の改修・新築工事における現場管理です。設計図を基に安全・品質・工程を守りながら、多くの関係者と協力して工事を完成に導きます。

現場ごとに異なる条件を踏まえ、人や資材の動線、工程計画を組み立てる難しさはありますが、それこそがこの仕事の面白さです。特に、稼働中の事務所を全面改修した案件では、利用者の動線を確保しながら工事を進める「パズル」のような調整に手応えを感じました。

高専で学んだ専門知識はもちろん、5年間で培った仲間との関係やコミュニケーション力も今の仕事に大いに生きています。当社は環境・土木・建築と幅広い分野を持ち、働き方の柔軟性や福利厚生も充実しており、安心して長く成長できる環境です。

インターンシップなどを通じて、ぜひ当社のモノづくり現場を体感してください。高専生活を全力で楽しみ、自分の強みを磨いて社会に羽ばたいてほしいと思います。

（舞鶴工業高等専門学校卒） 建



制度活用し育児両立

姫路支店 **村田 莉穂**さん

高専では都市工学科で土木分野を中心に学び、インフラや都市計画への関心を深めました。中学3年生の時に東日本大震災の様子をテレビなどで見て、当たり前に存在していた社会基盤が失われる光景に衝撃を受け、支える仕事に就きたいと志しました。ゼネコンや自治体も検討する中、現場とコンサルの双方に携われる点に魅力を感じ、当社へ入社しました。福利厚生の充実など働きやすい環境も決め手となり、社会に長く貢献できる仕事である点に惹かれました。

入社後は土壌汚染調査を経て技術開発業務に従事し、ドローンによる撮影やPR動画制作など新しい取り組みに挑戦しました。ドローンの国家資格取得費用を会社が支援してくれたことも励みになりました。現在は産休・育休を経て姫路支店（兵庫県姫路市）に勤務し、火力発電所の土木設備の点検や補修を学んでいます。

育児との両立のため短時間勤務制度やフレックス制度にも支えられ、働きやすさを実感しています。高専で培った人とのつながりを大切にしながら、今後も現場で力を発揮していきたいと考えています。

（神戸市立工業高等専門学校卒） 建

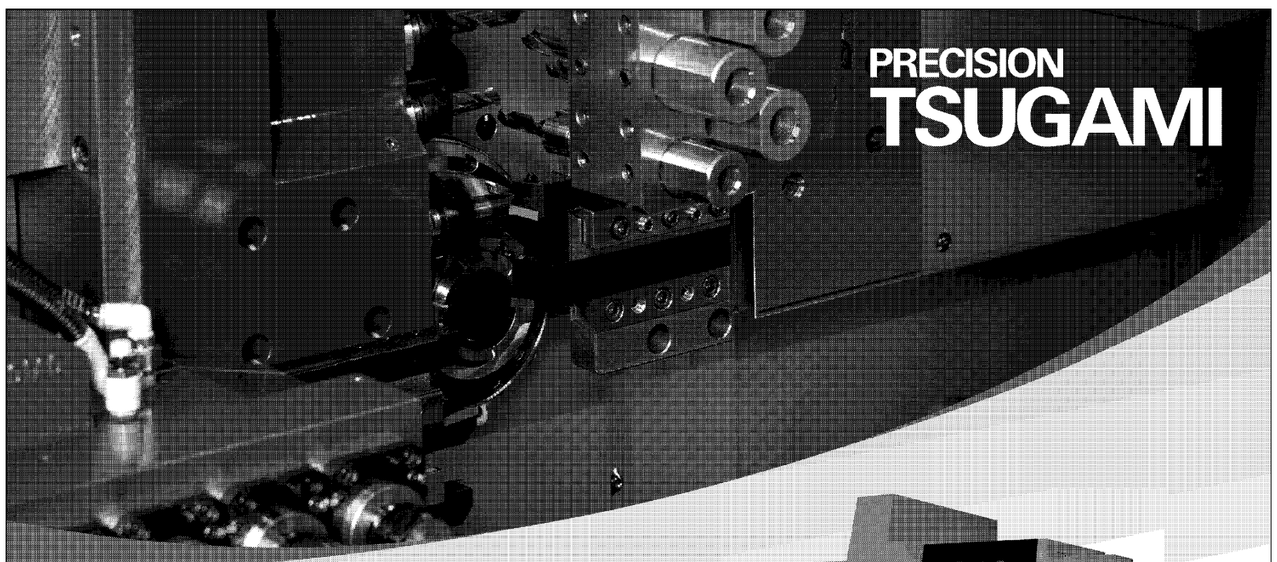
ロールモデル もっと見つけやすく！

アイコン説明

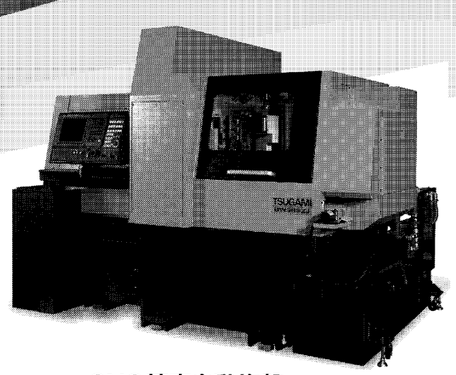
「先輩からのメッセージ」掲載ページでは、高専出身者の卒業学科をアイコン形式で紹介している。

- 機 機械系、材料系
- 電 電気・電子系
- 情 情報系
- 化 化学系、生物系
- 建 建設系、建築系
- 船 商船系
- 社 社会的ニーズに対応した分野の学科
- 複 複合系学科

この特集の「紙面PDF」がこちらからご覧になれます▶▶



ツガミは、1937年3月に新潟県長岡市で創業して以来、常に高い技術レベルを追い求め、数々の工作機械を生産してきました。また、戦後間もない1949年に東京証券取引所に株式を上場し、パブリックカンパニーとして着実な歩みを続けています。



CNC精密自動旋盤
BW389ZJ

本社
〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町12番20号
TEL：03-3808-1711 FAX：03-3808-1511
https://www.tsugami.co.jp/

株式会社ツガミ

でっかい仕事しよう。

でっかい夢がある仕事をしよう。自分がワクワクしなきゃ、心躍るものづくりなんてできないから。でっかい責任がある仕事をしよう。その大きさが、きみを成長させてくれるから。でっかい感動がある仕事をしよう。それがチームでつくる楽しさだから。YAHAGIには建設を超えたでっかい仕事がある。日本の真ん中から、私たちといっしょに。さぁ、でっかい仕事しよう。

YAHAGI 矢作建設工業株式会社

［本社］愛知県名古屋市東区葵3-19-7
https://www.yahagi.co.jp







変えろ！ 社会

先輩からのメッセージ

生産工程自動化に挑戦



九州テン

プロダクト事業本部 ものづくり事業部 スマートファクトリー推進部

谷川 智也さん

佐世保高専電気電子工学科でプログラミングを学んだ後、2018年に入社しました。

入学のきっかけは幼い頃に行った文化祭です。さまざまな展示が印象に残っています。地元から通学しやすく就職先が豊富であることも魅力でした。在学中は、入学のきっかけとなった文化祭の実行委員会で出展者との調整に汗をかきました。

同委員会で各所と調整に取り組み、研究や授業で毎週リポートを提出した経験は、現在、社内外との関係構築や書類作成に役立っています。

学業面ではAIを使った自動車の車種判別に挑戦しました。試行錯誤を重ねて、車のヘッドライトに注目するといった工夫でシステムを作り上げました。

当社には地元で勤務できることから入社を決めました。入社以来、佐世保工場で通信機器の生産ライン設計や工場内の生産性向上に取り組んでいます。学生時代に半導体や通信分野にも触れた経験が生きました。

入社当初から比べると仕事の全体観を捉えられるようになったと思います。今後は生産工程の自動化にも取り組んでいきたいです。

（佐世保工業高等専門学校卒）

電

社会インフラ支えたい



きんでん

大阪支社第二工事部 工事第一課

浦田 拓実さん

高専では電気関連の知識を基礎から学びました。その知識を生かし、社会インフラを支える電気工事会社で働きたいと思い、きんでんに決めました。入社5年目となり、ビルの電気設備や消防設備などの施工管理を行っています。安全管理、工程管理、資材管理、原価管理に分かれ、現地調査や見積書の作成も並行して行います。

現在はビル、倉庫、病院などの改修工事を担当しており、日々現場に出向いています。

工程管理では作業日数や場所ごとの必要人数を把握し、お客さまや他職種の会社の方々と調整する必要があります。改修工事に伴う停電作業の説明など、相手に誤解なく伝える力も求められます。プレッシャーもありますが、現場が円滑に進み、無事に工事を完了した時にはほっとしますし、達成感があります。今後も自己研さんを重ね、将来は大規模プロジェクトで現場代理人として活躍したいです。

高専でできた友人はかけがえのないものなので、ぜひ大切にしてください。私の周りは似た業種に就いた友人が多く、情報交換や交流を続けています。

（高知工業高等専門学校卒）

電

三建設備工業

北海道支店 エンジニアリング部

佐藤 達実さん



小学生の頃から図画工作などのモノづくりが好きで、オープンキャンパスへの参加やリノベーションになって忙しくなりましたが、専門的に学べる環境に魅力を感じ高専へ進学。耐震構造計算や環境学など幅広く学びました。

企業選びでは建築設備業界を軸に、北海道での勤務を希望していたところ、「希望勤務支店制度」という勤務先の選択制度がある三建設備工業に決めました。現在は札幌市内の現場で施工管理を担当しています。自ら立てた計画どおりに工事が進み、建物が完成したときに喜びを感じます。後輩の指導も任されるようにな

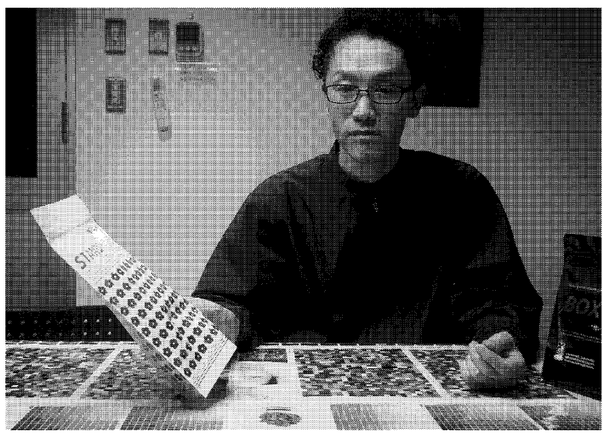
実力派企業で働く先輩社員に聞きました



国は中堅企業を「中小企業者を除く、常時使用する従業員の数が2000人以下の企業」と定義している。経営や事業の多角化、海外展開などを進め、地域経済の中核となっている。

中堅企業は、大企業を超える国内売上・投資や給与総額などの伸びがある企業もある。経営基盤が安定している企業をどう見つけるか。そのヒントのひとつに中堅・中小企業の成長を支援する公的機関、中小企業投資育成（投資育成）がある。

西日本エリアにある同機関の投資先5社を優良中小企業発見サイト「トーイク就活」より紹介する。



Sugano　製造部 部長代理　南端　久継さん

高専卒初の責任者に

当社はパッケージの企画・デザインからフィルムの製造、印刷から製袋まで一貫生産しています。入社以来、印刷機の操作からフィルムの製造工程、最終工程の製袋、品質管理、生産管理など幅広く関わることができ、現在は高専卒としては初めて製造全般の責任者の一役を担っています。

製造部内に事業部制を導入し収益性の向上にも目を配っています。高専はCADを勉強したくて建築システム工学科に進みました。CADの経験を設計に生かし、自ら進んで多くの部署を経験し課題解決に取り組めたのは、失敗を恐れず挑戦できる社風のおかげです。

最近では顧客の環境配慮製品ニーズに応えるため従来品と同等の品質や耐久性を持つ紙製パウチを実現できた時は大きな喜びでした。こうしたニーズの高まりを受け、主に環境配慮製品を手がける新工場稼働の準備を進めています。新工場は機械・制御・IT技術を組み合わせ、最先端のスマートファクトリーを目指し一層の自動化と生産効率の向上へ向けて大きくかじを切ります。自らの手で工場を進化させる面白さを体験できるのも魅力です。

（舞鶴工業高等専門学校卒）建





剤盛堂薬品　岩橋工場 製造部 課長　宇都宮　康人さん

変化の見極めに奥深さ

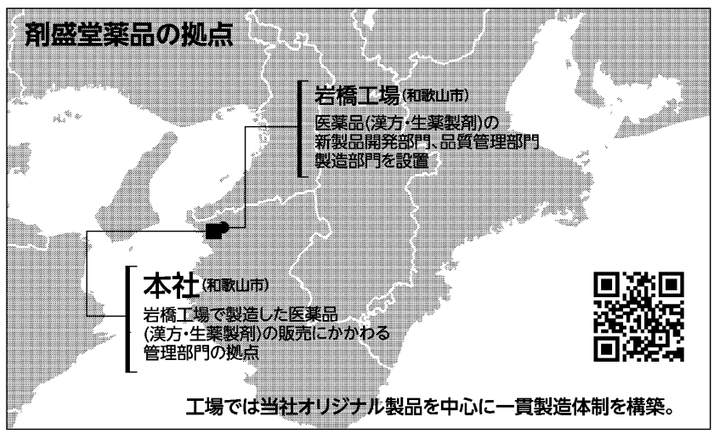
剤盛堂薬品は和歌山市にある漢方薬メーカー。大手とは異なる少量多品種のモノづくりを続けています。

入社時は薬の成分が正しく含まれているかなどをチェックする品質管理の試験職でした。インターンシップで経験し、実験が好きだったこともあって志望した職種です。ただ2年ほどで製造部に移らせてもらいました。試験を重ねるうち「どうやって作るのだろうか」という関心が強くなったからです。

製剤には粉末原料を造粒し、打錠機で錠剤にする工程があります。品質基準を満たすだけでなく、製剤としての仕上がりも重要。天然由来の生薬はそれぞれ特徴があり、採取時期などでも違いが出るため、変化を見極めつつ品質が安定する条件を探るところにモノづくりの奥深さを感じています。

入社から20年、今は包装工程を含めて全体を俯瞰する立場です。生産量を倍増させる経営目標の達成に向け、チームで新規設備の導入にも取り組んでいます。ボトルネックを解消して効率と品質を上げ、作業者の負担も減らす。知恵を絞る毎日が続いています。

（和歌山工業高等専門学校卒）化





SKK　製造部サービス課　久保　太我さん

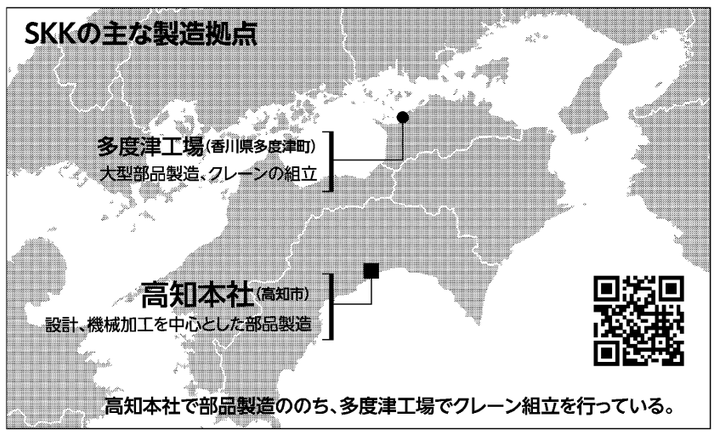
高専の学習が業務の助けに

SKKは港湾土木工事業界に特化した船舶用クレーンの製造、販売を手がける企業です。私は現在クレーンの修理関連業務を担っています。事務所でお客さまへの対応業務が多いですが、現場に出向くこともあります。北海道から沖縄まで、お客さまの船が停泊する国内の港に出張し、クレーンの修理業務に携わります。時にお叱りを受けることもありますが、修理が完了して感謝の言葉をいただいた時は本当にうれしいです。現場の生の声が面白く、お客さまとのやりとりにやりがいを感じています。

2018年3月に高知工業高等専門学校機械工学科を卒業しました。高知県内で就職先を探す中で、大型のモノづくりができると思い、18年4月にSKKに入社しました。高専の3―4年時に手書きでの製図の実習が思い出深かったですね。図面を見る力が養われ、自社製品の理解の助けになっています。

クレーンの不具合には多くのパターンがあり、機械トラブルだけではなく、油圧配管や電気のトラブルも多いです。高専時の専攻分野とは違う他分野にも挑戦したいです。

（高知工業高等専門学校卒）機





三和パッキング工業　ガスケット開発課　飯沼　怜王さん

何かに一生懸命取り組む

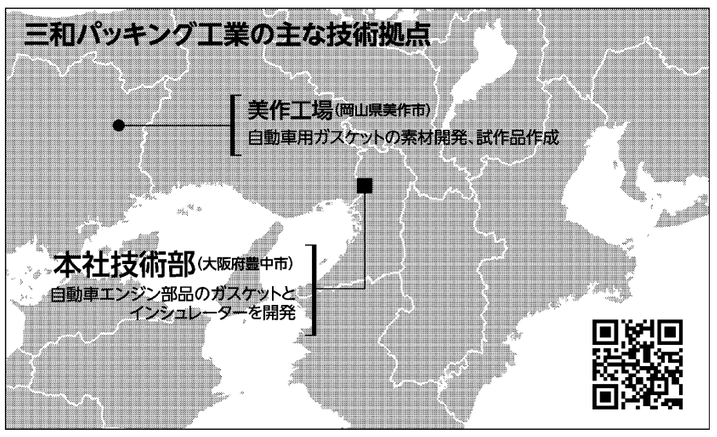
奈良高専の機械工学科に入学したのは、将来は2輪に携わる仕事がしたいという思いからでした。高専で学ぶうちに「モノづくり（設計）がしたい」という気持ちも出てきたので、両方が叶えられる当社に2025年4月に入社しました。

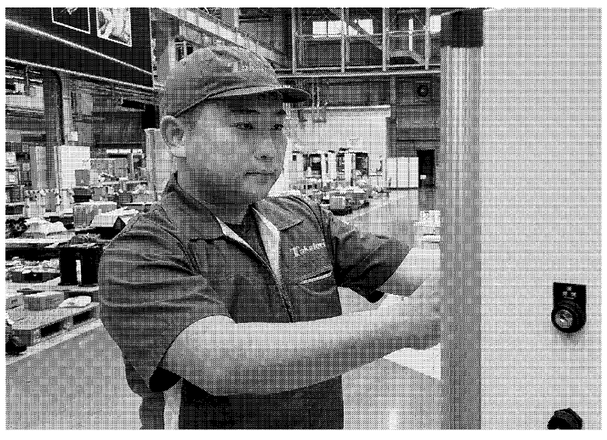
現在は当社の主力製品の一つである「ガスケット」の耐久性などを調べる業務を担当しています。ガスケットは、自動車エンジンなどの金属部品の間に挿入して密封性を高める製品です。

26年6月に現在の部署に異動するまでは、全製品の品質管理やガスケットの製造工程を改善するプロジェクトに携わりました。そのプロジェクトでは「社内外への共有用に生産ラインの改善案のアニメーションを作ってほしい」と依頼され、高専の卒業研究で3DCADを使った経験を生かせました。

学生時代は、何かに一生懸命取り組むのが大切だと思います。私は小さい頃からモトクロスに打ち込んだことが、現在の仕事にもつながりました。今後の目標は、顧客のエンジン図面からガスケットを設計する工程を任せてもらうことです。

（奈良工業高等専門学校卒）機





タカトリ　ものづくり革新本部 新素材カンパニー 設計部 電気設計課 主任　澤村　和典さん

技術者は常に勉強

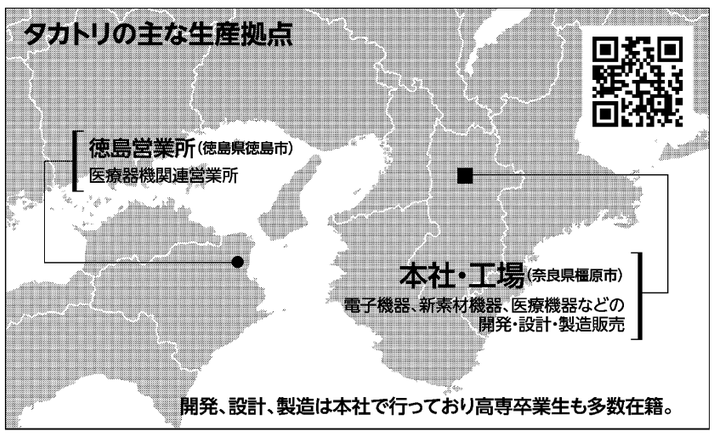
手を動かして何かをするのが好きで計算や理科系の勉強も得意でした。これがあって中学からの進学は奈良高専を選択。情報工学科でプログラミングやマイコンを使った制御方法などを学びました。

パソコン上で目に見えないモノを相手にするより、実際の装置を動かす方が性に合うのではないか―、就職先に地元企業のタカトリを選んだ理由です。当社は半導体の製造工程の最上流に位置する加工装置などの製造を手がけています。この設計に携わる中では高専で学んだプログラミングの知識も大いに役立っています。

技術者は常に勉強し続けなければなりません。現在は工場のDX（デジタル変革）化があちこちで進み、「DXありき」でモノづくりを考える必要があります。私も技術の時流に乗り遅れないよう、勉強を重ねています。努力が仕事の成果につながった時の喜びは格別です。

在学生の皆さんは所属学科に関係なく、おもしろそうなテーマに積極的に関わるといいですよ。自分が楽しめることを探して、いろいろ取り組んでみてください。

（奈良工業高等専門学校卒）情





トーイク就活は中小企業投資育成株式会社（SBIC）が運営する優良企業情報が満載のナビサイトです

トーイク就活 https://toiku-shukatsu.net/

SBIC WEST JAPAN 大阪中小企業投資育成株式会社 Osaka Small and Medium Business Investment & Consultation Co.,Ltd

中小企業投資育成株式会社は、特別法に基づいて東京・名古屋・大阪の3拠点に設置された、国の政策実施機関です。成長が期待できる厳選された優良企業に投資を行い、様々な成長支援を行っています。

challengeを応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

プレス金型の設計担当



戸上電機製作所　製造本部 工機グループ　**西川 昂志**さん

開閉器は当社の主力製品の一つで、私はその金属部品を製造するプレス金型の設計を担当しています。設計通りにならないこともありますが、調整しやすい構造を考え、完成させていくことに面白さがあります。現在は順送曲げ金型の設計に挑戦しています。小さく複雑な部品ほど高い設計技術が求められますが、苦労して完成させることに大きな達成感があります。

当社では若手も新しいことに挑戦する機会が多く、上司や先輩に相談しながら成長できる環境があります。自分で設計した金型が実際の製品づくりにつながるところに魅力を感じています。

最近育児休暇を取得しましたが、休暇を取得した際には職場のサポートを受けることができ、子育てと仕事を両立しやすい環境も特徴です。高専時代はバレーボール部に所属しており、現在も会社のバレーボール部に所属しております。普段は関わることの少ない他部署の方とも仲良くなれるのが楽しみです。後輩の皆さんには、自分の好きなことや興味のあることに夢中になって取り組んでほしいと思います。

（佐世保工業高等専門学校卒）　化

製品の調査と改善



NTN　品質統括本部 磐田品質保証部 ニードルベアリング品質保証グループ　**松浦 光希**さん

自分でモノを作れるようになりたいと思い、高専では機械工学科を専攻。機械の設計や加工、機構学といったモノづくりの基礎を学びました。在学時に興味を持ったバイクやスケートボードにはベアリングが使われています。これらを分解して組み直した経験がきっかけで、ベアリングを手がけるNTNを志望しました。

現在所属する品質保証部では、製品の品質を維持しながら生産性を向上させるため、製造工程のさまざまな課題改善に取り組んでいます。お客さまからのご依頼で製品や設備を調査する際、どのような加工がされているか把握する必要がありますが、ここに高専で学んだことが生かされています。

また、設備を改良する際は、品質保証の観点から確認する必要があります。関係部署と協議し、改善が実現した時の達成感はひとしおです。このように他部署との連携が多いため、普段からコミュニケーションを大切にしています。

高専での経験は入社後も役立っています。皆さんも在学中に多くのことに挑戦してください。

（沼津工業高等専門学校卒）　機

青木あすなろ建設



喜ばれることが好き

東京都建築本店工事　**原田 芯吾**さん

伯父の影響で中学2年生の頃から建物に興味を持ち、土木建築工学科を選びました。設計よりも実際に建物をつくる仕事に魅力を感じ、入社後は施工管理を希望しました。現在は学校の校舎新築におけるコンクリート工事の施工管理を担当しています。約130人が働く現場で、資材の発注、コンクリート打設工程の管理、安全管理などに携わっています。

業務の中で測量機器を使いますが、高専で学んでいたのでスムーズに扱うことができました。日本人や外国人の職人さんとコミュニケーションを取る際は、相手に伝わりやすい伝え方を心掛けています。一つのフロアが完成した時や、コンクリートを打ち終えて型枠を外した時に達成感があります。料理を3歳から続けており、建築も料理も、作ったものが人に喜んでもらえることが好きです。

今後は鉄骨造の現場も経験し、さらに幅広い知識と技術を身に付けたいです。高専生には、在学中に取得できる資格にはぜひ挑戦してほしいです。社会人になってから勉強するより負担が少なく、将来のキャリアにも役立ちます。

（徳山工業高等専門学校卒）　建



責任感と緊張感

東京土木本店石神井171作業所　**足立 夢翔**さん

松江高専の環境・建設工学科を卒業し、今年4月に入社しました。所属する作業所が手がけるのは東京都内にある石神井川の護岸工事。長さ20㍍に及ぶ鋼管杭を未舗装の地面に圧入し、その上に鉄板を敷いて大型重機などを次のポイントへと輸送するための工事用道路を整備しています。

現在は先輩の指導を受けながら、現場で働く職人さんたちの安全確認や機材・資材の管理、また周辺の住宅などへの影響がないかを確認する測量などを担当しています。測量一つとっても、この現場で自分が出す数字は工事の進捗に影響を及ぼしうるので、新人とはいえ責任があります。また今後まったく違う現場に異動する可能性も高く、ここでしか学べないことは確実にいま吸収しておかなければという緊張感もあります。

高専での勉強は課題に追われ大変でしたが、卒業後に待つ現場は想像よりもはるかにダイナミックで面白いです。土木建築は自分の仕事がその土地に永遠に残るところがロマンです。土木建築が進路や就職の選択肢にある人はぜひ飛び込んでほしいです。

（松江工業高等専門学校卒）　建

三協立山



生産統括部射水工場 工程技術課　**谷村 俊彦**さん

高専では電気や電子の基礎知識に加え、情報工学やプログラミング、画像処理などを学びました。学んだ知識が業務を進める上での土台となっています。

2022年に入社してアルミニウム形材の押し出し加工などの生産設備で温度を調節する機器や記録計などの保守、点検の業務に携わっています。会社見学の際に高専出身という自分の経歴を見た当時の所属長が「あなたの経験を生かし、こんなことができるようになるよ」と言ってくれたことが入社のきっかけの一つになりました。自分の業務が生産現場の業務改善にもつながるため、現場の社員から感謝されるとうれしいし充実感を感じます。今後は工場のIoT（モノのインターネット）導入を進め、省エネやエネルギー使用量の見える化や省エネ化に取り組んでいきたいです。

挑戦させてくれる職場

職場は新しいことに挑戦させてくれる部署で働きやすいです。学生と教員の距離感が近かった高専と同じような雰囲気を感じています。高専で学んだことで興味を持った分野があったら、自ら積極的に知識をアップデートしていくことが大事だと思います。

（富山高等専門学校卒）　情

先輩からのメッセージ

描け！ 未来

この特集の「紙面PDF」がこちらからご覧になれます▶▶



ジャノメは、日本初の国産ミシンメーカーとして、家庭用ミシンおよび産業機器の製造、販売を通じ、社会・文化の向上に取り組んできました。
そして2026年、創業105周年を迎えるジャノメ。
「製販一体」であるメリットを活かし、常に市場のニーズをリサーチし、それを的確に捉えた魅力ある製品をスピーディーに提供しています。
高品質で耐久性に優れた製品を開発し、生産し、お客様に届ける。
それが、ジャノメの役割であり、使命でもあると考えています。



モノづくりに想いを込めて

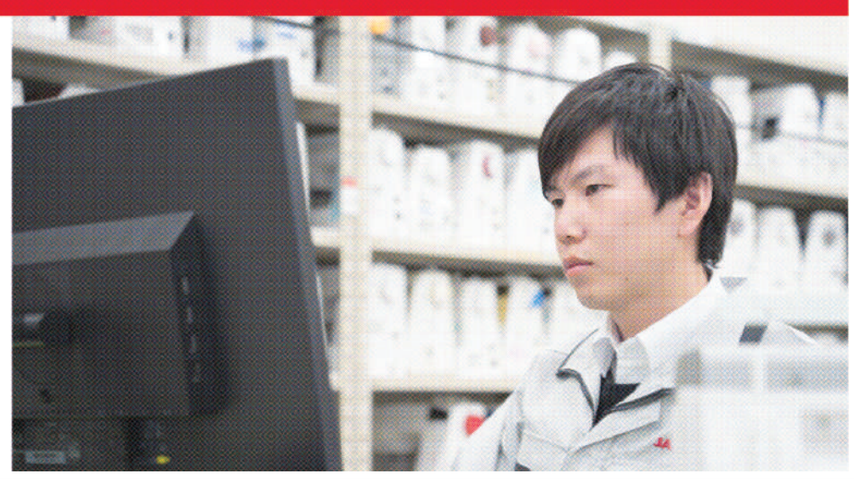
JANOME



これからも、信頼に応えるモノづくりで、
ともに歩みを進める仲間を待っています。

高専卒社員が幅広い技術部門で活躍中！
研究開発　設計　製造技術　生産管理　品質保証

株式会社ジャノメ　〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463　採用サイト

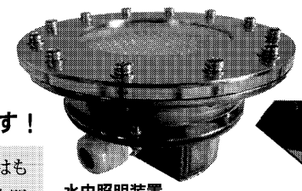


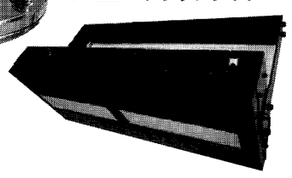
KOSEN お悩み相談

「高専はどういうところ？」「高専に興味を持ってもらうためには？」「就職か進学かどっちに進めばいい？」高専生、先生、保護者それぞれが高専に対して抱く疑問を、その道のプロたちが解決策をレクチャー。

未来を担う若い力を募集中！

私たちと一緒にモノづくりにチャレンジしませんか。


水中照明装置
ファンタジック・ライト


非破壊検査装置　広範囲照射
UV-LED　ブラックライト

開発から出荷まで、一貫したシステムで要望に応える“提案型企業”です！

電子基板は製品の頭脳。基板の設計・組立てから、電気製品の成形・検査・発送まで、試作はもちろん量産もお任せください。積み重ねた技術力とノウハウで、ニーズに応えた商品から独自開発商品などをご提供いたします。
グループ会社「株式会社京光」では、各種プラスチックの成形、設計、加工、組立を行っています。

高専生の皆様のご応募をお待ちしております

KYOKO 夢を形にするための挑戦。 株式会社京光製作所
〒611-0042京都府宇治市小倉町天王70-2
TEL：0774-22-3285　FAX：0774-24-0020

学生の悩み

Q 就職と進学、どちらを選べばいいか迷っています。

A まずは進学して多くの人や考え方に触れることを勧めます



ウズラ技研 代表取締役
平野 智之さん

鈴鹿工業高等専門学校卒業後、岐阜大学に編入。会社勤めの後に起業しウズラ技研の代表取締役となる。機械設計分野に関わり、機械設計・機構設計などを手がける。
（平野さんのＸアカウント @kikaisekkei8）

進学を一つの選択肢として勧めたいです。学歴のためではありません。高専という環境で過ごした 5 年間を一度俯瞰し、さらに見識を広げる時間を持てるからです。私自身、高専の恩師から「総合大学の方が人生の幅が広がる」と勧められ、鈴鹿高専から岐阜大学へ編入しました。そこでは工学系だけでなく、経済や法律などを学ぶ学生とも交流し、高専時代とは違う考え方に触れたことで、物事を多面的に捉えられるようになりました。今でも大学で出会った友人たちは、私の人生を支えてくれる大切な存在です。一方、高専からの就職は企業の採用意欲が高く、大学へ進むより早く実務経験を積めるメリットがあります。将来的に起業を考えている人も、まず企業で経験を積むことを勧めます。私も卒業後にダイフクなど3社で働き、設計の実務を経験してから独立しました。「高専での知識と実習」「大学での専門知識と人間関係」「企業での設計経験」。この三つが掛け算となり、自分の技術で生きていけるという自信につながりました。やりたいことが見つかっていないなら、進学して多くの人や考え方に触れてから社会に出るのも、良い選択だと思います。

Q 卒業後に就職を考えています。大学卒業生と比べて、フェアに評価・処遇してもらえる企業はありますか？

A 次の３点を確認し、高専卒の先輩社員にも状況を聞くとよいでしょう



ナレッジ・フリー 代表取締役
木下 智博さん

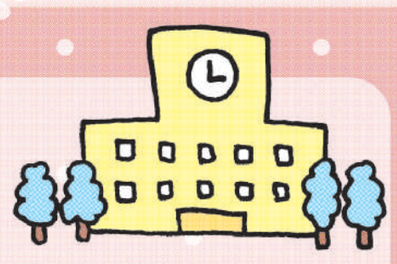
2012年青山学院大学を卒業後、メーカー・IT企業と理系大学生の採用・就職支援に携わる。20年６月にナレッジ・フリーを設立し、高専生就職プラットフォーム「高専 Link」をリリース。（高専 Link の URL　https://kosen-link.com）

【採用区分】大学卒は技術系総合職での採用が多いため、高専卒も同じ区分か確認しましょう。工場・事業所単位や技能職等で採用される場合は仕事やキャリアが異なりますが、入社後にキャリアチェンジできる企業もあります。
【評価・処遇】本科卒と大学卒は年齢などが異なり、初任給には一般的に差があります。差の大小だけで判断せず、入社後の評価方法や昇給・昇進の仕組みが共通か確認しましょう。大学卒と扱いが異なっても、他社より年収が高く、福利厚生が充実している企業もあります。
【配属職種】高専卒と大学卒で配属職種が異なる企業があります。自由応募か学校推薦応募かで異なる場合もあるため、求人票と採用ホームページを比較しましょう。

本科卒と大学卒を同等に評価・処遇する企業の場合、本科卒は大学卒より2年、修士修了者より4年早く実務経験を積めます。一方、研究職など大学院進学が有利な職種もあります。「どんなエンジニアを目指すか」を考えて進路や企業を選びましょう。

保護者の悩み

Q 高専に興味がありますが、詳しく知りません。もっと高専を知るにはどうしたらいいですか？



A 校内で体験学習イベントを開催（石川高専）

小中学生とその保護者を対象とした1日限りの体験学習イベントを毎年開催しています。本事業は MRO 北陸放送との共催により実施しているものです。本校の教職員や学生が講師となり、実験や工作を通して、科学技術やモノづくりの楽しさを体験してもらいます。2026年度は本校の各専門分野を生かした19の学習テーマを設け、348人が参加しました。保護者にもキャンパスや教育環境、学生の様子を直接見ていただけるため、理解を深める機会となります。

A 小冊子を制作し学校外に発信しています（小山高専）

ロールモデル紹介パンフレット「ミネルバ」を発行し、理系の学びの楽しさや職業の魅力を発信しています。モデルとなる女性エンジニアは地域企業と連携して募集し、冊子は教育委員会と連携して近隣地域の中学生に配布しています。また、近隣の商業施設では演示実験、実験体験、展示をはじめ、主に中学生を対象としたさまざまなプログラムを行いました。高校とは違う高専という進路があることを知ってもらうため、高専をまだ知らない層にも届くような情報発信の工夫や、学校の外へ積極的に出向く取り組みを行っています。

A 他校と共同でフェスを開催（津山高専）

香川高専と米子高専と合同で「高専フェス」を開催しています。今年は同時に「高専生向けインターンシップ企業説明会」（学生約200人、企業約40社が参加）を会場内で開催しました。小中学生と保護者が企業説明会に参加でき、高専生が企業から期待されているリアルな様子や就職した高専卒業生の様子を見る機会を設けました。さらに卒業生と継続的につながりを持てるように LINE を使った連絡システムを構築。卒業生の親族への情報の広がりや、卒業生が保護者となった場合まで継続できるよう取り組んでいます。

A 高専公式インスタで情報発信しています（木更津高専）

2025年度から受験生や保護者への情報発信に特化した公式 Instagram を開設し、入試イベントや学校行事の様子を発信しています。月間閲覧数は3万件を超え、高専の魅力や本校の学びを広く届けるツールとして活用しています。毎年オープンキャンパス開催前には、地域ラジオ局にて本校の情報を発信するなど、受験生だけでなく保護者や親族を含む幅広い世代への周知に取り組んでいます。さらに夏休み期間中に「君津地方教育研究会理科部会研修会」を本校で開催し、近隣4市の小中学校教員に対して理科教育に関する研修コンテンツを提供。教員・学生に加え技術振興交流会の会員企業も参画し、モノづくりや科学技術を体験できる講座を毎年実施しています。小中学生が高専生や技術者と直接交流し、高専や技術者という進路を身近に感じる機会となっています。

このほかにも各高専ではさまざまなイベントや取り組みを行っています。詳しく知りたい方はお近くの高専に問い合わせてみましょう。

先生の悩み



Q 中学生に高専を知ってもらうための効果的な PR を教えてください。

A 高専を身近に感じてもらいましょう

高専を志望する生徒は兄弟や身近な経験者の影響を受けており、口コミや身近なロールモデルの存在が大きいです。中学生の情報接点は多様で LINE、Google Chat、X、Instagram など、日常的に使う媒体に個人差があります。高専は「良い教育をしている」という印象はあるものの、何を学び、どのような進路につながるのか十分伝わっていない可能性があります。出張授業など、実験やモノづくりを目の前で体験できる機会があると、高専をより身近に感じてもらえると思います。（**現役中学校教師**）

A SNS を効果的に活用しましょう

中学生の SNS の利用率は9割を超えています。彼らを動かすのは動画や画像です。まずは TikTok や YouTube のショート動画などで実験や研究、モノづくりに取り組む在校生の姿を発信して「面白そう」という興味を喚起し、Instagram では学校生活や学生の素顔を紹介。YouTube では高専ならではの学びを詳しく伝え、オープンキャンパスや学校見学へとつなげます。年齢の近い在校生や卒業生が自ら語る「リアル」な情報を発信することがポイントです。（**大手 IT コンサルティングファーム**）

The One & Only Technology



私たちの機械が生み出す
一本の糸，一筋の繊維。
それは世界につながっている。

tmt
TMTマシナリー株式会社
www.tmt-mc.jp/



安定した経営基盤で地域へ貢献

東京都水道局とともに歩んできた世界最高水準の水道事業を継承し、
地域への貢献と自らの成長が両立できる企業です。

▼採用情報

TOKYO WATER 東京水道株式会社

東京水道グループ
東京都水道局が出資する会社です

〒163-1337 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー37階　TEL(03)3343-4560(代)　https://www.tokyowater.co.jp/

challenge を応援
高専 KOSEN 2026
Produced by 日刊工業新聞社

先輩からのメッセージ
描け！未来
Message

メンテと営業を兼任



三浦工業

古河支店 常総メンテ（フィールドエンジニア職） **佐藤 陽花さん**

鶴岡高専の創造工学科機械コースで一般的な機械の知識はもちろん、熱力学や水力学など、今の仕事にも通じる知識を学びました。

2024年10月に入社し、フィールドエンジニアとして食品や機械、化学メーカーなど約25社を担当しています。主な仕事は、担当する約100台のボイラの点検やメンテナンスですが、ボイラに限らず、水処理装置の点検・メンテナンス、さらには工場全体の省エネ提案にも注力しています。

フィールドエンジニアの醍醐味は、ひとりでメンテナンス業務と営業ができることです。ボイラは工場には不可欠なものです。メンテナンス対応を迅速に行う必要がある責任の重い仕事ですが、多くの方と関わりながら仕事をすることは楽しく、迅速にメンテナンス対応できた時や、お客さまにとって良い提案ができた時に頂く感謝の言葉に喜びを感じています。

就職先を選ぶ際のアドバイスとしては自分自身の「やりたいこと」と「できること」は別なので、しっかり自己分析を行い、自分の強みを把握して取り組んで頂ければと思います。

（鶴岡工業高等専門学校卒） 機

SAPシェア世界一



日本触媒

ファイン製造部 製造第１課 **篠原 仁さん**

学生時代に経験した吸水性樹脂の合成実験に魅力を感じ、ポリマーを扱う会社を企業選びの軸にしていました。

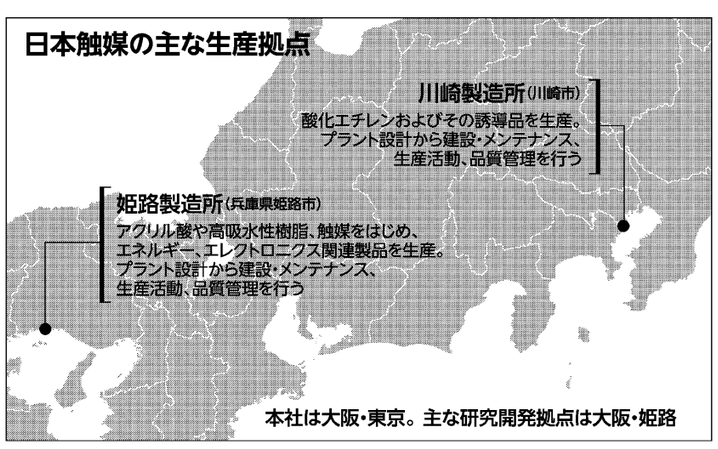
日本触媒は高吸水性樹脂（SAP）で生産トップ。関西に主要拠点があり、働くイメージが具体的に持てたのが決め手でした。

入社5年目の現在は多品種を生産するマルチプラントで品種の切り替えや設備洗浄、トラブルの初期対応などを担当しています。例えば蒸留中に温度上昇が発生した原因の仮説を立て、適切な対処を行います。高専で学んだ化学工学や有機化学などの基礎知識が役立っています。

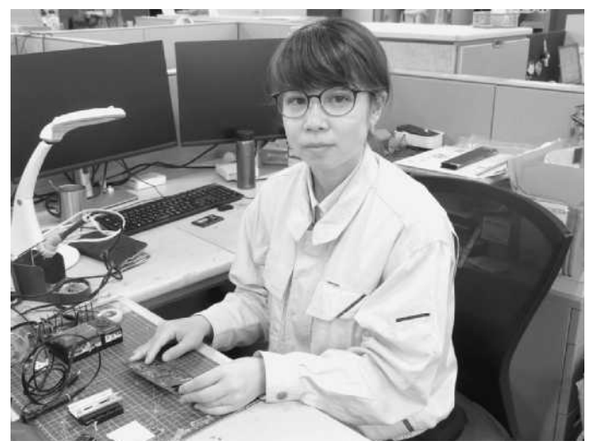
新製品の試作に関わる機会も多く、応援業務で他製造拠点や研究所に行く機会が頻繁にあることも驚きでした。若手でも挑戦の機会があり、いろいろな人と仕事ができる環境が自身に合っています。新しい現場や人との関わりを楽しめる人は向いていると思います。

当社は液晶ディスプレーや半導体向け高機能材料など幅広い産業に製品を供給しており、新製品開発も積極的です。今後は製造の知識を深め、新製品にもこれまで以上に深く関わっていきたいです。

（阿南工業高等専門学校卒） 化



設計に携わりたい



ジックオプテックス

開発部 電気設計課 **長谷川 優花さん**

2023年9月に中途入社し、現在は光ファイバーを用いて、加工対象物（ワーク）の有無などを検知する「ファイバーセンサー」の電子回路設計を担当しています。最近は開発中の製品を持って顧客を訪問し、課題を聞き取る機会も増えています。現場の声を設計に反映し、より使いやすいセンサーを生み出す技術者になることが目標です。

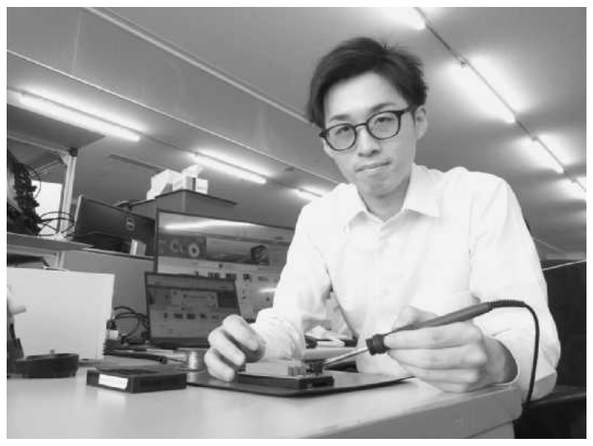
家電を分解して遊んでいた幼少期から、見えない信号を扱う「電気」に魅了されてきました。香川高専を選んだのも、実習中心で自分の手を動かす学びができる環境だったからです。例えば電源線をねじるだけでノイズが減るという高専で得た知恵は、今も設計の現場で生きています。

前職でも設計業務に従事していましたが、外注化が進み設計から離れたことを契機に、転職を考えました。当社の入社前に受けた面接を通じて、設計業務に携われることがよく分かったため、入社を決めました。

高専はぜいたくな環境だと思います。後輩には興味の原点を大切にしつつ、高専の豊かな設備と人を最大限活用してほしいです。

（香川高等専門学校卒） 電

改善策示せる技術者に



オプテックス・エフエー

開発部 電気設計開発課 **三宅 航希さん**

2026年4月に新卒入社し現在は検査用LED照明の回路設計やセンサーを工場ネットワークへとつなげる「IO-link拡張ユニット」のノイズ試験に携わっています。高専で学んだ回路図の読み方や基板パターンの引き方などが業務に生きています。

子どもの頃、家電を直したりゲームに熱中したりしたことが高専を選んだきっかけでした。高専の電子制御工学科ではソフトウエアとハードウエアを横断して学びました。特にロボットコンテストでの電子回路設計が大きな転機となり、回路設計が大好きになりました。

5年生の進路選択では就職も考えましたが先生から「自身で意欲的に考え、理解する力がある」と背中を押されたこともあり、専攻科進学を決めました。ラジオの内部回路を題材にした学習プログラムを作り、仕組みを人に伝える経験も積みました。

当社を選んだ決め手は会社説明会で先輩が設計業務について楽しそうに語り、基板まで見せてくれた姿です。今はノイズや誤動作などの課題において、改善案までを示せる技術者を目指しています。

（舞鶴工業高等専門学校卒） 電

ロールモデル もっと見つけやすく！
アイコン説明

「先輩からのメッセージ」掲載ページでは、高専出身者の卒業学科をアイコン形式で紹介している。

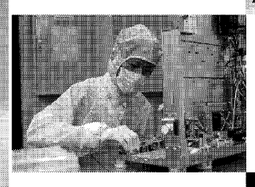
- 機 機械系、材料系
- 電 電気・電子系
- 情 情報系
- 化 化学系、生物系
- 建 建設系、建築系
- 船 商船系
- 社 社会的ニーズに対応した分野の学科
- 複 複合系学科

この特集の「紙面ＰＤＦ」がこちらからご覧になれます▶▶

茨城県ひたちなか市から
世界の最先端へ

ものづくりが好きな方はもちろん、
手に職を持ちたい方、
チームで新しい価値を創造していく仕事に、
私達と一緒にチャレンジしてみませんか？


精密切削事業
PRECISE CUTTING

精密板金事業
PRECISE SHEET METAL

組み立て事業
ASSEMBLY

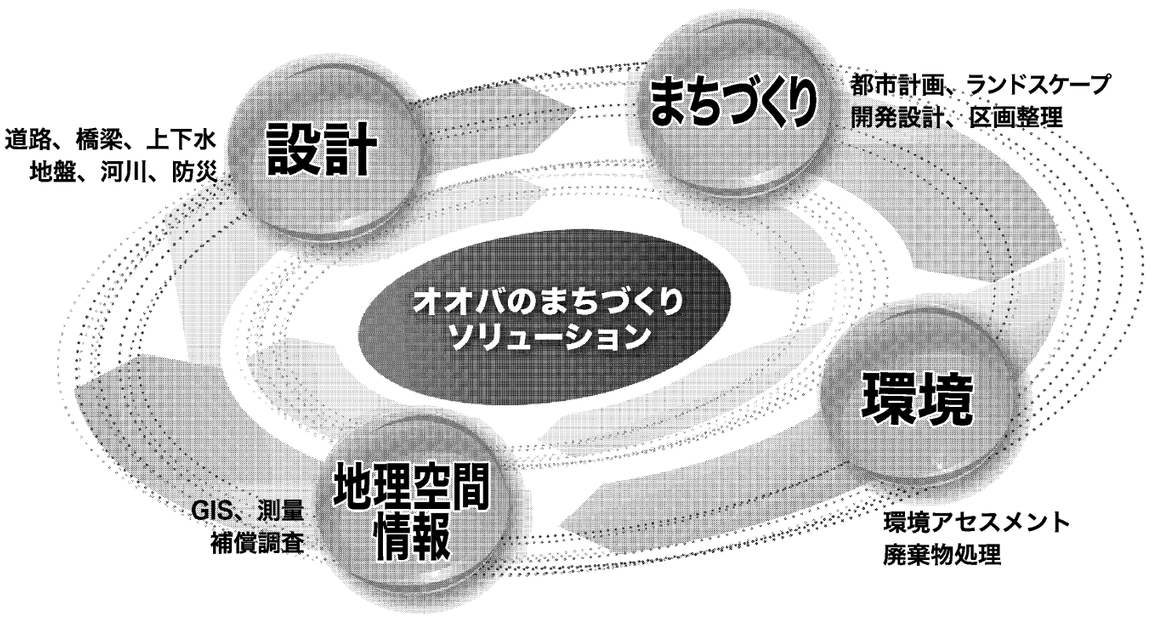
溶接事業
WELDING

株式会社 菊池精器製作所
Kikuchi Precision Instruments
〒312-0062
茨城県ひたちなか市高場1730-3
TEL：029-272-5391　FAX：029-272-1101
http://www.kikuchiseiki.co.jp/



NBK®
鍋屋バイテック会社
課題に挑み、
世界を前へ
企業情報
http://www.nbk1560.com/company/
採用情報
http://www.nbk1560.com/company/recruit/

オオバが「まち」の未来をつくる



オオバは2022年に創業100周年を迎えました

総合建設コンサルタントとして、企画から維持管理に至るまで一貫してサービスをご提供できることが特長です。サービスの範囲が広いからこそ、技術者としての知識の幅が広がり、自身が成長する可能性が広がります。多くのことを学びたい、様々なことに挑戦したい、多様な人と仕事をしたい、そんな人にはチャンスがいっぱいある会社です！

株式會社 オオバ
URBAN DEVELOPMENT & CIVIL ENGINEERING, CONSULTANTS

【本社・東京支店】東京都千代田区神田錦町3-7-1 興和一橋ビル
【名古屋支店】愛知県名古屋市中区錦1-19-24 名古屋第一ビル
【大阪支店】大阪府大阪市中央区淡路町1-7-3 日土地堺筋ビル
【東北支店】宮城県仙台市青葉区一番町2-2-13 仙建ビル
【九州支店】福岡県福岡市中央区大手門1-1-12 大手門パインビル



年俸制・全員マネージャ制度・
独自の福利厚生は採用サイトにて
https://jobs-mgco.jp

「働きたい」以上に、
「働き続けたい」会社へ。

格好いい企業理念、世の中の役に立っていそうなすごい事業…
「働きたい」とみなさんが惹きつけられるような会社は
きっとたくさんあるでしょう。
でも、わたしたち、エムジーが目指すのは、

「働き続けたい」と思ってもらえる会社です

社　　名　株式会社エムジー
（旧社名：株式会社エム・システム技研）
資 本 金　9,600万円
年間売上高　114.31億円（2025年9月期）
従業員数　292名
創　　立　1972年4月
本　　社　〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目5番8号 トレードピア淀屋橋 13F
事業内容　計装用信号変換器、電子機器専用避雷器、遠隔測定・多重伝送・自動制御用等の各種電子機器、その他ネットワーク計装用各種電子機器の製造販売

多様な働き方を評価する　MG 株式会社エムジー　www.mgco.jp

支えろ！ 産業

先輩からのメッセージ

加工の楽しさ

大塚精工
製造部セラミックス課
セラミックスⅡ係 係長代行
藤田 匡史さん



九州職業能力開発大学校（北九州市小倉南区）で機械加工や設計を学び、2014年に入社しました。学校では金属を削る実習が楽しく、今の仕事につながっています。大塚精工を選んだのは見学した際に社内がきれいで対応してくれた人の感じが良かったからです。学生時代に身に付けた、勉強の仕方や調べ方は今でも役立っています。

現在はマシニングセンターでのセラミックスの加工を担当しています。セラミックス加工の難しさは割れたり欠けたりするところです。加工の条件や道具、順番に気を使います。加工が難しそうで、実際できるのかと思うような図面が来ることもありますが、図面通り完成すると達成感があります。

今は教える立場です。自分が分かっても相手が分かるとは限らないことを最近痛感しています。相手の反応を見ながら言い方を変えるなど伝え方に工夫しています。

4月に係長代行になり、7人の係全体の仕事に気を配るようになりました。自分が将来どこまで成長できるか考えることもありますが、今は係の運営に全力を尽くします。

電気設備の積算を担当

ポラス
住宅資材センター
施工部 工事管理課
大久保 美空さん



大工をしている祖父の影響で建築に興味を持ち、地元にある小山高専の建築学科へ進学しました。5年間で設計、構造、施工といった建築の基礎を幅広く習得しました。早くから実務に近い学びに触れ続け、基礎力を養えたことは、大きな武器になっています。

当社を選んだのは、一軒一軒ごとに個性が光る建物の雰囲気に惹かれたことや、「南越谷阿波踊り」を全面支援するなど地域への感謝を形にする経営姿勢が魅力だったからです。今はポラスグループの住宅資材センターで、電気設備の積算や見積りを担当しています。建築分野の中でも電気は特に専門性が高く戸惑うこともありました。しかし、複雑な電気図を読み解き、細かな部品代まで正確に算出できた時には、この仕事の面白味を感じます。

後輩の皆さんの中には、設計が好きで建築を志した人も多いと思います。ですが、構造や施工など他の分野も最後はすべてが「良い設計」につながりますし、何より建築の面白さを実感できます。

課題やリポートで忙しくとも、楽しむことを忘れず、課題に取り組んでください。
（小山工業高等専門学校卒）　建

現場経験を営業に活用

山陽マシン
営業部専用機営業課次長
豊田 浩明さん



自社製工作機械の営業を担当しています。ブローチ盤や転造盤などで、お客さまは自動車や部品のメーカーが多いです。特に既存顧客を対象に、設備投資の情報を収集し取りこぼさないことが重要です。自動車業界は大手企業が多く、受注規模も大きいですからね。

入社して20年近く、製造現場で組み立てなどの作業を担当し、2023年から営業職に転じました。人と話すのはあまり得意ではないし、営業職は向いていないと思っていました。製品への知識は身についており、自社の機械のことなら大体はわかります。

最近ではロボットや測定機などを組み合わせて、自動化する案件も増えています。お客さまの話からニーズを把握し、機械やシステムの構想を設計に伝える。技術営業的な仕事です。

プログラミングや工作機械の操作など、高専で学んだことは、入社してすぐ役に立ちました。この会社には流れ作業のようなつまらない仕事はありません。自分で考えながら動けて、自動車の最新技術にも触れられる。車や機械が好きな人ならたまらない仕事です。
（呉工業高等専門学校卒）　機



未来に名を刻め。
モノづくりの“はじまり”の工程、試作。
私たちは未来のモノづくりを担っています。

事業内容
・新製品の開発試作
・限定小ロット部品製作

Topia 株式会社トピア
三重県鈴鹿市一ノ宮町1477-1
059-383-7322(代)



challenge を応援
高専 KOSEN 2026
Produced by 日刊工業新聞社

フルヤ金属



渡邉 咲希さん
土浦工場 ファインケミカル
資源再生部 ファインケミカル室

課題解決力 武器に

高専では無機化学を中心に、物質の構造や化学反応の原理を学びました。小学生の頃から理数系科目や化学実験が好きで、体験入学で参加した模擬実験が高専進学の決め手となりました。

身近な物質の性質を調べる実験は、小中学校では経験できない高度な内容で、とても興味を惹かれました。化学の魅力は、起こる現象に必ず理由があるところです。予想と異なる結果になっても、その原因を考察しながら答えを導き出す過程に面白さを感じています。

フルヤ金属を知ったのは、研究室の卒業生に当社の社員がいたからです。また研究で扱っていた太陽光電池にも当社製品が関わっていると知り、入社を決めました。現在はケミカル製品の仕分けや出荷業務を担当し、作業効率化や出荷スケジュールのデジタル化などの改善活動にも取り組んでいます。将来的には製造工程にも携わり、より専門的な化学分野の知識や技術を身につけたいです。

高専での研究は教科書では学べない、課題解決力を培う貴重な機会です。自ら考え、行動する力を養ってほしいと思います。

（苫小牧工業高等専門学校卒）

化



板倉 開人さん
つくば工場 サスティナ
マテリアル部 高機能機材製造室

専門技術を極める

高専ではエンジンの流動解析などを研究していました。幼少期からモノづくりに興味があり、特に車が好きで流体や熱に関心を持ちました。地元が木更津で近かったのも選んだ理由の一つです。高専ではさまざまな機械に触れて技術を習得。今扱っている圧延機械と機構や操作が似ている機械があり、当時の知識が役立っています。

就職活動はコロナ禍と重なり厳しい時期でしたが、製造業を中心に検討していました。当社を知ったきっかけは企業説明会です。素材の現場は製鉄所のように暑くて危険な場所を想像していましたが、想定とは違い逆に興味を持ちました。

現在はプラチナの圧延作業に携わっています。以前は成形加工・溶接、溶解作業なども経験しており、これで製品製造の一通りの工程を習得したことになります。今後は完成品のことを考えながら、圧延できるように極めていきたいです。

元々数学が苦手で克服はできませんでしたが、高専では友人や先生がサポートしてくれました。挑戦したい気持ちさえあれば乗り越えられるので、諦めないでください。

（木更津工業高等専門学校卒）

機

シンフォニアテクノロジー



佐野 瑛都さん
開発本部研究部

トライボロジーの知見深める

小学生の頃から機械いじりが好きで、将来はモノづくりに携わりたいと考えていました。専門的な知識と技術を学べる環境を求め、鳥羽商船高専 電子機械工学科（現情報機械システム工学科）に進学しました。5年時点で就職希望でしたが研究が面白くなってきたので、専攻科へ進学して研究を継続しました。

研究テーマは感圧・感温塗料の材料開発。対象物に塗布することで圧力や温度を非接触で計測でき、回転体や微細部品、航空機のプロペラなどセンサーの設置が難しい測定に活用されています。未知の分野でしたが、文献調査や実験を重ねながら研究の面白さと達成感を実感しました。

現在は伊勢製作所（三重県伊勢市）の開発本部に所属し、産業用ロボットのサーボモーター向けブレーキ摩擦材の開発を担当しています。新材料配合による試作品性能を、世界で最初に確認できることが醍醐味です。将来は未解明な現象も多いトライボロジー分野の知見を深め、高性能な製品開発に挑戦したいです。皆さんも失敗を恐れず、納得いくまで突き詰める姿勢を大切にしてください。

（鳥羽商船高等専門学校卒）

機

2週間の就業体験



高塚 穣さん
試験部疲労試験課
金属材料係

キグチテクニクス

モノづくりが好きで、父から「高専に行けば就職先の選択肢が増える」とアドバイスもあり、地元の米子高専機械工学科に進学しました。機械工学の全体的な内容を学び、実習では工作機械を使った金属加工も体験しました。専攻科では機械に加え、電子や電気といったモノづくり全般の知識を身につけることができました。

本科の4年生時と専攻科の1年生時に、キグチテクニクスのインターンシップに参加しました。特に専攻科の時は2週間と期間が長く、現場で仕事をしっかりと体験できました。職場の雰囲気が非常に良くて、社員の人たちは気さくに話しかけてくれました。

当社には2023年に入社し、試験部疲労試験課に配属されました。金属を引っ張ったり圧縮したりして、疲労度を試験する仕事です。1年目は半年ほど先輩社員の補助をしながら、試験の手順などを覚えました。今では一人で試験ができるようになりました。

今後は顧客からの相談に直接対応できるようになりたいです。そのためには地道に知識と技術を蓄えていきたいと考えています。

（米子工業高等専門学校卒）

機

冷却装置に興味



池田 宗心さん
技術本部 低温機器部
技術課

鈴木商館

産業用ガスの商社として、大学などの研究施設で使われる冷却装置を製作しています。

具体的には、予算や必要な機能を顧客にヒアリングして設計し、図面を作成して加工会社に装置を組み立ててもらい、試験して納品します。一つの案件を一貫して任せてもらえるので、責任感を持って働けます。

冷やしたいモノや保ちたい温度は顧客により異なるので、設計は一品一様です。応用力が求められ、装置が完成した時には達成感や成長を感じられます。

高専では電気配線や制御工学、高圧機器を学びました。専攻分野とは異なる冷却装置に興味を持ったのは、液体窒素をかけて冷やした超電導体が磁石を浮上させるのを見たことがきっかけです。結果が目に見えるのが面白いと感じました。そこで当社の低温機器部を知り、会社見学に参加。若手社員が多く親しみを感じたこともあり入社を決めました。

現在入社7年目。目標は、上司の立ち会いなしで顧客と打ち合わせできるようになることです。高専生には専攻分野に限らず興味を持てる分野を見つけてもらいたいです。

（一関工業高等専門学校卒）

電

先輩からのメッセージ
支えろ！ 産業
Message

この特集の「紙面PDF」がこちらからご覧になれます▶▶



富山高専
鳥羽商船
広島商船
大島商船
弓削商船

海の仕事、広がる未来

challenge を応援 高専 KOSEN 2026 Produced by 日刊工業新聞社

練習船の災害対応能力生かす

被災地支援

他船の活動把握に課題も

2023年３月に就航した大島商船高専の練習船「大島丸」を１番船に、更新期を迎えた商船系５高専の代船建造が続く。すでに弓削商船の「弓削丸」、鳥羽商船の「鳥羽丸」、富山の「若潮丸」が更新され、残る広島商船の「広島丸」も26年度末までに完成を予定する。 （15面に関連記事）



被災地支援に来ていた給水車のネットワークで大島丸の存在が広まった（大島商船高専提供）

新造された練習船はシリーズ船として基本設計を同じにするものの、技術教育の方向性に応じてそれぞれの装備に特徴がある。一方、共通して盛り込まれているのが給水や給電、携帯電話の移動基地局といった災害対応機能だ。地震などの被災地に赴き、水や電気を供給するとともに、被災者にシャワーや居室を提供することなども念頭に置かれている。

「令和８年熊本地震」では更新された大島丸、弓削丸と、更新前の広島丸が８月14―22日の間に順次、被災地支援のため八代港（熊本県八代市）に入った。支援は文部科学省から国立高専機構を通じて依頼されたもの。支援活動の基本方針を商船系５高専の校長会でまとめ、米マイクロソフトの業務用チャットサービス「Ｔｅａｍｓ（チームズ）」で状況を関係者間で逐次共有しながら活動した。

８月14―16日、最初に八代港で支援に当たった大島丸は中村泰裕船長を含む乗組員９人の体制。現地で都城高専の田村隆弘校長をリーダーとする佐世保高専、有明高専、熊本高専の教職員らの陸上支援チームと連携してシャワーの提供や給水支援を展開した。「休憩を勧めても活動を続ける彼らに大きな感銘を受けた」と中村船長は言う。

大島丸は3日間で延べ１００人にシャワーサービスを提供したほか、個人や給水車に約25㌧の給水を実施。後続の弓削丸、広島丸へと役割を引き継いだ。

中村船長は「情報が広く出てこない限り、現地の状況を把握できないことがよく分かった」と今回の活動を振り返る。八代港では国土交通省の小型船２隻が先に給水活動を行っており、支援内容が重複した。自衛隊も大型フェリーを使って入浴・休憩施設として提供していた。「自船の情報を発信するシステムを構築しておきたい。支援を被災者に周知するだけでなく、ほかの船は別の支援ができる。船同士のネットワークも構築できるのではないか」と提案する。

一方、今回のように入港時、海底や岸壁の状況など必要な情報が足りないこともある。「船に乗れば初めて入る港もある。行ったことがないから無理だとは言えない。ほかの船が着く岸壁をうかがい、『これなら行ける』と見定めたら思い切って船を進める。船乗りとは、もともと冒険者なのだから」と口元を緩める。

目指せ！上級資格

鳥羽商船高専

在学中に上級海技士の筆記合格を

三級海技士の免状取得を目指せる商船系高専。その学びの先を見据え、在学中に一級・二級など上級資格の筆記試験合格を目指すことはその後のキャリアに大きな意味を持つ。外航船会社では上級資格の取得を採用条件とする企業も多く、同じ評価であれば資格を持つ学生が優位になることもある。鳥羽商船高専の鎌田功一商船学科長は「海上職に就いてから受験するとなると乗船期間も長く、「船上で働きながら勉強するのは難しい。取れるうちに取っておくことが大切」と話す。

試験は年４回実施されるが、最後の機会は５年生座学修了後の実習期間中で受験できない。入社前に資格取得の条件を満たすためには早めの準備が欠かせない。鳥羽商船高専では授業に加え、教員の個別指導で学生の挑戦を後押ししている。コロナ禍前までは希望者を対象に練習船での合宿を開き、試験勉強を支援していた。機関系の学生にとっては、実物の機械に触れながら学べる貴重な機会にもなっていたという。

上級資格は採用時の評価につながるだけでなく、船員としての知識や技能を証明する指標でもある。出題範囲は広く、将来の口述試験や実務に対応するには、単なる暗記ではなく理解を伴った学習が求められる。

「資格は行きたいところに行くための選択肢を広げるもの」と鎌田学科長。商船学科での日々の学びを土台に、在学中から計画的に資格取得を目指すことが、将来のキャリア形成につながると話す。

商船系５高専進学ガイダンス

外航船員の魅力伝える

参加者に現場目線で船員の魅力を伝えた（右富山高専出身の無関さん左大島商船高専出身の牧野さん）



8月、神戸市の三宮コンベンションセンターで「国立高等専門学校（商船学科）５校合同進学ガイダンス2026」が開かれた。主催は日本船主協会。中学生とその保護者を対象に、外航船員という仕事の魅力や、富山、鳥羽商船、広島商船、大島商船、弓削商船の各高専の特色を紹介した。会場には各校がブースを設け、個別相談も行った。

合同ガイダンスは2008年にスタートした。現在は年2回、横浜市と神戸市で開催。日本人船員確保のための取り組みの一つとして日本船主協会と高専が連携している。国土交通省は日本経済を支えるのに必要な外航船の日本人船員を5500人と試算するが、現状は約2000人。人材不足は深刻で、「興味を持ってもらい、一人でも多く増やしたい」（日本船主協会）という。

ガイダンスでは富山高専出身で商船三井の一等航海士・無関健一朗さんと、大島商船高専出身でエヌワイケイ・エナジー・オーシャン（横浜市西区）の二等機関士・牧野綜太さんが登壇し、高専での学びや、船上での経験、やりがいを語った。

現役船員に聞いた 商船系学生へのメッセージ

一等航海士 無関健一朗さん
「船乗りは世界の動向をダイレクトに感じられる。港のストライキなどネガティブさも含めて世界のニュースが自分ごとになります。国内に2000人しかいないうちの1人になるというのも特別感があっていいのでは」

二等機関士 牧野綜太さん
「外航を目指さず、船に乗らない選択をする人も多いですが、もったいない。外航船にはいろんな活躍の場があります。船での経験を生かして船級機関や船舶管理会社で働くことも可能。選択肢が広がりますよ」

富山高専

5代目練習船「若潮丸」が就航


若潮丸の５代目は推進電動機を搭載

2026年3月、富山高専の5代目練習船「若潮丸」が就航した。4代目に比べて海洋環境観測システムを強化したほか、災害時の被災地支援機能も備えた。遠隔操作型無人潜水機や、航走しながら海水の温度や塩分を調査する装置などを導入。商船系5高専の練習船の中でも海洋に関する調査・研究機能が充実している。

海洋調査機能を充実

5代目はディーゼルエンジンに加え、推進電動機を搭載した。調査時に静粛性や低速航行、定位置保持が求められる場合には、主機を電動に切り替えて運航できる。船内の操船区画にシミュレーターを備えているのも特徴で、実際の操船とシミュレーターによる操船を組み合わせた反復訓練が可能だ。

災害発生時の被災地支援機能も備える。被災者への給水や給電、居住施設の提供に加え、被災地で通信の復旧が困難な場合には船舶型携帯電話基地局として運用できる。支援物資や復旧に必要な資機材を海上から輸送するなど、輸送面でも被災地支援に貢献する。



株式会社 宇徳
〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通4-24 TEL.045-201-6582
URL.https://www.utoc.co.jp/
UTOC
株式会社 宇徳 マスコットキャラクター とくぞうくん。
採用ホームページ

challengeを応援
高専
KOSEN 2026
Produced by 日刊工業新聞社

この特集の「紙面ＰＤＦ」がこちらからご覧になれます▶▶

東レエンジニアリング

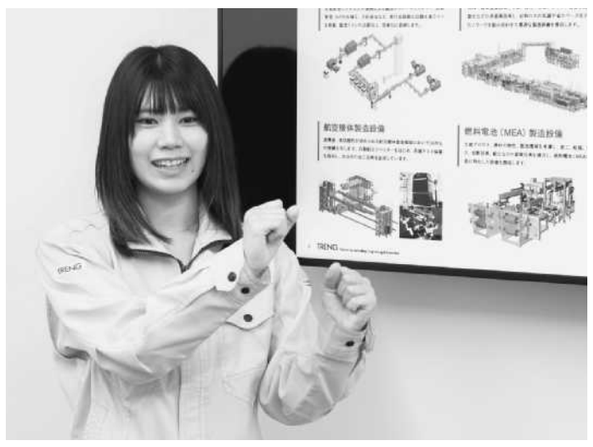
「自分のアイデアや技術から新しい価値を生み出し、社会の発展に貢献できる」―。東レエンジニアリングはメカトロファインテックと、エンジニアリングの両事業で世界のモノづくりを支える。

メカトロ事業は半導体や二次電池などの先端産業向けに製造・検査装置を開発し、スマートフォンやＡＩ、電気自動車などの製品づくりに貢献している。エンジ事業は医薬品やファインケミカル分野を中心に、工場やプラントの設計・調達・施工を一貫受注。ファクトリーオートメーション（ＦＡ）技術で生産設備の自動化、省人化、高品質化も実現する。「機械や電気、化学、情報など豊富な専門知識を持つ技術者が協力しあって世界を変えていく」（人事部）。技術者のメイン拠点は滋賀県大津市。琵琶湖畔にあって過ごしやすい。京都、大阪に近く、都会的な趣味も楽しめる。福利厚生は親会社の東レと同等。「高専で身につけた力を存分に発揮してもらえる」（同）環境だ。「『自分の技術が世界を変える瞬間を見てみたい！』という人に当社の扉をたたいてほしい」と呼びかける。

高専の力を存分に発揮



「TRENG―PLPコータ」



皆が誇りを持つ仕事

東レエンジニアリング　エンジニアリング事業本部 技術統括部ＦＡ技術部１チーム　**山下 彩乃さん**

入社後の勉強期間を終え、昨冬から航空機用リベッターの機械設計に携わっています。今はリピート案件の3号機で設計の主担当。稼働音の抑制など2号機での課題解決と、お客さまへの提案に取り組んできました。今後も組み立て、試運転、現地工事に来夏ごろまで関わっていきます。

装置の改良は全体の動きを理解していなければできません。材料力学など高専の実習で身につけた知識が役立っています。同時に鍛えられた、自ら考えて行動する力も。もちろん自分だけでは難しい場面もありますが、そんなときはプロフェッショナル感漂う上司や先輩の助言が頼りになります。

航空機の整備会社に行ったインターンシップで「できあがったモノを触るより、自分が何かを作りたいんだ」と悟りました。就活期間が残り少なくなる中、東レエンジニアリングを選んだのは直感。会社のことを詳しく知ったのも面接後の工場見学です。ただ社員の皆さんが自分の手がける機械にとても詳しく、誇りを持って仕事を語る姿に迷う余地はありませんでした。直感は正しかったですね。

（都城工業高等専門学校卒）　機



生産技術の仕事に夢中

東レエンジニアリング　通信制御システムカンパニー 生産部生産技術課　**大石 元輝さん**

東京計器に入社してから1年半で、宇宙関連のスタートアップに出向しました。その会社には、あらゆる会社から集うプロフェッショナル達の個々の知見を「直接見て学ぶ」という、職人気質の文化がありました。

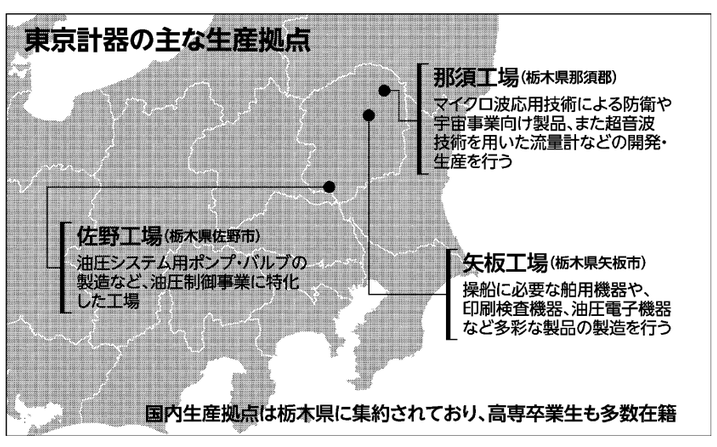
最初は戸惑いましたが、高専で培った「自主性」を発揮し、行動力と思考力を鍛えながら前向きに働くことができました。出向先から戻ると、改めて当社には長い歴史の中で積み上げてきた「型」がある良さを実感しました。

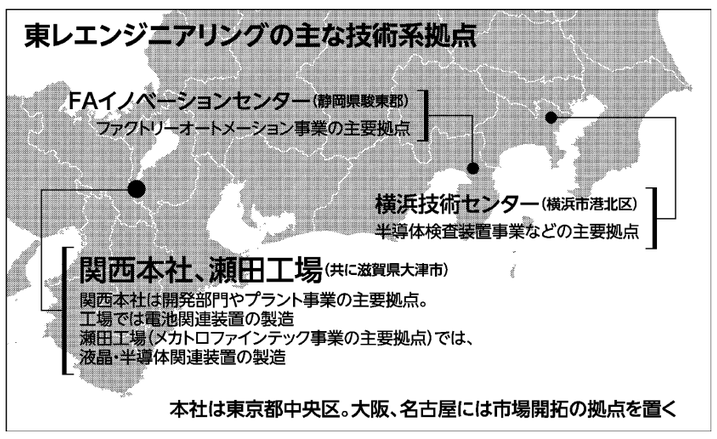
高専入学当初、数学の授業がいきなり英語で始まった時の衝撃は今でも覚えています。訳が分からないまま食らいついているうちに英語そのものが好きになり、専攻科への進学もその延長線上にありました。英語能力テスト「TOEIC」は今も毎年受け続けています。

生産技術の仕事には明確な「正解」がありません。自分なりの改善策を提案しても評価が分かれることがあります。

ただその終わりのなさに、気づけば夢中になっています。高専卒と大卒の社員が区別されないところも当社の魅力の一つです。

（小山工業高等専門学校卒）　電





先輩からのメッセージ
つくれ！時代
Message

航空機の安全支える

ジャムコ　航空機整備・製造事業部 技術部航空技術課　**武田 貫汰さん**

防衛省が保有する航空機の運用サポートとマニュアル整備を担当しています。入社から半年後、機体内部の部品「ターンバックル」が折れる不具合の原因調査を任された時は、高専で学んだ「破断面検査」や「機械工学」の知識を生かすことができました。在学中は「将来使うのかな」と半信半疑だった知識が、こんな形でいきなり役に立つとは思っていませんでした。

自分が携わったマニュアルに沿って整備された機体が、実際に安全に飛んでいる。その事実があるからこそ、細かな数値のチェックにも手を抜けません。航空機にとって一番大事な「安全」を直接支えている。その実感が仕事を続ける原動力になっています。

航空の知識はほぼゼロからのスタートでしたが、入社後の2カ月半、専門学校でみっちり基礎をたたき込んでもらえたおかげで、専門用語が飛び交う現場にも不安なく立てています。

上司や先輩に分からないことを聞けば答えが返ってくる。そんな話しやすい雰囲気があり、地元仙台で腰を据えて働けることもこの会社を選んでよかったと思う理由です。

（仙台高等専門学校卒）　機





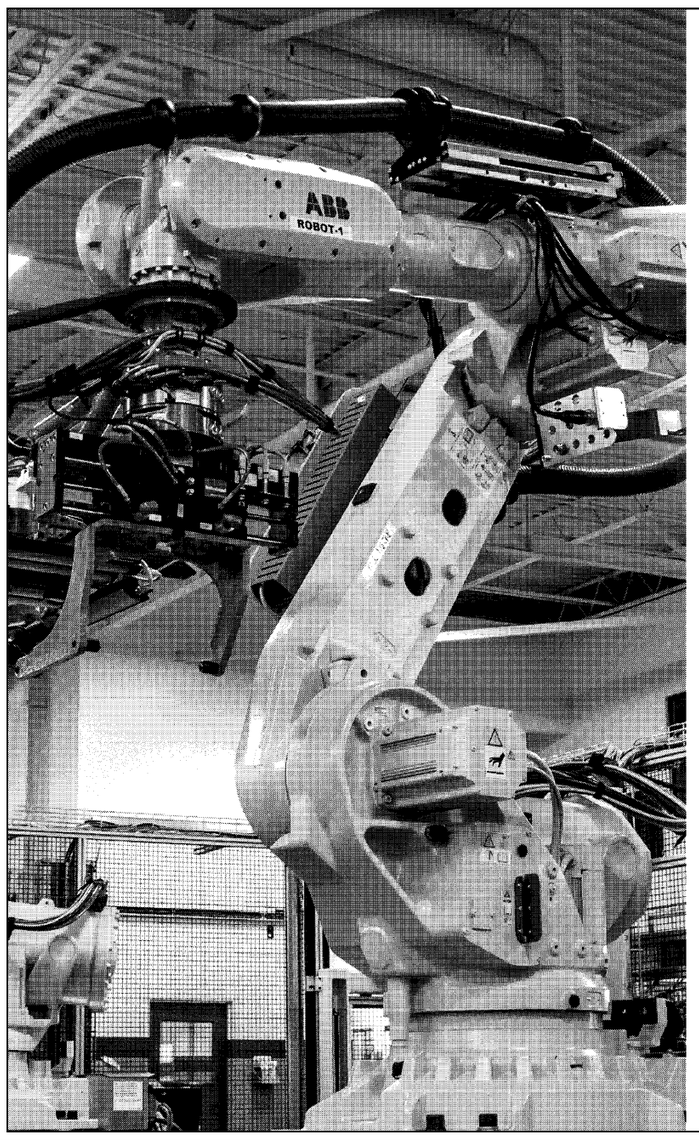


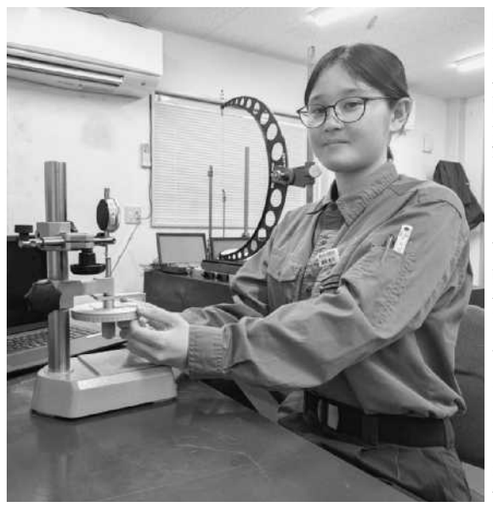
ABB Robotics
―
フィジカル AI 活用で自律型汎用ロボットの推進へ
ABB Robotics は世界 53 ヶ国に拠点を持ち、約 7,000 人の従業員を擁する産業用ロボットの総合メーカーです。
キャリアページには他の先輩社員のインタビューや事例動画も掲載！会社説明会、出張授業も承ります。ご要望の方は下記 QR コードよりお問い合わせください。
キャリアページ
ウェブサイト
ABB Robotics Japan 株式会社
東京都港区東新橋 1-5-2　汐留シティセンター 12F
Tel:03-6837-3850
Email: JP-abbrobotics@abb.com

challenge を応援
高専 KOSEN 2026
Produced by 日刊工業新聞社

先輩からのメッセージ
広げろ！ 世界

この特集の「紙面ＰＤＦ」がこちらからご覧になれます▶▶

三井三池製作所
品質保証部品質管理グループ
福田 恵子さん



モノづくりに興味を持ったきっかけは中学3年生の夏、家族で訪れた岡山県の備前長船です。刀鍛冶が鉄をたたいては水に入れて冷やし、また赤くなるまで熱する。その動作を見て「なぜこの作業をするんだろう」と疑問を持ち高専で金属を学ぶことを決めました。

高専在学中に印象に残っているのは玉鋼（たまはがね）づくりです。砂鉄を集めるところから始め、約5カ月を費やしました。8時間焼いても炉を壊したら中身が空という失敗を何度も経験し、心が折れかけました。

それでも風の送り方や木炭の投入タイミングを見直し、少しずつ改善を重ねて結果が出たときの喜びは今も忘れられません。

在学中に玉鋼づくり

就職活動で「ロードヘッダ」という掘削機械を知り、大型のモノづくりに携わりたいと気持ちが固まりました。設計から組み立てまで全工程を見られる当社の特徴にも惹かれました。配属からまだ3カ月ですが、検査を通した製品がそのままお客さまの手に渡ると思うと身が引き締まります。いずれは品質保証の領域でも力を発揮できるよう、知識を積み重ねていきたいです。

（久留米工業高等専門学校卒）機

コスモリサーチ
システム開発グループ
佐藤 泰次朗さん



設計から出荷まで

中学の頃、電子回路を組む教材でラジオを自作しました。音が流れた瞬間、目に見えない電波が情報を運ぶ不思議さに心を奪われました。それが原点で、無線通信の道を志して北九州高専へ進学しました。

本科で基本的な電気電子や情報制御を学習。無線機について学びたかったので仙台高専の専攻科へ進み、物性工学を研究しました。その中で、自らの手で製品を形にする開発の仕事に携わりたいと将来を定めました。

当社に就職したのは、無線機を一から設計して出荷まで見届けられる環境に惹かれたからです。現在は防衛向け受信機のシステム設計を担当しています。自分が考えた通りに回路が動作した瞬間「この仕事をやっていてよかった」と思えます。

基板を燃やすような失敗もありましたが、自ら考え抜いた上での挑戦であればそれを成長の糧として許容してくれる社風です。今後は宇宙・水中など未知の環境で動く装置の開発に挑戦したいです。

後輩の皆さんには、自分の得意分野を伸ばすことと、疑問点を解決しようとしてほしいです。それが技術者として武器になります。

（仙台高等専門学校卒）電

リケンＮＰＲ
開発本部 製品開発第二部 第二課
酒井 舞花さん



実験の日々が土台に

中学校の頃から理科や数学が好きで、父の母校でもあった長岡高専に進学しました。物質工学科で化学や物理の実験に明け暮れる日々は、仲間と相談しながら試行錯誤を繰り返す楽しさにあふれていました。そこで培った理系の基礎知識や実験手法などは、分野こそ違えど現在の仕事の土台になっています。

「地元で働き、生活に欠かせない自動車に関わりたい」という思いから、学校推薦を通じて当社に出会いました。見学時に感じた社員同士の和気あいあいとした雰囲気と充実した福利厚生に惹かれ、入社を決意。

現在は、自動車の変速機に使用される「シールリング」の設計や性能評価を担当しています。当初は設計やCADの知識がなく不安でしたが、どんな疑問にも優しく教えてくれる先輩たちに背中を押され、技術を習得できました。冬の雪道での通勤が大変な時に、出社時間を柔軟に変えられるフレックス制度にはとても助けられています。

後輩の皆さんには、仕事内容だけでなく「自分がどういう生活を送りたいか」という視点も大切に、就職活動してほしいですね。

（長岡工業高等専門学校卒）化

金属技研
群馬工場 技術課 技術係
小堀 雅瑠さん



幅広いモノづくり魅力

小学生の頃、リニアモーターカーの見学施設で「超伝導材料」という言葉を知り、その字面のかっこよさから興味を持ちました。

超伝導材料を研究している東海大学に進み、材料科学科で金属材料やセラミックスなど材料の性質や利用技術について学びました。在学中にたたき込まれたのが鉄の熱処理に関する知識です。鉄と炭素の割合による組織変化を示す平衡状態図を丸暗記しました。知識を生かせると思い、就職活動では超伝導材料と熱処理の2軸で企業を探しました。

当社は熱処理のほか、接合、機械加工、表面処理などの要素技術で金属部品を一貫生産しています。一つの製品や加工にとどまらず、幅広いモノづくりに携われることに魅力を感じ、入社しました。

現在は半導体製造装置の部品の製作に取り組んでいます。内部に冷却水路を持つ部品を製造するため、技術課では機械加工しやすいよう部品を分割して設計します。また加工後にロウ付けで一体化するのですが、そのための条件を設定します。現在試作している製品を量産受注につなげることを目指し、日々技術力の向上に努めています。

メタウォーター
環境エンジニアリング事業本部 資源環境事業部 資源環境技術部
上村 月乃さん



資源環境分野の先駆け

高専では制御情報工学科を専攻しました。C言語によるプログラミングやデータ構造、ロボット制御をはじめ、電気電子回路やシステム全体の設計・検証など、広く学んだことが仕事の土台になっています。卒業研究は、Pythonを用いて寮の点呼をデジタル化するシステム開発に挑戦しました。

「会社四季報」で有給取得率や離職率などを比較しながら企業研究を進め、インターンシップをきっかけに当社に入社を決意。水処理やごみ処理など、暮らしを支える社会インフラに携われることにも興味を持ちました。

2025年に入社後、資源環境技術部の電気グループに配属。リサイクルプラントの新設・改良工事を担当し、提案から設計、試運転まで携わっています。特に更新工事で主担当を務め、無事故で工事を完了できたことが大きな自信になりました。現在2年目ですが、将来は設計から試運転まで一人で担える技術者を目指しています。

先輩と一対一で相談できる「トレーナー制度」など、手厚いサポートで成長できる環境も魅力。高専出身の社員も増えています。

（宇部工業高等専門学校卒）情





変えろ！ 社会

先輩からのメッセージ

技術者層の厚さ魅力

木村 隼大さん
BSC関西支社 技術部 技術4グループ



アズビル

2022年入社。現在は技術部で施工管理を担当しています。商業ビルや県庁などの大型施設で、中央監視システムや空調制御システムの導入工事に携わり、安全や品質、工程を管理しています。自分が携わった設備が実際に動いた瞬間に一番やりがいを感じます。

工作やモノづくりが好きで、小学生のころから高専を目指していました。人前が苦手だったため、克服したいという思いから、在学中は大学主催の勉強会など学外活動に積極的に参加しました。ソーラーラジコンカーコンテストでは、限られた予算の中で仲間と議論しながら最善をつくしました。この経験で培った調整力や課題解決力は、現在の施工管理の仕事にもつながっています。

就職活動では約80社を比較し、卒業研究で取り組んだ制御分野との関連性や、制御技術の高さ、技術者層の厚さに魅力を感じて当社への入社を決めました。

高専生の皆さんには、勉強だけでなく、興味を持ったことにはぜひ挑戦してほしいです。それらの経験や人との出会いが、社会人になってからも必ず役に立つはずです。

（石川工業高等専門学校卒）

電

仕様書わかりやすく

関口 和馬さん
EMS事業部 技術部 生産技術課 工程開発係



タカヤ

電子機器・製品の受託開発や生産を手がけるEMS事業部で、製造仕様書の作成を担当しています。現場の作業者に、組み立ての流れや注意事項を示す書類で、写真や図表を使ってわかりやすく説明する必要があります。

仕様書は1工程ごとに1―2ページ、1機種全体で10―15ページぐらい。新製品の場合、自分で一から作ります。担当になってから3年目ですが、新製品の仕様書作成は10件くらいこなしました。それ以外にも、製品仕様や使う部品の変更などで、仕様書の修正作業が頻繁に発生します。

どうやったらわかりやすい書類になるか、考えるのはパズルを解くようで楽しいです。また、営業、開発、生産の各担当をまたがってやりとりする必要がある仕事なので、EMS事業全般を見渡せる立場でもあります。

電子機器の生産にも、今後はロボットやAIを使っていく方向性です。社内にはそうした技術を研究する部署がありますし、私も勉強していきます。風通しがいい社風の会社だと思うので、自分で積極的に動いて仕事したいと思う人にはお勧めです。

（香川高等専門学校卒）

情

昭和真空

生産本部 生産部 生産二課 阿部 隆平さん



鶴岡高専に進学したのは、就職に強いことが決め手でした。就職時には待遇の良さと工場がきれいで印象が良かったことから、昭和真空を選びました。

当社は水晶デバイス用の真空蒸着装置やスパッタリング装置などを手がけており、組み立てから検査、さらに出荷して納入先での装置の立ち上げまで携わっています。現在入社5年目です。企業や大学などの研究開発に使われるオーダーメード製品が多く、毎回違う装置なので難しさもありますが、いつも新鮮な気持ちで仕事に挑んでいます。

特に重要なのは検査です。現場で装置を立ち上げた際に不具合が生じることもありますし、その場合は図面を手探りでたどり、しらみつぶしに不具合箇所を探します。不良の発生を防ぐため、事前の細かい点検を徹底しています。

現場では知識が豊富な先輩がいろいろと教えてくれます。学生の皆さんには、学生時代に「これをやり遂げた」「あれに打ち込んだ」と、自信を持って言える経験を積んでほしいと思います。それが将来の大きな力になるはずです。

（鶴岡工業高等専門学校卒）

複

KOSEN最前線2026 編集後記

英語教育　世界とつながる力備える

特集制作にあたり、全国の多くの学校から協力を得た。今年の取材でよく聞かれたのが、英語コミュニケーションや在学中の海外経験の重要性だ。「高専生は英語が苦手」というのは過去の話。1年生から英語への苦手意識を減らすコミュニケーション中心のプログラムを組む学校もあり、在学中に留学を経験する学生も増えている。秋田高専は5年間の実践的な英語教育や海外研修に力を入れ、全国の高専4年生のTOEIC平均点を100点ほど上回るというから、やはり教育の成果は大きい。呉高専は協定締結校への派遣など海外派遣を積極的に支援する。そのほか文部科学省の「トビタテ!留学JAPAN」で今年、全国高専で最多の11人が採択され、高校を含めても採択者数は全国3位となった。大学への編入学試験でもTOEICのスコアが採用されるようになり、こうした動きが高専生の英語力を押し上げている。世界とつながる力を備えた高専卒業生が、これからどのような舞台で活躍していくのか楽しみだ。

工場見学　企業を知る機会に

今年度の特集参画企業を対象に行ったアンケート（有効回答54社）によると、各地にある高専を訪問したい一方、実際に訪問できる数には、地理的制約や人員面で限界があるとの声が多かった（「年間の訪問数5校以上14校以下」と回答した企業が全体の39%）。ただ、外部からの工場・会社見学は96%の企業が受け入れ実績を持ち、今後も積極的に受け入れたいと回答している。一方、学校を取材していると、学生をもっと外に連れ出したいものの、見学先の開拓などは自力で行わざるを得ず、機会を探る先生方も多いと感じる。本特集には、一般には知られていない、産業を陰で支える優れたBtoB企業が多く掲載され、ユニークな工場見学ができる企業も少なくない。高専特集チームにご一報いただければ企業との橋渡しも可能なので、先生方は気になる企業などがあれば、ぜひご連絡いただきたい。

高専特集チーム
k-info@media.nikkan.co.jp

高専特集 ラジオコラボ企画のお知らせ

『藤田真奈の高専!突撃レポート』



CRT栃木放送　毎週土曜日 19:00~19:30
コラボ企画放送日　9月19日・26日、10月3日・10日・17日

MOLDINOとイシダで働く高専出身の先輩が登場!

radiko あるいは、高専特集特設サイトで紹介しているポッドキャストより、ぜひお聞きください。

デジタルノギス、デジタルマルチメーター、ギフトカードほか、合計33人に当たる

読者アンケート回答者に抽選でプレゼント!

「KOSEN最前線2026」を読んでいただきありがとうございます。本特集の感想をお寄せください。

回答者の中から、抽選で計33人の皆様にプレゼントを発送します。当選の発表はメールにて、当選者のみにご連絡します。

締切 11月4日(水)

右記フォームよりお申込みください。

5人
アズワン
「デジタルマルチメーター 35/6桁 DMM6000」
参考標準価格10,500円（税別）



3人
安部龍太郎（著）サイン入り
「銀嶺のかなた（一）利家と利長」
文藝春秋、定価1,980円（税込）

3人
江連智暢（著）
「トコトンやさしいメイクアップ化粧品の本」
日刊工業新聞社、定価1,980円（税込）

計8人
「Google Playギフトカード」か「Appleギフトカード」
1,500円分

4人
シンワ測定「デジタルノギス（19996）」
参考標準価格15,490円（税別）

10人
百々泰（著）／iCAD（監）
「機械設計ってこんなにおもしろい」
日刊工業新聞社、定価1,980円（税込）（商品提供／iCAD）

NEC \Orchestrating a brighter world

働きながら、学ぶ、進化する。





あなたの知識と探究心を、伸ばし続けられる。
研修・研究開発センター「FM-Base®」での実機操作、資格取得支援、
先輩技術者による実務指導を通じて、専門性を磨きながら技術者として成長していく。

施設管理事業
●設備保全 ●修繕・改修

建設事業
●設計・施工管理 ●リノベーション

工場

環境事業
●環境設備の設計・施工 ●分析

施設で、制度で、現場で。



実践的に学べる施設「FM-Base」



資格取得支援も充実



先輩技術者による実務指導

成長できる理由を、もっと。

※「FM-Base」はNECファシリティーズ株式会社の登録商標です。

NECファシリティーズ　NECプラントエンジニアリング

掲載早見表

先輩115人掲載！（10月1日付、2日付の合計）
“ロールモデル”を探そう

本日は、高専生を応援する103の企業・団体を一覧形式で紹介

便宜上、学科アイコンで表記していますが、人物本位、能力本位の採用です。
機 機械系、材料系　電 電気・電子系　情 情報系　化 化学系、生物系　建 建設系、建築系
船 商船系　社 社会的ニーズに対応した分野の学科　複 複合系学科

会社名（50音順）	業種（主な製品・サービス）	積極採用学科	本紙掲載の「先輩紹介」 卒業校（※）	本紙掲載の「先輩紹介」 掲載ページ	広告ページ
▶ア					
ＩＨＩエアロスペース	製造業（航空宇宙防衛製品）	機 電 情 複	群馬高専 情	P.19	P.25
アイエムティー	製造業（半導体・試料研摩装置メーカー）	機 電 情 化 建 船 社 複	和歌山高専 機	P.18	P.29
青木あすなろ建設	総合建設業（土木・建築工事）	機 電 建	徳山高専 建 松江高専 建	P.31	P.9
アズビル	製造業（電気機械器具）	機 電 情 化 建 船 社 複	石川高専 電	P.39	P.22
育良精機（いくらせいき）	製造業（生産用機械器具製造業）	機 電 情 建 社 複	木更津高専 機	2日付け	
石井鐵工所	製造業（金属製品）	機 電 情 化 建 船 社 複	弓削商船高専 船	P.12	P.27
イシダ	製造業（業務用機械器具）	機 電 情	弓削商船高専 電	P.27	P.11
市金工業社	製造業（産業用機械装置）	機 電	—	2日付け	
宇徳	建設業、運輸業（プラント、港湾荷役、倉庫）	機 電 情 化 建 船 社 複	広島商船高専 船 富山高専 船	P.19	P.36
ABB Robotics Japan	製造業（産業用ロボット、塗装機）	機 電	東京高専 電	P.25	P.37
ＳＫＫ	製造業（海上クレーンの製造）	機 電	高知高専 機	P.30	P.30
ＮＥＣファシリティーズ	建設業（設計・施工・施設管理）	機 電 情 化 建	熊本高専 建	P.27	P.39
ＮＥＣプラントエンジニアリング	建設業（半導体工場の施工・施設管理）	機 電 情 化 建	大分高専 電	P.27	P.39
ＮＴＮ	製造業（軸受・ドライブシャフト）	機 電 情	沼津高専 機	P.31	P.12
ＮＴＴファシリティーズ	建設業（建物のコンサルティング、企画、設計、維持管理）	機 電 情 建	佐世保高専 電	P.14	P.23
ＮＴＴフィールドテクノ	情報通信業（通信インフラ運用・保守）	機 電 情 化 建 船 社 複	岐阜高専 電	P.14	P.25
榎本機工	製造業（生産用機械器具製造業）	機 電 建 複	—	P.3	P.12
エムジー	製造業（電気機械器具製造業）	機 電 情 社 複	新居浜高専 電	P.24	P.34
王子製紙	製造業（パルプ・紙・紙加工品）	機 電 情 化 建 船 社	苫小牧高専 機	P.28	P.4
近江度量衡（おうみどりょうこう）	製造業（特殊計量設備・選別設備）	機 電 情 複	—	2日付け	
大久保歯車工業	製造業（輸送用機械器具製造業）	機 電 情 社 複	久留米高専 機	P.17	P.26
大河内金属	製造業（アルミ素材・加工品）	機 電 情 化 建 船 社 複	—	2日付け	
大阪中小企業投資育成（提供）	公的金融機関	投資先企業が高専生を採用	—	—	P.30
大塚精工	製造業（電気機械器具製造業）	機 電 情 化 建 船 社 複	—	P.34	P.14
オオバ	学術研究，専門・技術サービス業（建設コンサルタント業）	建	岐阜高専 建	P.23	P.34
オプテックス・エフエー	製造業（産業用センサ開発）	機 電 情	香川高専 電 舞鶴高専 電	P.33	P.13
▶カ					
カシフジ	製造業（工作機械）	機 電 情	久留米高専 機	P.3	P.8
川金コアテック（川金ＨＤ）	製造業（土木建築用機材の設計から販売）	機 電 情 化 建 船 社 複	—	2日付け	
ＫＡＮＳＯテクノス	建設業（土木・建築工事）	機 電 化 建	舞鶴高専 建 神戸市立高専 建	P.28	P.6
関電工	建設業（総合設備工事）	機 電 情 建 複	東京都立産技高専 電	P.11	P.22
菊池精器製作所	製造業（電気機械器具）	機 電 情 化 社 複	茨城高専 機	P.22	P.33
キグチテクニクス	専門・技術サービス業（製品検査業）	機 電 情 化 複	米子高専 機	P.35	P.16
キタムラ機械	製造業（工作機械）	機 電 情 化 建 船 社 複	富山高専 機	P.4	P.12
キヤノンＩＴソリューションズ	情報通信業（情報サービス業、SIer）	機 電 情	—	P.24	P.38
九州テン	製造業（電子、通信機器製造）	機 電 情	佐世保高専 電	P.29	P.8
京光製作所	製造業（電子機器・成形）	電	—	—	P.32
金属技研	製造業（熱処理、HIP処理、機械加工、設計 他）	機 電 情 化 建 船 社 複	—	P.38	P.21
きんでん	建設業（設備工事業）	機 電 情 建	高知高専 電	P.29	P.7
日下部機械	卸売業，小売業（機械設備器具販売・開発・設計）	機 電 情 化 建 船 社 複	北九州高専 化	P.17	P.25
熊防メタル	金属製品製造業（金属製品表面処理）	機 化	—	P.7	P.2
倉敷ボーリング機工	製造業（表面処理・機械加工）	機 電 情 化 社 複	—	—	P.19
工業所有権協力センター	専門・技術サービス業（特許等の先行技術調査）	実務経験者を希望	活動紹介	P.26	P.24
河野製作所	製造業（医療機器）	機 電 情 化 建 船 社 複	徳山高専 機	P.8	P.20
コスモリサーチ	製造業（無線機/高速信号処理機器）	機 電 情 社 複	仙台高専 電	P.38	P.24
▶サ					
剤盛堂薬品（ざいせいどうやくひん）	製造業（化学工業：生薬・漢方製剤）	機 情 化	和歌山高専 化	P.30	P.30
さいたま市（提供）	さいたま市リーディングエッジ企業	機 電 情 化 建 船 社 複	—	—	P.24
三機工業	建設業（設備工事業）	機 電 情 化 建 船 複	福井高専 建	P.25	P.34
三協立山	製造業（金属製品）	機 電 情 化 建 船 社 複	富山高専 情	P.31	P.10
三建設備工業	建設業（設備工事業）	機 電 情 化 建 社 複	釧路高専 建	P.29	P.10
三精テクノロジーズ	製造業（舞台・遊園地ライド・昇降機）	機 電 情 建	沼津高専 情	P.23	P.37
三洋化成工業	製造業（化学工業）	機 電 化	久留米高専 化	P.8	P.3
山陽マシン	製造業（生産用機械器具）	機 電 情	呉高専 機	P.34	P.15
三和パッキング工業	製造業（輸送用機械器具製造）	機 電 情 化 複	奈良高専 機	P.30	P.30
J-POWER（電源開発）	電気業（発電・送変電・通信）	機 電 情 建 複	呉高専 電	P.11	P.5
J-POWERテレコミュニケーションサービス	建設業（電気通信工事業）	機 電 情 化 建 船 社 複	仙台高専 情	P.11	P.5
ジャノメ	製造業（家庭用ミシン、産業機器）	機 電 情	東京都立産技高専 電 東京高専 情	P.16	P.31
ジャムコ	製造業（輸送用機器）	機 電 情 化 建 社 複	仙台高専 機	P.37	P.18
ＪＵＫＩ	製造業（工業用・家庭用ミシン、産業機器）	機 電 情	東京都立産技高専 機	P.28	P.14
住宅資材センター（ボラスグループ）	建設業，運輸業（住宅設備の販売・施工等）	機 電 建	小山高専 建	P.34	P.11

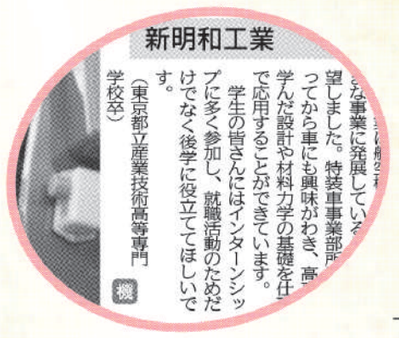
会社名（50音順）	業種（主な製品・サービス）	積極採用学科	本紙掲載の「先輩紹介」 卒業校（※）	本紙掲載の「先輩紹介」 掲載ページ	広告ページ
昭電	製造業（災害対策製品の製造及びそれに伴う各種工事）	機 電 情 化 建 社 複	和歌山高専 電	P.13	P.29
昭和真空	製造業（真空技術応用装置）	機 電 情 複	鶴岡高専 複	P.39	P.22
シンフォニアテクノロジー	製造業（電気機械器具）	機 電 情	鳥羽商船高専 機	P.35	P.17
新明和工業	製造業（輸送用機械器具製造業）	機 電 情 社 複	東京都立産技高専 機	P.27	P.1
Ｓｕｇａｎｏ	製造業（軟包装フィルム製造、加工、販売）	機 電 情 化 建	舞鶴高専 建	P.30	P.30
スギノマシン	製造業（産業機械）	機 電 情 化 建 船 社 複	富山高専 電	P.7	P.23
鈴木商館	ガス業，卸売業（産業用・医療用高圧ガス）	機 電 化	一関高専 電	P.35	P.17
▶タ					
大日本印刷（ＤＮＰ）	製造業（印刷・同関連），情報通信業（情報サービス）	機 電 情 化	八戸高専 機	P.13	P.29
タカトリ	機械装置製造業（産業用装置など）	機 電 情	奈良高専 情	P.30	P.30
タカヤ	製造業，情報通信業（電気機械器具，情報サービス）	機 電 情 社 複	香川高専 情	P.39	P.23
タダノ	製造業（建設機械の研究開発から製造・販売・サービス）	機 電 情 化 建 船 社 複	松江高専 機	P.7	P.22
中電工	建設業（総合設備工事）	機 電 情 化 建 船 社 複	広島商船高専 電	P.18	P.26
ツガミ	製造業（工作機械）	機 電 情	長岡高専 電	P.18	P.28
ＤＭＧ森精機	製造業（工作機械）	機 電 情 化 建 船 社 複	富山高専 複	P.4	P.17
ＴＭＴマシナリー	製造業（合成繊維機械）	機 電 情 化	福井高専 機	P.22	P.32
東亞合成	製造業（化学工業）	機 電 化	鶴岡高専 化	P.12	P.15
東京計器	製造業（精密機器）	機 電 情 船 複	小山高専 電	P.37	P.19
東京水道	水道業（水道業）	機 電 情 化 建 船 社 複	木更津高専 建	P.22	P.32
東洋紡	製造業（化学，バイオ，繊維）	機 電 情 化 建	—	P.16	P.27
東レエンジニアリング	製造業，建設業（プラントエンジニアリング，半導体・ディスプレイ・二次電池関連装置）	機 電 情 化 建 船 社 複	事業紹介 都城高専 機	P.37	P.7
戸上電機製作所	製造業（配電機器・制御機器の製造販売）	機 電 情 化	佐世保高専 化	P.31	P.3
トピア	製造業（自動車・輸送用機器など）	機 電 情 社 複	鈴鹿高専 電	P.24	P.34
トヨタシステムズ	情報通信業（情報サービス業）	機 電 情 化 建 船 社 複	豊田高専 機	P.13	P.23
▶ナ					
長浜製作所	製造業（業務用機械器具）	機 電 情	—	2日付け	
鍋屋バイテック会社	製造業（機械要素部品）	機 電 情 化 建 社 複	岐阜高専 機	P.13	P.33
成田空港給油施設	技術サービス業（航空機給油施設の運転保守管理）	機 電 情 化 建 社 複	苫小牧高専 電	2日付け	
日新電子工業	製造業（電気機械器具）	機 電 情 化 船 社 複	東京高専 情	P.27	P.26
日清工業（にっせいこうぎょう）	製造業（工作機械）	機 電 情 船 社 複	富山高専 船	P.4	P.16
日鉄マイクロメタル	製造業（半導体材料）	機 化	東京高専 化	P.25	P.1
日東工業	製造業（電気機械器具）	機 電 情 複	岐阜高専 情	P.3	P.8
日本ジョイント	製造業（産業用機械器具製造業）	機	—	2日付け	
日本触媒	製造業（化学工業）	機 電 情 化 建	阿南高専 化	P.33	P.4
日本特殊研砥（にっぽんとくしゅけんと）	製造業（その他の製造業）	機 化	新居浜高専 化	P.8	P.25
ニレコ	製造業（電気機械器具製造業）	機 電 情 複	—	—	P.7
▶ハ					
ハイウィン	製造業（金属・電子部品製造）	機 電	—	—	P.19
ＶＡＩＯ	製造業（電気機械器具製造業）	機 電 情 複	長野高専 情	P.16	P.29
長谷エコーポレーション（長谷エG） 長谷エリフォーム（長谷エG）	建設業（総合建設業）	建	呉高専 建 都城高専 建	2日付け	
日立建機	製造業（建設機械メーカー）	機 電 情 船 複	舞鶴高専 機 福島高専 機	P.18	P.35
日立プラントコンストラクション	建設業（設備工事業）	機 電 情 化 建	茨城高専 化	P.14	P.19
平田機工	製造業（生産設備の製造、販売）	機 電 情	有明高専 電	P.19	P.2
不二鉱材	卸売業（耐火物専門商社、築炉工事業）	機 電 情 化 建 複	大阪府立大高専 建（注1）	P.16	P.26
扶桑精工	製造業（金型ほか金属加工）	機 電 情 社 複	—	P.17	P.24
フルヤ金属	製造業（非鉄金属製造業）	機 電 化 複	苫小牧高専 化 木更津高専 機	P.35	P.15
▶マ					
三浦工業	製造業（はん用機械器具）	機 電 情 化 建 船 社 複	鶴岡高専 機	P.33	P.11
三井三池製作所	製造業（産業用機械）	機 電 情 建 社 複	久留米高専 機	P.38	P.17
名南製作所	製造業（エンジニアリングウッド［建材］の生産機械）	機 電 情 化 建 船 複	広島商船高専 電	P.4	P.11
明和製作所	製造業（電気モータ・ギア製品の設計生産）	機 電 複	—	—	P.7
メタウォーター	電気・ガス業（水・資源環境設備）	機 電 情 建 船 複	宇部高専 情	P.38	P.20
モリタ東京製作所	製造業（医療機器）	機 電 情 化 社	茨城高専 機	2日付け	
ＭＯＬＤＩＮＯ	製造業（切削工具）	機 電 情	岐阜高専 機	P.14	P.21
▶ヤ					
安川電機	製造業（FA，産業用ロボット）	機 電 情	北九州高専 機	P.23	P.38
矢作建設工業	建設業（総合工事業）	建	岐阜高専 建	P.13	P.28
山本水圧工業所	製造業（油・水圧応用機械装置）	機 電 情 社 複	—	P.12	P.18
ＵＢＥ三菱セメント	製造業（セメント）	機 電 情 化 建 社 複	宇部高専 機	P.3	P.12
ユタニ	製造業（コイルライン、ロボット）	機 電 情 社 複	—	P.4	P.8
▶ラ					
リケンＮＰＲ	製造業（輸送用機械器具）	機 電 情 化 船	長岡高専 化	P.38	P.24

※高専卒業者のみ学校名を記載（非公表の場合あり）。（注1）現在の大阪公立大高専

学科アイコンの専攻分野からわかる



本ページでは、先輩の卒業校の後ろに学科アイコンを載せています



「先輩紹介記事」末尾に学科アイコンあり

学校別で先輩を調べるには?

特設Webページ

「KOSEN最前線2026」
https://biz.nikkan.co.jp/brand/kosen/2026/

ご意見をお寄せください

紙面についての感想やご意見、また就職活動での悩み、技術人材採用における課題感などありましたら、ぜひこちらまでお寄せください。次回の企画の参考にしてまいります。



日刊工業新聞社 マスコットキャラクター「ものたん」

日刊工業新聞社 コンテンツ企画部 k-info@media.nikkan.co.jp

公式SNSフォロー よろしくお願いします　X：@nikkan_monotan　Instagram：monotan.nkn